令和3年度文化芸術による子供育成総合事業-巡回公演事業-公演団体一覧【Iブロック】

【A区分・B区分団体】

ブロック	分野	種目	公演団体名	対象学年				企画名	演目/企画	複数年度実施
				小（低）	小（中）	小（高）	中			
I	音楽	オーケストラ等	関西フィルハーモニー管弦楽団	○	○	○	○	Enjoy Discovering the Orchestra！ 「楽しみながらオーケストラの魅力を発見しよう」	1. ロッシーニ：歌劇「ウイリアム・テル」序曲 より“スイス軍の行進” 2. モーツァルト：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より“第1楽章” 3. ジョン・ウィリアムズ：映画「スターウォーズ」より“ダース・ベイダーのテーマ” 4. チャイコフスキー：バレエ音楽「くるみ割り人形」より“花のワルツ” 5. ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」より“第1楽章” 6. 共演曲（校歌等） ［小学校］7. ピアソン：ヒップ・リップスⅡ ［中学校］7. アンダーソン：サンドペーパー・バレエ　等	
I	音楽	オーケストラ等	広島交響楽団	○	○	○	○	『オーケストラの名曲紀行～ふるさとへの想いをのせて』	♪ワーグナー：楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」～第1幕への前奏曲 ♪ブラームス：ハンガリー舞曲第1番 ♪メンデルスゾーン：「夏の夜の夢」～ 結婚行進曲 ♪オーケストラと共演、みんなで歌おう！ ＊「ビリーブ」「ふるさと」等より 選択 ♪指揮者体験コーナー ♪シベリウス：交響詩「フィンランディア」 ♪校歌　等	
I	音楽	音楽劇	堺シティオペラ一般社団法人	○	○	○	○	オペラ「人魚姫の物語」 ～ドヴォルザーク『ルサルカ』堺シティオペラ オリジナルバージョン～	オペラ「人魚姫の物語」 ～ドヴォルザーク『ルサルカ』堺シティオペラ オリジナルバージョン～ 作曲：A.ドヴォルザーク 演出：坂口茉里　日本語訳詞：松井洋平 編曲：宮崎優也　衣裳：山口芙久子	
I	演劇	児童劇	人形劇団クラルテ	○	○	○	○	『あらしのよるに』	『あらしのよるに』 原作／木村裕一　講談社刊「あらしのよるに」シリーズ1～6巻より日本図書館協定選定図書 脚色／東口次登　演出／三木孝信 美術／西島加寿子 音楽／一ノ瀬季生　照明／永山康英	
I	演劇	児童劇	劇団たんぽぽ	○	○	○	－	舞台劇『いのちのまつり』	『いのちのまつり』 原作/草場一壽 「いのちのまつり」（サンマーク出版） 脚本/久野由美・松下哲子　監修/ふじたあさや 演出/大谷賢治郎　人形演出/つげくわえ　音楽/遠山裕　美術/池田ともゆき 衣装/坂本真彩　振付/酒井麻也子 照明/坂本義美　音響/山北史郎 制作/上保節子	
I	演劇	演劇	秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場	○	○	○	○	「あの夏の絵」全国公演ツアー	「あの夏の絵」 作・演出/福山啓子　美術/石井強司 照明/河崎浩　選曲/堀沢広幸 音響効果/石井隆　衣裳/宮岡増枝	
I	舞踊	バレエ	谷桃子バレエ団	○	○	○	○	実演と解説：バレエを知っていますか？ 公演「白鳥の湖」ダイジェスト版	第１部 クラシックバレエについての解説と練習風景の実演 第２部 「白鳥の湖」 ダイジェスト版 作曲：ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 原振付：マリウス・プティパ、レフ・イワノフ 再演出／振付：谷桃子　振付／髙部尚子	R1 （継続）
I	伝統芸能	歌舞伎・能楽	公益財団法人梅若研能会	○	○	○	○	たいけんから学ぶはじめての能	■能「船弁慶」 観世信光作　5番目物　猛将物　太鼓物典拠（よりどころ） 義経記　平家物語 源平盛衰記 ■狂言「盆山」	
I	伝統芸能	邦楽	公益社団法人日本三曲協会	○	○	○	○	和楽器の魅力	【A】箏と三絃の古典曲 【B】尺八の古典曲 【C】普段音楽科の授業で馴染みのある曲。児童生徒の合唱との共演も含む。 ☆ それぞれの学校と具体的に相談の上、ご要望に合わせて構成。	
I	伝統芸能	邦舞	公益社団法人日本舞踊協会	○	○	○	○	「ひらけ！日本舞踊のとびら」	「常磐津」 「京人形」 「飛び出す！日本舞踊玉手箱」 プログラム構成・演出・振付・脚本：（公社）日本舞踊協会学校公演委員会	
I	伝統芸能	演芸	一般社団法人 沖縄歌舞劇団　美	○	○	○	○	「太陽の花」―沖縄の四季を沖縄の歌と踊りと太鼓で―	琉球舞踊・沖縄音楽（古典・民謡）・民族舞踊・太鼓演舞	

【C区分団体】

G・H・I・J	音楽	オーケストラ等	京都フィルハーモニー室内合奏団	○	○	○	－	夢いっぱいコンサート	■ウイリアム・テル序曲より「スイス軍の行進」/ロッシーニ作曲 ■ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第1楽章/ヴィヴァルディ作曲 ■ずいずいずっころばし/童謡(木管五重奏) ■人形の歌～オペラ「ホフマン物語」より(歌)/オッフェンバック作曲 ■「アルルの女」よりメヌエット、ファランドール/ビゼー 作曲 ■【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】 ■ポストホルンギャロップ/ ケーニッヒ作曲 ■交響詩「魔法使いの弟子」(ナレーション付)/デュカス作曲　等	
H・I・J	音楽	音楽劇	ミラマーレ・オペラ	○	○	○	○	オペラ「おこんじょうるり」 命と呼びかけの大切さを知るために	オペラ「おこんじょうるり」 作曲：林光　原作：さねとうあきら 台本：若林一郎　演出：三浦安浩 振付：三浦奈綾	
G・H・I・J	演劇	児童劇	劇団風の子九州	○	○	○	－	「あっかんべー！」は勇気の言葉 （「やだ、やだ あっかんべー！」公演）	「やだ、やだ あっかんべー！」 作・演出/あさのゆみこ 音楽・効果/曲尾友克 美術/あさのゆみこ	
H・I・J	演劇	ミュージカル	劇団ショーマンシップ	○	○	○	－	笑って！泣いて！心揺さぶる物語を子供たちへ	『ないた赤おに』 原作：浜田廣介 脚色・演出：仲谷一志 音楽：山浦弘志 振付：近藤勇人 制作総指揮：仲谷一志	
G・I・J	舞踊	バレエ	谷桃子バレエ団	○	○	○	○	チャイコフスキー三大バレエの世界	白鳥の湖、眠れる森の美女、くるみ割り人形 作曲／ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 脚本／演出／振付　高部尚子	
G・H・I・J	伝統芸能	歌舞伎・能楽	一般社団法人京都能楽囃子方同明会	○	○	○	○	囃子堂　音楽として聴く能	1. 始まりの挨拶と能楽の歴史の紹介 2. 各楽器解説 3. 早笛 4. カケ声で表現してみよう 5. 能楽囃子の表現法（大ベシ・流シ） 6. 三番三共演 7. 神楽 8. 獅子 9. 終わりの挨拶と質問コーナー	
I・J	伝統芸能	邦楽	オーラJ	○	○	○	○	日本の自然と音　～尺八～	■楽器の解説（尺八・篠笛・能管・龍笛などを紹介） ■鹿の遠音　古典（解説込） ■鶴の巣籠　古典（解説込） ■子供のためのポップスメドレー ■ソネット（Ⅰ－Ⅴより）　三木稔　作曲 ■Doldrums Ⅲb ～尺八と聴衆のための協奏曲～　山本和智　作曲	
I・J	伝統芸能	演芸	「笑てっ亭」上方落語と英語落語	○	○	○	○	「笑てっ亭」上方落語と英語落語	❶落語の解説 ❷英語落語「寿限無」等 ❸英語落語「動物園」等 ❹上方落語チャレンジ（体験コーナー）	
I・J	伝統芸能	演芸	落語と紙切り	○	○	○	○	落語と紙切り	❶寄席入門 ❷紙切り ❸落語 ❹紙切り大喜利 ❺紙工劇落語「牛ほめ」など	

※新型コロナウイルス感染症拡大予防対策については，実施決定後に令和3年4月以降の状況及び令和3年度予算等を勘案し，文化庁（事務局），実施団体，実施校間において，必要事項を検討・調整の上で実施予定です。このため，各企画の出演希望調書では通常規模の公演を想定した企画内容を記載しています。

※複数年度実施欄に「R1」の記載がある団体は令和元年度から，「R2」の記載がある団体は令和2年度から，「R3」の記載がある団体は令和3年度から3年間同じブロックで公演を行う団体です。

※http://www.kodomogeijutsu.go.jp/junkai/kouen.htmlから、団体のホームページや現在実施されている令和2年度の情報を閲覧することができます。

		A・B区分団体										
		I227	I240	I310	I410	I422	I511	I1606	I901	I1107	I1204	I1310
		関西フィルハーモニー管弦楽団	広島交響楽団	堺シティオペラ 一般社団法人	人形劇団クラルテ	劇団たんぽぽ	秋田雨雀・土方与志記念　青年劇場	谷桃子バレエ団	公益財団法人 梅若研能会	公益社団法人 日本三曲協会	公益社団法人 日本舞踊協会	一般社団法人 沖縄歌舞劇団　美
巡回ブロック		I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
種目		オーケストラ等	オーケストラ等	音楽劇	児童劇	児童劇	演劇	バレエ	歌舞伎・能楽	邦楽	邦舞	演芸
前日仕込みの有無		なし	なし	あり	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
6月1日	火	●							○	○		○
6月2日	水	○							○	○		○
6月3日	木								○	○		○
6月4日	金								○	○		○
6月5日	土											○
6月6日	日	●										○
6月7日	月	○							○	○		○
6月8日	火	○							○	○		○
6月9日	水	○							○	○		○
6月10日	木								○	○		○
6月11日	金								○	○		○
6月12日	土											○
6月13日	日											○
6月14日	月		●							○		○
6月15日	火		○							○		○
6月16日	水		○							○		○
6月17日	木		○							○		○
6月18日	金		○							○		○
6月19日	土		○									○
6月20日	日		○									○
6月21日	月		○						○	○		○
6月22日	火	●	○						○	○		○
6月23日	水	○	○						○	○		○
6月24日	木	○	●						○	○		○
6月25日	金	○							○	○		○
6月26日	土											○
6月27日	日											○
6月28日	月	●		○						○		○
6月29日	火	○		○						○		○
6月30日	水	○		○						○		○
7月1日	木	○		○						○		○
7月2日	金	○		○						○		○
7月3日	土			○								○
7月4日	日			○								○
7月5日	月			○						○		○
7月6日	火			○						○		○
7月7日	水			○						○		○
7月8日	木			○						○		○
7月9日	金			○						○		○
7月10日	土			○								○
7月11日	日			○								○
7月12日	月			○						○		○
7月13日	火			○						○		○
7月14日	水			○						○		○
7月15日	木			○						○		○
7月16日	金			○						○		○
7月17日	土											
7月18日	日											
7月19日	月											
7月20日	火	○										
7月21日	水	○										
7月22日	木	○										
7月23日	金	○										
7月24日	土											
7月25日	日											
7月26日	月	●										
7月27日	火	○										
7月28日	水	○										
7月29日	木											
7月30日	金											
7月31日	土											
8月1日	日											
8月2日	月											
8月3日	火											
8月4日	水											
8月5日	木											
8月6日	金											
8月7日	土											
8月8日	日											
8月9日	月											
8月10日	火											
8月11日	水											
8月12日	木											
8月13日	金											
8月14日	土											
8月15日	日											
8月16日	月											
8月17日	火											
8月18日	水											
8月19日	木											
8月20日	金											
8月21日	土											
8月22日	日											
8月23日	月	●										
8月24日	火	○								○		○
8月25日	水	○								○		○
8月26日	木	○								○		○
8月27日	金	○								○		○
8月28日	土											○
8月29日	日											○
8月30日	月									○		○
8月31日	火									○		○
9月1日	水	○								○		○
9月2日	木	○								○		○
9月3日	金									○		○
9月4日	土											○
9月5日	日											○
9月6日	月								○	○		○
9月7日	火								○	○		○
9月8日	水								○	○		○
9月9日	木								○	○		○
9月10日	金								○	○		○
9月11日	土											○
9月12日	日							●				○
9月13日	月	●						○		○		○
9月14日	火	○						○		○		○
9月15日	水	○						○		○		○
9月16日	木	○						○		○		○
9月17日	金							○		○		○
9月18日	土											○
9月19日	日											○

		C区分団体							
		K263	K316	K442	K621	K711	K940	K1132	K1329	K1330
		京都フィルハーモニー室内合奏団	ミラマーレ・オペラ	劇団風の子九州	劇団ショーマンシップ	谷桃子バレエ団	一般社団法人 京都能楽囃子方同朋会	オーラJ	「笑てっ手」上方落語と英語落語	落語と紙切り
巡回ブロック		G/H/I/J	H/I/J	G/H/I/J	H/I/J	G/I/J	G/H/I/J	I/J	I/J	I/J
種目		オーケストラ等	音楽劇	児童劇	ミュージカル	バレエ	歌舞伎・能楽	邦楽	演芸	演芸
前日仕込みの有無		なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
6月1日	火	○	○			○	●	○	○	○
6月2日	水	○	○			○	●	○	○	
6月3日	木	○	○			○	●	○	○	
6月4日	金		○			○	●	○		○
6月5日	土		●							
6月6日	日		●	●		●				
6月7日	月		○	○		○	○	○	○	○
6月8日	火		○	○		○	○	○	○	○
6月9日	水		○	○		○	○	○	○	
6月10日	木		○	○		○	●	○	○	○
6月11日	金		○	○		○	●	○	○	○
6月12日	土		●							
6月13日	日		●			●				
6月14日	月		○	○		○	○	○	○	○
6月15日	火		○	○		○	○	○	○	○
6月16日	水		○	○		○	○	○		
6月17日	木		○	○		○	○	○	○	
6月18日	金		○	○		○	○	○	○	○
6月19日	土		●							
6月20日	日					●				
6月21日	月	○		○		○	○	○	○	○
6月22日	火	○		○	●	○	○	○	○	
6月23日	水	○		○	○	○	○	○	○	○
6月24日	木	○		○	○	○	●	○	○	○
6月25日	金	○		○	○	○	●		○	○
6月26日	土									
6月27日	日									
6月28日	月			○	○	○	○	○	○	○
6月29日	火			○	○	○	○		○	○
6月30日	水			○	○	○	○	○	○	○
7月1日	木			○	○	○	○	○		○
7月2日	金			○	○	○	○	○	○	○
7月3日	土									
7月4日	日					●				
7月5日	月	○		○	○	○	○	○	○	○
7月6日	火	○		○	○	○	○	○	○	○
7月7日	水	○		○	○	○	○	○	○	○
7月8日	木	○		○	○	○	○	○	○	○
7月9日	金	○		○	○	○	○	○	○	○
7月10日	土									
7月11日	日					●				
7月12日	月	○				○	○	○	○	○
7月13日	火	○				○	○	○	○	○
7月14日	水	○				○	○	○	○	○
7月15日	木					○	○	○	○	○
7月16日	金					○	○	○		○
7月17日	土									
7月18日	日									
7月19日	月									
7月20日	火									
7月21日	水									
7月22日	木									
7月23日	金									
7月24日	土									
7月25日	日									
7月26日	月									
7月27日	火									
7月28日	水									
7月29日	木									
7月30日	金									
7月31日	土									
8月1日	日									
8月2日	月									
8月3日	火									
8月4日	水									
8月5日	木									
8月6日	金									
8月7日	土									
8月8日	日									
8月9日	月									
8月10日	火									
8月11日	水									
8月12日	木									
8月13日	金									
8月14日	土									
8月15日	日									
8月16日	月									
8月17日	火									
8月18日	水									
8月19日	木									
8月20日	金									
8月21日	土									
8月22日	日									
8月23日	月									
8月24日	火						○	○	○	○
8月25日	水						○	○	○	○
8月26日	木						○	○	○	
8月27日	金						●		○	
8月28日	土									
8月29日	日									
8月30日	月				○		○	○	○	○
8月31日	火				○		○	○	○	○
9月1日	水	○			○	●	○	○	○	○
9月2日	木	○			○	○	○	○	○	○
9月3日	金	○			○	○	○	○	○	○
9月4日	土									
9月5日	日					●				
9月6日	月	○			○	○	○	○	○	○
9月7日	火	○			○	○	○	○	○	○
9月8日	水	○			○	○	○	○		
9月9日	木	○			○	○	○	○	○	○
9月10日	金	○			○	○	○	○	○	○
9月11日	土									
9月12日	日					●				
9月13日	月	○			○	○	●	○	○	○
9月14日	火	○			○	○	●	○		
9月15日	水	○			○	○	○	○	○	○
9月16日	木	○			○	○	○	○	○	○
9月17日	金	○			○	○	○	○	○	○
9月18日	土									
9月19日	日									

		A・B区分団体										
		I227	I240	I310	I410	I422	I511	I1606	I901	I1107	I1204	I1310
		関西フィルハーモニー管弦楽団	広島交響楽団	堺シティオペラ 一般社団法人	人形劇団クラルテ	劇団たんぽぽ	秋田雨雀・土方与志記念　青年劇場	谷桃子バレエ団	公益財団法人 梅若研能会	公益社団法人 日本三曲協会	公益社団法人 日本舞踊協会	一般社団法人 沖縄歌舞劇団　美
巡回ブロック		I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
種目		オーケストラ等	オーケストラ等	音楽劇	児童劇	児童劇	演劇	バレエ	歌舞伎・能楽	邦楽	邦舞	演芸
前日仕込みの有無		なし	なし	あり	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
9月20日	月							●				○
9月21日	火							○		○		○
9月22日	水							○		○		○
9月23日	木							●				○
9月24日	金							○		○		○
9月25日	土											○
9月26日	日							●				○
9月27日	月	●		○				○	○	○		○
9月28日	火	○		○				○	○	○		○
9月29日	水	○		○				○	○	○		○
9月30日	木	○		○				○	○	○		○
10月1日	金	○		○				○	○	○		○
10月2日	土			○								○
10月3日	日			○								○
10月4日	月	●		○				○	○	○		○
10月5日	火	○		○				○	○	○		○
10月6日	水	○		○				○	○	○		○
10月7日	木	○		○				○		○		○
10月8日	金			○			●	○		○		○
10月9日	土			○								○
10月10日	日			○								○
10月11日	月			○				●				○
10月12日	火			○	●		○	○	○	○		○
10月13日	水			○	○		○	○	○	○		○
10月14日	木			○	○		○	○	○	○		○
10月15日	金			○	○		○	○	○	○		○
10月16日	土				○							○
10月17日	日				○			●			●	○
10月18日	月	●	●		○		○	○	○	○	○	○
10月19日	火	○	○		○		○	○	○	○	○	○
10月20日	水	○	○		○		○	○	○	○	●	○
10月21日	木		○		○		○	○	○	○	○	○
10月22日	金		○		○		○	○	○	○	○	○
10月23日	土		○		○							○
10月24日	日		○		○			●			●	○
10月25日	月		○		○		○	○		○	○	○
10月26日	火		○		○		○	○		○	○	○
10月27日	水		○		○		●	○		○	●	○
10月28日	木		○		○			○		○	○	○
10月29日	金		○		○			○		○	○	○
10月30日	土		○		○							○
10月31日	日				○			●			●	○
11月1日	月				○			○		○	○	○
11月2日	火				○			○		○	○	○
11月3日	水				○			●			●	○
11月4日	木				○			○		○	○	○
11月5日	金				○			○		○	○	○
11月6日	土											○
11月7日	日					●					●	○
11月8日	月	●				○			○	○	○	○
11月9日	火	○				○			○	○	○	○
11月10日	水	○			●	○			○	○	●	○
11月11日	木				○	○			○	○	○	○
11月12日	金				●	○			○	○	○	○
11月13日	土											○
11月14日	日											○
11月15日	月					○			○	○		○
11月16日	火	○			●	○			○	○		○
11月17日	水	○			○	○			○	○		○
11月18日	木				○	○			○	○		○
11月19日	金				○	○			○	○		○
11月20日	土				●							○
11月21日	日											○
11月22日	月					○	●			○		○
11月23日	火											○
11月24日	水					○	○		○	○		○
11月25日	木					○	○		○	○		○
11月26日	金					○	○		○	○		○
11月27日	土											○
11月28日	日											○
11月29日	月	○			●	○	○		○	○		○
11月30日	火	○			○	○	○		○	○		○
12月1日	水	○			○	○	○		○	○		○
12月2日	木	○			○	○	○		○	○		○
12月3日	金				○	○	○		○	○		○
12月4日	土											○
12月5日	日											○
12月6日	月	●			○	○	○		○	○		○
12月7日	火	○			○	○	○		○	○		○
12月8日	水	○			○	○	○		○	○		○
12月9日	木	○			○	○	○		○	○		○
12月10日	金				○	○	○		○	○		○
12月11日	土											○
12月12日	日											○
12月13日	月				○	○	○			○		○
12月14日	火				○	○	○			○		○
12月15日	水				○	○	○			○		○
12月16日	木				○	○	○			○		○
12月17日	金				○	○	○			○		○
12月18日	土				●	●						○
12月19日	日											○
12月20日	月									○		○
12月21日	火									○		○
12月22日	水									○		○
12月23日	木									○		○
12月24日	金									○		○
12月25日	土											○
12月26日	日											○
12月27日	月									○		
12月28日	火									○		
12月29日	水									○		
12月30日	木									○		
12月31日	金									○		
1月1日	土											
1月2日	日											
1月3日	月											
1月4日	火									○		
1月5日	水									○		
1月6日	木									○		
1月7日	金									○		
1月8日	土											○
1月9日	日											○
1月10日	月					●						○
1月11日	火					○				○		○
1月12日	水					○				○		○
1月13日	木					○				○		○
1月14日	金					○				○		○
1月15日	土					●						○
1月16日	日											○
1月17日	月				●					○		○
1月18日	火				○					○		○
1月19日	水				○					○		○
1月20日	木				○					○		○
1月21日	金				○					○		○
1月22日	土				●							○
1月23日	日											○
1月24日	月				●					○		○
1月25日	火				○					○		○
1月26日	水				○					○		○
1月27日	木				○					○		○
1月28日	金				○					○		○
1月29日	土				●							○
1月30日	日											○
1月31日	月											○

	C区分団体							
	K263	K316	K442	K621	K711	K940	K1132	K1329	K1330
	京都フィルハーモニー室内合奏団	ミラマーレ・オペラ	劇団風の子九州	劇団シューマンシップ	谷桃子バレエ団	一般社団法人 京都能楽囃子方同朋会	オーラJ	「笑てっ亭」上方落語と英語落語	落語と紙切り
巡回ブロック	G/H/I/J	H/I/J	G/H/I/J	H/I/J	G/I/J	G/H/I/J	I/J	I/J	I/J
種目	オーケストラ等	音楽劇	児童劇	ミュージカル	バレエ	歌舞伎・能楽	邦楽	演芸	演芸
前日仕込みの有無	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
9月20日					●				
9月21日				○	○	●	○	○	○
9月22日				○	○	●	○	○	○
9月23日					●				
9月24日				○	○	●	○	○	○
9月25日									
9月26日					●				
9月27日				○	○	○	○	○	
9月28日	○			○	○	○	○	○	
9月29日	○			○	○	○	○	○	
9月30日	○			○	○	○	○	○	
10月1日				○	○	○	○		
10月2日									
10月3日		●							
10月4日		○		○		○	○		
10月5日		○		○		○	○		
10月6日		○		○		○	○		
10月7日		○		○		○	○		
10月8日		○		○		○	○		
10月9日		●							
10月10日		●							
10月11日		●							
10月12日	○	○		○		●	○		
10月13日	○	○		○		○	○		
10月14日	○	○		○		○	○		
10月15日	○	○		○		○	○		
10月16日		●							
10月17日		●							
10月18日		○				○	○		
10月19日		○				○	○		
10月20日		○				○	○		
10月21日		○				●	○		
10月22日		○				●	○		
10月23日		●							
10月24日		●							
10月25日		○		○		○	○		
10月26日		○		○		○	○		
10月27日		○		○		○	○		
10月28日		○		○		○	○		
10月29日		○		○		●	○		
10月30日		●							
10月31日	○			○		○	○		
11月1日	○			○		○	○		
11月2日	○			○		○	○		
11月3日									
11月4日	○			○		○	○		
11月5日	○			○		○	○		
11月6日									
11月7日					●				
11月8日	○			○	○	○	○		
11月9日	○			○	○	○	○		
11月10日	○			○	○	○	○		
11月11日	○			○	○	○	○		
11月12日	○			○	○	○	○		
11月13日									
11月14日			●		●				
11月15日			○	○	○	○	○		
11月16日			○	○	○	○	○		
11月17日			○	○	○	○	○		
11月18日			○	○	○	○	○		
11月19日			○	○	○	○	○		
11月20日									
11月21日		●			●				
11月22日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月23日		●			●				
11月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11月25日	○	○	○	○	○	●	○	○	○
11月26日	○	○	○	○	○	●	○	○	○
11月27日		●							
11月28日		●			●				
11月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月1日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月2日	○	○	○	○	○	●	○	○	○
12月3日	○	○	○	○	○	●	○	○	○
12月4日		●							
12月5日		●			●				
12月6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月8日		○	○	○	○	○	○	○	○
12月9日		○	○	○	○	●	○	○	○
12月10日		○	○	○	○	●	○	○	○
12月11日		●							
12月12日		●			●				
12月13日		○	○	○	○	○	○	○	○
12月14日		○	○	○	○	○	○	○	○
12月15日		○	○	○	○	○	○	○	○
12月16日		○	○	○	○	●	○	○	○
12月17日		○	○	○	○	●	○	○	
12月18日		●							
12月19日									
12月20日				○		○	○	○	○
12月21日				○		○	○	○	○
12月22日				○		○	○	○	○
12月23日				○		○	○	○	○
12月24日				○		○	○	○	○
12月25日									
12月26日									
12月27日				○		●	○		
12月28日				○		●	○		
12月29日				○		●	○		
12月30日				○		●	○		
12月31日				○		●	○		
1月1日									
1月2日									
1月3日									
1月4日				○		●	○		
1月5日				○		●	○		
1月6日				○		●	○		
1月7日				○		●	○		
1月8日									
1月9日									
1月10日									
1月11日				○		○	○	○	
1月12日				○		○	○	○	
1月13日				○		○	○	○	
1月14日				○		○	○	○	
1月15日									
1月16日									
1月17日	○			○		○	○	○	
1月18日	○			○		○	○	○	
1月19日	○			○		○	○	○	
1月20日	○			○		○	○	○	
1月21日	○			○		○	○	○	○
1月22日									
1月23日									
1月24日				○	○	○	○	○	○
1月25日				○	○	○	○	○	○
1月26日				○	○	○	○	○	○
1月27日				○	○	○	○	○	○
1月28日				○	○	○	○	○	○
1月29日									
1月30日									
1月31日				○	○	○	○	○	○

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目(該当する**種目**に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	(合唱, オーケストラ等, 音楽劇)
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。　(A区分のみ)　A区分とB区分の両方　・　C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　あ り　・(な し)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん　かんさい ふぃる　は ー も に ー　かんげんがくだん 公益財団法人　関西フィルハーモニー管弦楽団		
代表者職・氏名	理事長　井上礼之		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒552-0007 大阪市港区弁天 1-2-4-700 大阪ベイタワーウエスト 7F (JR・大阪メトロ　弁天町駅)		
電話番号	06-6577-1381	FAX番号	06-6577-1383
ふりがな 公演団体名	かんさいふぃる　は ー も に ー　かんげんがくだん 関西フィルハーモニー管弦楽団		
代表者職・氏名	理事長　井上礼之		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒552-0007 大阪市港区弁天 1-2-4-700 大阪ベイタワーウエスト 7F (JR・大阪メトロ　弁天町駅)		
制作団体設立年月	2017 年　4 月　※公益財団法人移行のための一般財団法人設立年月であり、楽団発足は 1970 年		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長:井上礼之 理事:川田達男,木田好子,黒田章裕, 小篠弘子,角和夫,寺田千代乃, 鳥井信吾,中田誠司,野村明雄, 宮内義彦,山本雅弘 評議員:迫本淳一,佐野吉彦,辻晴雄,牧野明次, 松澤佑次,村尾和俊,矢野龍,鷲田清一 監事:樋口秀和 名誉顧問:大川進一郎 専務理事:濵橋元 常務理事・楽団長:手塚裕之 事務局長:松井清悟	団体構成員:楽団員 57 名　事務局:15 名 【加入条件】楽員:公募によるオーディション 事務職:公募等による試験・面接 法人会員:約 250 社 ※年額12万円／口 関西フィル友の会(定期会員):508 名 ※SS 会員(年額 5.5 万円)～ ～B 会員(年額2.4 万円)までの合計人数 (一般・団体・学生会員を含む)	

事務体制の担当	専任 ・ (他の業務と兼任)	本事業担当者名	吉平 大作
経理処理等の監査担当の有無	(有) ・ 無	経理責任者名	高橋 信恵

制作団体沿革

1970 年ヴィエール室内合奏団として発足。
1982 年関西フィルハーモニー管弦楽団と改組。
2003 年特定非営利活動(NPO)法人化。
2014 年認定 NPO 法人化。
2018 年公益財団法人化。

2007 年、正指揮者・藤岡幸夫が首席指揮者に就任。
2008 年 3 月、第 200 回記念定期演奏会を開催。
2008 年 9 月、首席客演指揮者にオーギュスタン・デュメイが就任。
2009 年 7 月、初の単独主催による東京公演(サントリーホール)を開催。
2011 年 1 月、オーギュスタン・デュメイが当楽団史上初の音楽監督に就任。
常任指揮者・飯守泰次郎が桂冠名誉指揮者に就任。

楽団発足から 45 周年の 2015 年には、音楽監督デュメイのもとスイス・ドイツ・イタリアの 3 カ国 5 都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(計 5 公演)を開催し、各地で大きな注目を集めた。

2020 年に楽団発足 50 周年を迎えた。

2014 年 10 月からスタートした、全国放送 BS テレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝 8:30～)藤岡幸夫と共に出演中。

学校等における公演実績

●過去 4 年間の学校公演実績:
2016 年 27 回、2017 年 15 回、2017 年 21 回、2018 年 19 回。

●ワークショップなどの実績:
2001 年 8 月に日本オーケストラ連盟と共催で開催。
2008 年度に日本交響楽振興財団・奈良市文化振興センター主催の小学校における音楽教育プログラムとオーケストラ公演を実施(09 年度から一般財団法人奈良市総合財団主催で実施)。
2009,2010,2011 年度鳥取県主催ワークショップを実施。
2011 年度より、日本交響楽振興財団・姫路市文化国際交流財団主催の小学校における音楽教育プログラムで、ワークショップ(計 20 回)とオーケストラ公演を開催。
2015 年度は加東市教育委員会主催のワークショップを、市内小学校計 11 校で実施。
他、青少年との共演、クリニック等定期的に開催(年間 20～30 回程度、大阪府、兵庫県、滋賀県、など各地で開催)。
楽員で組織する「ワークショップ委員会」を中心に日々研究・改善、先に示した公演で好評を博す。

●2015 年度から東大阪市教育委員会主催の文化芸術推進事業として、東大阪市内の中学校・高等学校の音楽クラブでの訪問指導を行っている。2015 年から 2019 年の 5 年間で延べ 44 校での計画・実施。

<table>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">2005 年度:広島県立盲学校
2007 年度:大阪市立西淀川養護学校、大阪市立思斉養護学校、奈良県立明日香養護学校
奈良県立奈良養護学校
2009 年度:滋賀県立長浜養護学校
2012 年度:富山県立しらとり支援学校、京都市立鳴滝総合支援学校
2014 年度:香川県立香川丸亀養護学校、高知県立高知若草養護学校
2016 年度:宮崎県立みやざき中央支援学校
2018 年度:佐賀県立中原特別支援学校</td></tr>
<tr><td rowspan="6">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>有　・　無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>有　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>(有)　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td>https://v.gd/RWrV5T
（上記 URL より zip ファイルをダウンロード。別途お伝えするパスワードを使用し、解凍。Word 内に動画 URL の記載アリ）</td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID: 無し
PW: 別途お知らせします。</td></tr>
</table>

公　演　・　ワークショップの内　容　　【公演団体名　関西フィルハーモニー管弦楽団】

対　　象	小学生（ 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ）　・　中 学 生
企画名	*Enjoy Discovering the Orchestra！* 「楽しみながらオーケストラの魅力を発見しよう」
本公演演目 作　曲	楽しい音楽会へようこそ　～胸踊るオーケストラサウンドでさあ幕開け！～ ***1. ロッシーニ：歌劇「ウイリアム・テル」序曲　より“スイス軍の行進”*** **【オーケストラを彩る楽器の紹介】** ～グループごとの楽器紹介を交え、それぞれの楽器の音色・響きが最も活かされる曲を演奏します～ 【弦楽器紹介】音楽史上最も有名な弦楽オーケストラの作品 ***2. モーツァルト：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より“第1楽章”*** 【木管楽器紹介】耳に残る暖かい木管楽器の響きを… ***3. チャイコフスキー：バレエ音楽「白鳥の湖」より“4 羽の白鳥の踊り”*** 【金管・打楽器紹介】管楽器の大迫力サウンド！ 打楽器も大活躍! ***4. ジョン・ウィリアムズ：映画「スターウォーズ」より“ダース・ベイダーのテーマ”*** 【ハープ紹介】ハープのカデンツァに導かれた華やかで可憐なワルツ ***5. チャイコフスキー：バレエ音楽「くるみ割り人形」より“花のワルツ”*** **～～～～～～休憩 15 分～～～～～～** 冒頭の強烈なﾋﾞｰﾄ。苦悩を超越して作曲された大傑作 ***6. ベートーヴェン：交響曲第５番「運命」より“第１楽章”*** [*小学校用プログラム*]手を叩いてリズムの体験 ***7. ピアソン：ヒップ・リップスⅡ ～オーケストラと一緒に演奏しよう！～*** [*中学校用プログラム*]あなたもソリストに！ ***7. アンダーソン：サンドペーパー・バレエ　～紙やすりで演奏？ソリストコーナー！～*** 色彩感と迫力溢れる民謡で、日本の心を感じよう ***8 外山雄三：管弦楽のためのラプソディ*** =======最後はみんなで一緒に演奏しよう！======= オーケストラと一緒に歌おう！奏でよう！ ***9. 共演曲（自由曲）*** ***学校様ご希望の曲を、関西フィルオリジナル編曲で児童・生徒の皆様と共演します。*** ***合唱曲だけではなく、ご希望により吹奏楽部等の音楽系クラブとの夢の共演が実現！！！*** オーケストラと一緒に校歌を歌おう！ ***10. 共演曲（校歌）*** ***関西フィルオリジナル編曲で、校歌が世界に一つのオーケストラバージョンに変身！*** ***学校の先生の指揮で感動のフィナーレへ！（児童・生徒の指揮も可）*** 公演時間（95分）

著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	無	（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合） 許諾の有無

演　目

概　要

●胸躍るオーケストラサウンドで演奏会の幕開け♪

・ロッシーニ：歌劇「ウイリアム・テル」序曲　より“スイス軍の行進”

高らかに歌われるトランペット・ホルン・ティンパニのファンファーレに導き出され、演奏会が幕開けます。華やかな行進曲で、これから始まる演奏会への期待を高めます。

●楽器紹介コーナー　※それぞれの楽器群が最も効果的に使われる曲を演奏します。

単なる楽器の名前や特徴の紹介に留まらず、各楽器群がオーケストラの中で、どのようにその個性を発揮しているかを、個々の楽器を紹介した後、実際の曲の演奏の中でお伝えします。

・モーツァルト：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より“第1楽章”

最も有名な弦楽合奏曲のひとつであるモーツァルトの傑作を、弦４部に分かれて紹介します。

・チャイコフスキー：バレエ音楽「白鳥の湖」より“4 羽の白鳥の踊り”

木管楽器が活躍する、とてもチャーミングな曲です。

・ジョン・ウィリアムズ：映画「スターウォーズ」より“ダース・ベイダーのテーマ”

世代を超えて大人気の映画から、金管楽器・打楽器が活躍する大迫力の曲をお届けします。

・チャイコフスキー：バレエ音楽「くるみ割り人形」より“花のワルツ”

ハープの紹介をいたします。前半を締めくくるのにふさわしい華やかな、
そして瞬時におとぎの国に連れて行ってくれそうな夢のある曲です。

●後半のオープニングはインパクトのある「運命」で！

・ベートーヴェン：交響曲第５番「運命」より“第１楽章”

「ジャジャジャジャーン」で始まる「運命のテーマ」が印象的なこの曲は、最も有名な
交響曲といっても過言ではありません。ベートーヴェンが自身の苦悩を超越して作曲した
この曲で、オーケストラの魅力を存分にお伝えします。

●一体感のある、生徒全員が満足できる公演

小学校プログラムで行うリズム体験コーナー「ヒップ・リップスⅡ」は、演奏者 2 名が先導し、鑑賞の生徒全員に手拍子で演奏に参加していただきます。リズム打ちを通してオーケストラとの一体感を体感することで、よりオーケストラを身近に感じることができます。

●「ソリスト」としてオーケストラの前で演奏

中学校プログラムで取り上げる「サンドペーパー・バレエ」は、“紙やすり”で数名の生徒に「ソリスト」として演奏に参加していただきます。身近にある紙やすりが楽器になる事を体験・鑑賞できるだけではなく、実際にオーケストラの前で「ソリスト」として演奏する体験をしていただきます。

●和楽器を取り入れた、日本人作曲家の名曲

・外山雄三：管弦楽のためのラプソディ

日本が世界に誇る作曲家、外山雄三氏の「管弦楽のためのラプソディ」は、わらべ歌や民謡のメロディがいくつも連なった名曲です。締太鼓や拍子木などの和楽器も取り入れた現代音楽を代表するこの作品は、次世代の文化の担い手である児童・生徒の皆さんに新鮮な驚きと感動をもたらすことでしょう。

●オリジナルの編曲でオーケストラとの共演♪　***～忘れられない音楽体験の実現～***

吹奏楽部や金管バンドだけでなく、合唱部、ダンス部、弦楽部、邦楽部、軽音楽部 etc…
音楽系クラブであればどんなクラブでも、オリジナル編曲によってオーケストラとの共演が可能です。本公演当日にはリハーサル時間を十分に設ける事で、単なる練習だけではなくオーケストラ楽員とのコミュニケーションを図っています。また、プログラム最後のオーケストラオリジナル伴奏による校歌全校合唱では、先生や生徒に指揮をして頂く事で、客席との一体感をより高め、忘れられない公演を実現しています。

演目選択理由	●生まれて初めてオーケストラを聴く子供たち、日常的にオーケストラの演奏を聴ける機会の少ない子供たちを対象とする本公演において、生活の中で録音や放送などを通して耳に慣れ親しんだ「これこそがオーケストラの名曲だ」という曲を、「オーケストラの生演奏」として心を込めてお届けいたします。 ●楽器紹介コーナーでは、それぞれの楽器の個性が最も活きる曲を選曲しました。各楽器の特徴的な音色を学習することによって、以降の楽曲をより理解し、楽しんで頂けます。 後半の最初にはベートーヴェンの交響曲第 5 番「運命」より"第 1 楽章"を演奏します。前半の楽器紹介で音色の違いを学習していただいた後に最も有名な交響曲を演奏する事で、子供たちをオーケストラが生み出す圧倒的な音の世界に引き付けます。 ●ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」、チャイコフスキー:「花のワルツ」、外山雄三:「管弦楽のためのラプソディ」などの公演曲目は児童・生徒はもちろん、学校関係者の方々からこれまでに高い支持をいただいております。これらは楽団内でも議論し考えぬいた演目であることを鑑みて、引き続き選択させていただきます。特に、外山雄三:「管弦楽のためのラプソディ」は非常に評価が高く、昔から伝わる日本の民謡を題材に用いた、現代を代表する名曲であることから選曲しております。 ●クラシックの名曲から映画音楽まで幅広いジャンルから選曲しました。 子供たちの集中力を考慮し、変化に富んだ曲順としました。 「スターウォーズ」より"ダース・ベイダーのテーマ"等クラシック以外の曲を取り上げる事で、普段クラシック音楽に馴染みの無い子供たちにも大迫力のオーケストラサウンドを堪能できます。
児童・生徒の共演,参加又は体験の形態	**●手拍子での演奏参加** 小学校プログラムの「ヒップ・リップスⅡ」では、オーケストラと生徒がひとつになって音楽を創るという体験が出来るよう、『全員が手拍子で参加できるコーナー』を設けています。参加型のリズム体験コーナーは、ひとつの公演の進行の中で児童・生徒の気分転換となり、その後の演目において集中力を持続させることに効果的です。またオーケストラと一緒に演奏する楽しさ、皆で時間を共有する感動は、音楽を好きになるひとつのきっかけになるでしょう。 **●ソリストとして演奏参加** 中学校プログラムの「サンドペーパー・バレエ」では、紙やすりを用いてオーケストラの前でソリストとして共演していただきます。また、ソリスト以外の生徒さんも手を用いてリズム共演を行います。 **●吹奏楽部・合唱部、他の音楽系クラブなどとの共演を、学校側の要望に沿って実施** 共演曲目は先生方と相談の上決定します。 ※編曲元となるピアノ伴奏譜や、吹奏楽譜等は学校さんにご準備いただき、 それを元にオーケストラと共演出来るように編曲いたします。 吹奏楽部と共演する際は楽器のパートごとに当楽団奏者と隣同士になって演奏します。 まさにオーケストラと一体となっての共演を実現！※ご希望により、事前のワークショップで指導します。 【最近の主な演奏実績】 ♪音楽部[箏]との共演 （荒井由実「やさしさに包まれたなら」）＜2014 年＞ ♪管弦楽部との共演 （モーツァルト:歌劇「後宮からの逃走」序曲）＜2015 年＞ ♪トーンチャイムとの共演（岡野貞一：ふるさと）＜2016 年＞ ♪和太鼓部との共演 （オーケストラとの共演のために「作曲」）＜2017 年＞ ♪リコーダーとの共演 （葉加瀬太郎:情熱大陸のテーマ）＜2018 年＞ ♪音楽部との共演・及びオリジナルの歌詞作成 （エルガー:威風堂々）＜2018 年＞ **●お気に入りの歌を、オーケストラ伴奏にのって生徒全員で合唱。** 吹奏楽部・合唱部がない場合でも、生徒全員での合唱で共演可能。 クラシックの合唱曲はもちろん、ジャンルを問わず希望曲をオーケストラ用に編曲します。 【最近の主な演奏実績】 ♪中川ひろたか：世界中の子どもたちが（全校合唱）＜2016 年＞ ♪星野源：恋（全校合唱、全校ダンス）＜2017 年＞ ♪AKB48：365 日の紙飛行機（全校合唱）＜2018 年＞ ♪米津玄師：パプリカ（全校合唱、全校ダンス）＜2019 年＞ **●オーケストラの伴奏で、校歌を歌おう。** 校歌を、要望に応じた形でオーケストラに編曲、先生または生徒の指揮で校歌を演奏。 演奏会の最後は、先生・生徒の指揮のもと、関西フィルと共に校歌を声高らかに歌って、感動的なフィナーレを迎えます。

<table>
<tr>
<td>出　　演</td>
<td>
指揮者:未定

管弦楽:関西フィルハーモニー管弦楽団

編成(2 管 10 型) 10 8 7 6 4 - 3 2 2 2 - 4 3 3 1 - Timp+4,Hp　※ヴィオラを 7 名から 6 名に変更する可能性アリ

1970 年発足。1982 年関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。2018 年公益財団法人化。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動を続けている。2020 年には楽団創立 50 周年を迎える。
世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは 2008 年より首席客演指揮者を務め、2011 年 1 月より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は 2000 年より正指揮者を務め、2007 年 4 月より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は 2001 年より常任指揮者を務め、2011 年 1 月より桂冠名誉指揮者に就任。人間の営みから生まれた音楽・・・『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開。2015 年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。演者と聴衆、舞台と客席、垣根を越えての交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。
2014 年 10 月よりスタートした BS テレビ東京の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」に藤岡幸夫と共に出演中。2015 年には、スイス・ドイツ・イタリアの 3 カ国 5 都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ　http://www.kansaiphil.jp/
</td>
</tr>
<tr>
<td>公演出演予定者数(1公演あたり)</td>
<td>
<u>◆出　演　者:63 名</u>
指揮者:1 名
司会者:1 名
演奏者:61 名(10 型 2 管編成)

<u>◆スタッフ:7名</u>
楽団代表者:1 名
公演担当者:1 名

ステージマネージャー:1 名
搬出入アルバイトスタッフ:3名

<u>合計:69名</u>
</td>
<td>機材等運搬方法</td>
<td>
<u>◆ひ な 壇 運 搬 車</u>
積載量　3t
車 長　長さ 7m、幅 3m、高さ 3.5m

<u>◆楽 器 運 搬 車</u>
積載量　4t
車 長　長さ 9m、幅 2.5m、高さ 3.4m

<u>計 2 台</u>
</td>
</tr>
</table>

【公演団体名　関西フィルハーモニー管弦楽団】

<table>
<tr><td>公演に当たっての
会　場　条　件</td><td colspan="2">実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td colspan="2">前日仕込み(有 ・(無)) 会場設営の所要時間(1.5～2 時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>リハーサル</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>9:00</td><td>9:00～10:30</td><td>11: 30～12:00</td><td>13: 30～15:10</td><td>15 分</td><td>15:10～17:00</td><td>17:00</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。
※会場条件によって仕込み・撤去時間が増減する場合があります。
※公演終了後、機材搬出が完全に終わるまでは安全確保のため、部活動等体育館の使用を制限させていただきます。
公演当日朝は、担当の先生と公演の最終打ち合わせをします。
音楽系クラブ等との共演がある場合は、公演当日のリハーサルで合わせ、最終確認します。
リハーサル時間の設定は、なるべく 2 校時に渡らないように担当の先生と調整します。
また、校歌指揮の先生(もしくは生徒)もリハーサルに参加必要です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児　童　・生　徒の
参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td>5 人～900 名
※生徒数が多い場合は、2 校時に分けて実施させていただきます。
【小学校での例】前半…1～3 年、後半 4～6 年</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>20～900 名
※会場の鑑賞スペースに問題が無ければ、人数制限はありません。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ
実　施　形　態
及　び　内　容</td><td colspan="2">下記の①、②、のうち、どちらかを選んでいただきます。
①創作ワークショップ(1～2 クラス程度に対し、90 分～100 分程度)
本公演のプログラムにある曲を題材に、子供達の発想力を引き出し、主体的に音楽を作っていくお手伝いをします。グループワークでの創作・演奏・鑑賞を通して、子供達のコミュニケーション能力を高め、ワークショップ終了後には本公演の曲に対する深い理解が生まれる工夫をしています。
例:本公演曲から外山雄三作曲「管弦楽のためのラプソディ」を題材とした場合
「管弦楽のためのラプソディ」はわらべ歌や民謡をふんだんに取り入れた曲です。
力強いリズム、わらべ歌、哀愁を帯びた民謡、祭りの音楽など、様々な要素が含まれています。さらに、わらべ歌や民謡の中には同じ構成音から作られているものが多く、曲中には、「あんたがたどこさ」と「ソーラン節」、「炭坑節」を同時に演奏するという手法が取り入れられています。ワークショップでは、「海外の人に、日本を紹介する曲を作ろう。」として、グループごとにわらべ歌、静かな「間」を感じる情景の音楽、民謡を基にした音楽を創作していきます。互いに発表したあと、わらべ歌と民謡を同時に演奏する手法を取り入れながら、全体をつないで一つの作品にします。最後に楽員によるラプソディの演奏を聴き、曲に対する理解を深めます。
これまでの経験則に基いて、創作ワークショップでは 1～2 クラス程度での実施としております。
講師 1 人あたり児童生徒 10 名程の実施(最大 50 名程)が最も効果的と考えていますが、
小学校全学年 100 名程で行った実績もあります。
②ミニコンサート型ワークショップ(全校生徒に対し 90 分程度)
弦楽器奏者・木管楽器奏者・金管楽器奏者・打楽器奏者から成る 2 名～5 名のアンサンブルでの演奏を楽しみながら、「楽器体験や指揮体験」、「手拍子や打楽器演奏での共演」などのプログラムも取り入れた内容となっています。
</td></tr>
</table>

	【企画例】 ♪デュオ演奏…ヴァイオリン 1 名、ピアノ 1 名でのデュオ演奏。 ♪弦楽四重奏…ヴァイオリン 2 名、ヴィオラ、チェロのアンサンブル。 ♪木管五重奏…フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴットの 4 種の木管楽器に、ホルンを加えたアンサンブル。 ♪金管五重奏…トランペット 2 名、ホルン、トロンボーン、チューバ（またはバストロンボーン）のアンサンブル。 ♪混合五重奏…弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器奏者から成る 5 名でのアンサンブル。 例：オーボエ、クラリネット、トランペット、チェロ、打楽器…など。 ♪打楽器アンサンブル…打楽器奏者 3 名、管楽器奏者 1 名、ピアノ奏者 1 名で、学校にある身近な楽器を用いながら演奏を行います。 ※上記アンサンブルは一例で、学校の要望に合わせて様々な編成での演奏が可能です。 アンサンブルの名曲や、児童の皆さんが親しみやすい曲を演奏し、楽器の特徴や音の出る仕組みを説明するなど、お話を交えてわかりやすい内容としております。また、簡単なリズム遊び・楽器体験・指揮者体験などの要素を交え、オーケストラ公演に興味を持ってもらうようにしております。「90 分全学年通し型」「前半 45 分は 1～3 年生、後半 45 分は 4～6 年生」など、要望に応じてワークショップを実施します。 **●演奏指導、楽器クリニックの実施** 本公演で吹奏楽部等の音楽系クラブと共演する場合は、ミニコンサートの後に該当児童・生徒を対象とし、演奏指導を行います。共演内容によって、なるべく的確な実技指導が出来るように工夫しています。 例：金管バンドと共演する場合は金管五重奏を派遣等。 単なる演奏指導だけではなく、児童生徒とのコミュニーケーションを大切にし、合奏の楽しさを感じてもらえるように努めております。
ワークショップ実施形態の意図	①創作ワークショップについて ●現代において、子ども達に生きる力を育むことは重要な課題となっています。 従来の、自己の知識を増やし技能を高めることに加え、他者といかに協働していけるかということが強く求められる時代となってきました。ワークショップでは、グループごとの創作を通じて「みんなで一つの作品を作り上げる」体験をします。短時間に正解のない作品を創る過程には、豊かな発想力や、自分の意見を主張しながら他者の意見も取り入れつつ決定していくというコミュニケーション能力を育む要素がたくさんあります。楽員が音楽を通じて子ども達の豊かな感性とふれあい創作を楽しむことにより、それらの能力を高め、また、子ども達が自己肯定感を強める一助にもなりたいと願っています。 ●聴くだけ、あるいは説明を聞いてから聴くというところから一歩進めて、作曲のプロセスを体験してから聴くというワークショップを作りました。創作→演奏→鑑賞という作業を通じて、曲を特徴づけている要素や仕組みを自然と聴き取ることができるようにしたいという意図を持っています。 ②ミニコンサート型ワークショップについて ワークショップでは楽器の音の出る仕組みを、楽器体験コーナー等を交えつつ分かりやすく説明します。それぞれの楽器群の特徴・音色を事前に学習する事で、本公演に向けての期待を高めます。

	混合五重奏のワークショップでは打楽器を取り入れることにより、表現の幅が増えるだけではなく、学校にある打楽器を使うことにより、生徒が無理なく参加出来る内容となっています。 弦・木管・金管・打のオーケストラの 4 つのセクションについて事前に学習し、本公演をより楽しめる内容となっています。 ③本公演での共演に向けての準備 本公演で音楽系クラブとの共演を予定している学校では、ワークショップ当日に実技指導をしております。全体指導の後は、パートや個人ごとに実技指導をすることによって、演奏レベルの向上だけではなく、生徒と奏者のコミュニケーションを図っています。また、要望に応じて他の児童生徒も見学可能です。ワークショップでの実技指導がきっかけで、合奏の楽しさに気づき、新たに入部する生徒もいるので効果的であると考えております。
特別支援学校での実施における工夫点	●創作型のワークショップでは、事前に学校側との綿密な打ち合わせによって、一人一人の子供達の能力に応じて様々に内容を変更して対応します。 ●学校運営において様々な制約があるため、最大限に学校側のご意見に配慮し、仕込み時間、公演時間などを設定します。また、曲目リクエストや体験コーナーについて臨機応変に対応します。 ●過去の取り組み例 ・歌詞カードを作成・配布し、練習の際に活用。本公演では学校の協力のもと、大きな歌詞カードを作成し、児童生徒全員が見えるように舞台上に掲示。これによって歌詞を間違える事なく歌っていただけました。 ・デモ用のカラオケ音源を作成し、事前に送付。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

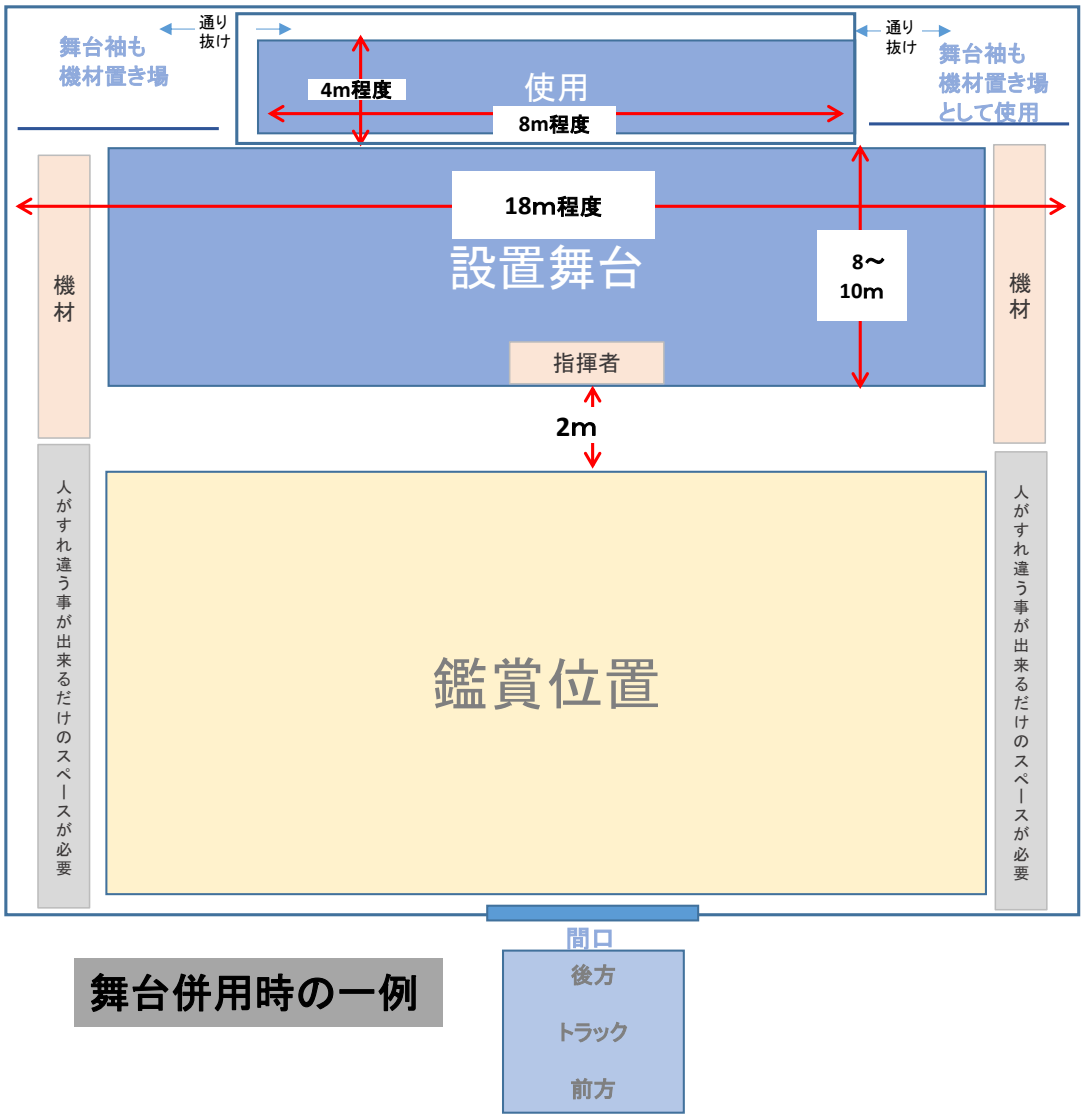
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	227	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック		区分	A区分
公演団体名	関西フィルハーモニー管弦楽団				制作団体名	公益財団法人　関西フィルハーモニー管弦楽団			

① 会場条件等についての確認

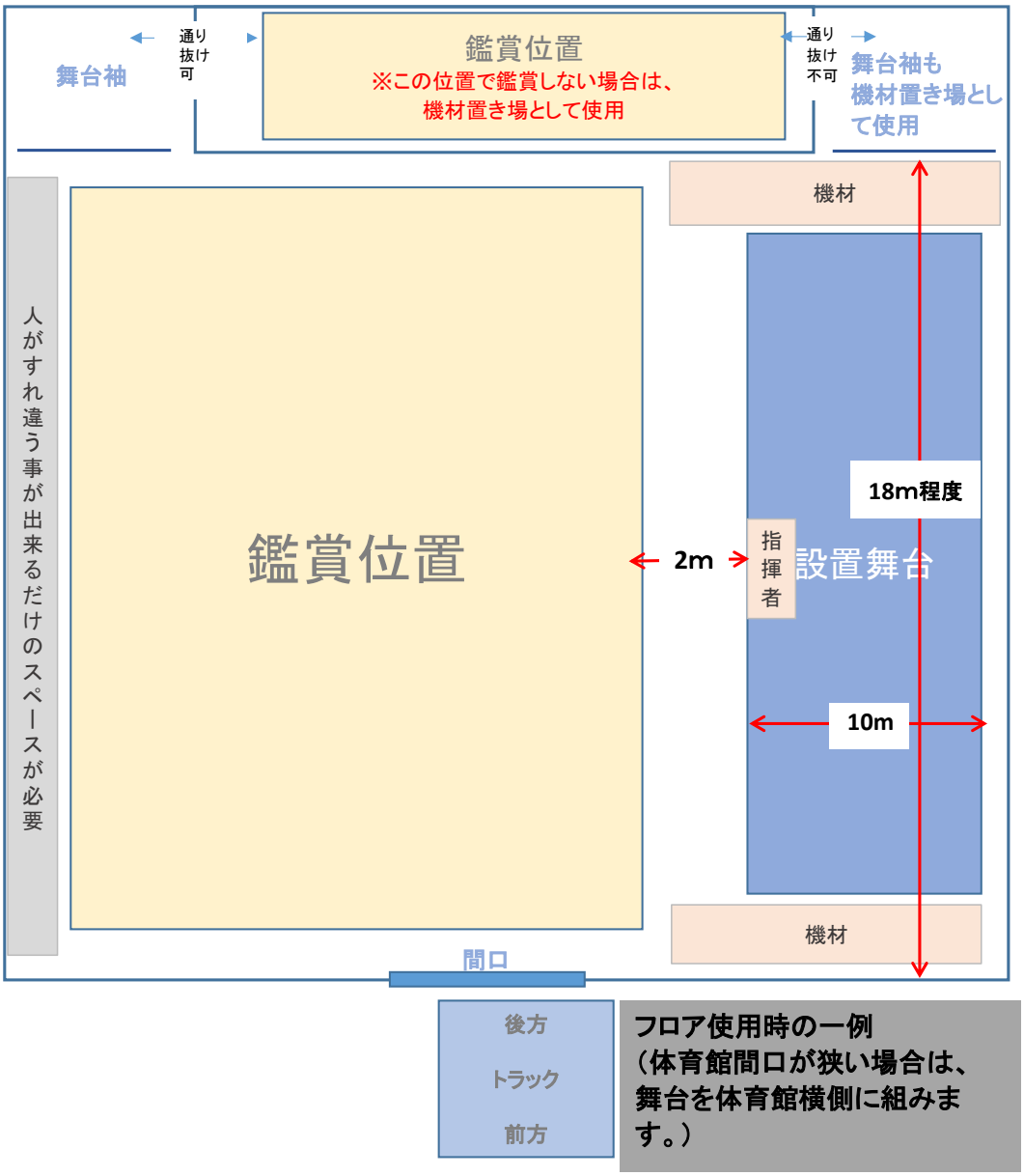
項目	応相談	必要条件等						
控室について	可	必要数＊	4室	条件	小部屋2 室(指揮者･コンサートマスターが1名ずつ使用)、大部屋 2 室(男女各 30～35 名程度ずつ)をご用意お願いいたします。			
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			4tトラック　1台	3tトラック　1台		
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック：長さ　9m、幅 2.5m、高さ　3.4m 3tトラック：長さ　7m、幅 3m、高さ　3.5m			
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要。4tトラックが校内に入らない場合、学校の近くに4t&3tトラックが2台止められて、なおかつ積み下ろし作業が出来るだけの駐車スペースをご用意いただければ、4tトラックに入っている機材を3tトラックに積み替えて搬入出することで対応可能です。			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			時間さえいただければ指定無し。			
	可	搬入経路の最低条件			校内を通って体育館まで行く事が出来れば搬入距離は問わず搬入可能です。ただし、体育館までの導線に段差や階段が無い事が望ましいです。またその場合、前日搬入が必要になってくる可能性があります。			
		理由			楽器及びひな壇等、大型機材の搬入をするため。			
	可	設置階の制限＊			エレベーターの設置等があれば2階以上も可 ※エレベーターが無い学校で、2階に位置する体育館で公演を行なった実績が多数ございます。			
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1.5m以上	高さ	1.8m以上		
WSについて	可	参加可能人数		5 人～900 名 ※生徒数が多い場合は、2 校時に分けて実施させていただきます。 【小学校での例】前半…1～3 年、後半 4～6 年				
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし		
	可	所要時間の目安 単位：分		45分×2回(前半/低学年、後半/高学年)、 45分×1回(全学年対象)、 もしくは 全学年100分通し(45分、休憩10分、45分)など。 ※公演時間は柔軟に対応させていただきます。				
本公演について		会場設営･本公演･メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数		20～900 名 ※会場の鑑賞スペースに問題が無ければ、人数制限はありません。				
	可	舞台設置場所＊		体育館舞台上、及び舞台下				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	18m程度	奥行	舞台下 8～10m程度	高さ	指定無
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊			要		
	可		舞台袖スペースの条件＊			人が通れるスペースがあればOK		
	可		緞帳＊	不要		バトン＊	不要	
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	基本的には遮光不要ですが、公演時間帯に直射日光が演奏位置に刺してくる場合は遮光するのが望ましい。 弦楽器に直射日光が当たると楽器の破損につながる可能性があります。		
	可	ピアノの調律･移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。		
	可		ピアノの事前調律＊		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊		どこに設置されていても問題無			
	可	公演に必要な電源容量		無し	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項							
	可	通常は体育館の舞台側をステージとして使用しますが、間口が狭い会場の場合、ステージを横に設置する事で公演を行う事が可能です。						

会場図面(表記単位:メートル)



舞台併用時の一例

搬入間口について	幅	1.5m以上	高さ	1.8m以上
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		時間さえいただければ指定無し。		

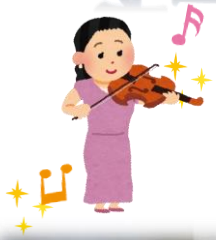


フロア使用時の一例
（体育館間口が狭い場合は、舞台を体育館横側に組みます。）

搬入間口について	幅	1.5m以上	高さ	1.8m以上
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		時間さえいただければ指定無し。		

関西フィルハーモニー管弦楽団
令和3年度文化芸術による子供育成総合事業
巡回公演事業のご案内

オーケストラと“感動”の共有を！



司会者の楽しいお話を交えながら、

「クラシックコンサートって堅苦しいし、眠くなる…」なんて言わせません！
低学年～高学年、年齢を問わず楽しくお聴きいただけます！

音楽の授業で勉強した楽器が目の前に！

弦楽器♪木管楽器♪金管楽器♪打楽器♪
それぞれの楽器の仲間たちを目の前でお聴きいただけます！

オーケストラと手拍子で一緒に演奏♪

一緒に手拍子で演奏にご参加いただくことで
より一体感のある共演を実現！

生徒の皆さんとの共演を実現！

当楽団による編曲で、オーケストラ伴奏での校歌合唱が可能です。
さらに、吹奏楽部や合唱部など、音楽部の皆さんと一緒に、同じステージの上で共演もできます！

本公演に向けてのワークショップ

本公演の前に一度、少人数のアンサンブルでワークショップを行います！
鑑賞指導だけではなく、楽器クリニックや演奏指導も可能です！

みんなの体育館がコンサートホールに！

私たち関西フィルハーモニー管弦楽団は、演奏を通じて
『心のこもった音楽による感動』を伝え続けるプロ･オーケストラです。
これからの未来を創造していく子どもたちと一緒に、
音楽を通じた“感動”を体感してみませんか？

公益財団法人
関西フィルハーモニー管弦楽団

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，(オーケストラ等)，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　(A区分のみ)・A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　(あ り)・な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじん　ひろしまこうきょうがくきょうかい 公益社団法人広島交響楽協会		
代表者職・氏名	理事長　東谷法文		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒730-0842　広島市中区舟入中町 9-12　舟入信愛ビル 3F (最寄駅:広島電鉄/舟入本町・バス停:舟入本町)		
電話番号	082-532-3080	ＦＡＸ番号	082-532-3081
ふりがな 公演団体名	ひろしまこうきょうがくだん 広島交響楽団		
代表者職・氏名	音楽総監督　下野竜也		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒 制作団体と同じ		
制作団体 設立年月	楽団創立 1963 年 10 月 (実施団体認可年月 1972年9月)		
制作団体 組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	会長:池田晃治　副会長:岡畠鉄也、田村興造、松村誠　理事長:東谷法文　専務理事:草田博　常務理事:畑中修　他理事:20名　監事:木村満、新納慎治 事務局長:井形健児　管理部長:山本章彦　他 8 名　(公認会計士)田中茂	(1)団体構成員/音楽総監督1名、終身名誉指揮者 1 名、コンサートマスター2名、首席奏者2名、団員 70 名(内空席 9 名、順次補充予定)　計76 名 (2)主な構成員/音楽総監督:下野竜也、終身名誉指揮者:秋山和慶、第一コンサートマスター:佐久間聡一、コンサートミストレス:蔵川瑠美、首席ヴィオラ奏者:安保恵麻、首席チェロ奏者:マーティン・スタンツェライト (3)加入条件/　楽団員は、公募のオーディションにより採用	

事務体制の担当	専任　・　(他の業務と兼任)	本事業担当者名	宇津志　忠章
経理処理等の監査担当の有無	(有)　・　無	経理責任者名	畑中修
制作団体沿革	昭和 38 年 10 月「広島市民交響楽団」として発足。昭和 44 年広島交響楽団と改称。昭和 47 年 9 月社団法人「広島交響楽協会」の認可を受けプロの楽団として改組。昭和 59 年 5 月渡邉暁雄が音楽監督に就任。昭和 61 年 4 月髙関健が音楽監督就任。平成 2 年 4 月田中良和が音楽監督就任。平成 6 年 5 月十束尚宏が音楽監督就任。秋山和慶が平成 10 年 4 月に首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任の後、平成 16 年4月より常任指揮者に就任。˄平成 29 年 4 月より下野竜也が音楽総監督に就任し、秋山和慶は終身名誉指揮者に就任。 平成 3 年ウィーン・プラハ「国連平和コンサート」2公演、平成 9 年フランス「ノルマンディーの 10 月」音楽祭2公演、平成 15 年ロシア・サンクトペテルブルク2公演、平成 17 年日韓友情年・韓国公演3公演の海外公演を行う。平成 23 年 4 月公益社団法人に移行。平成 24 年 9 月プロ改組 40 周年。平成 25 年 10 月創立 50 周年を迎えた。平成 27 年 8 月終戦・被爆 70 年の周年事業として「平和の夕べ」コンサートを初のサントリーホールにて開催、ソリストにマルタ・アルゲリッチを迎え、天皇・皇后両陛下ご臨席のもと、天覧公演を行った。		
学校等における公演実績	小学校～高校生を対象とした音楽鑑賞教室を毎年 20～30 公演、学校の体育館などで実施しています。また、当団の主催事業として地域内を巡回する青少年向けのコンサートのほか、広島県などの派遣事業で、児童を対象としたでのワークショップやアウトリーチの実績もあります。 令和元年度実績 音楽鑑賞教室 28 公演(計 14,347 名が鑑賞)		
特別支援学校における公演実績	音楽鑑賞教室などでの公演実績があります。		

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有　・　(無)
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有　・　(無)
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有　・　無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　広島交響楽団　】**

対　　象	小学生（ 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ）・ 中 学 生
企画名	『オーケストラの名曲紀行～ふるさとへの想いをのせて』
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	『オーケストラの名曲紀行～ふるさとへの想いをのせて』 ♪ワーグナー：楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」～第 1 幕への前奏曲 ♪オーケストラの楽器を知ろう!（楽器紹介コーナー） ♪ブラームス：ハンガリー舞曲第 1 番 ♪メンデルスゾーン：「夏の夜の夢」～ 結婚行進曲 ＜休憩＞ ♪スメタナ：交響詩「モルダウ」 ♪オーケストラと共演、みんなで歌おう！＊ 「ビリーブ」「ふるさと」「明日という日が」「花は咲く」 より 選択 ♪指揮者体験コーナー＊ ♪シベリウス：交響詩「フィンランディア」 ♪校歌 ＊印の児童・生徒参加の曲目は学校との調整により吹奏楽部との共演など適宜ご相談さて頂きます。 公演時間（　90　分）

著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無

演 目 概 要	『オーケストラの名曲紀行～ふるさとへの想いをのせて』と題してオーケストラならではの迫力のあるサウンドと楽曲に込められた作曲者の想いに触れて頂き管弦楽作品に関心を持っていただけるように選曲しています。 ・「ニュルンベルクのマイスタージンガー」～印象的な導入として公演への期待を高め、管弦楽の迫力を体験していただきます。 ・オーケストラの楽器を知ろう!（楽器紹介コーナー）～オーケストラの各楽器を紹介、理解を深めていただきます。 ・「ハンガリー舞曲第1番」～民族的なモチーフにより作品が作られ管弦楽化された背景も紹介します。 ・「夏の夜の夢～結婚行進曲」前半の締めくくりに耳に馴染の作品でまとめます。 ・「モルダウ」～楽曲の場面ごとの描写を説明した上で鑑賞し、理解を深めていただきます。 ・オーケストラと共演、みんなで歌おう！～選択していただいた曲目でオーケストラと共演していただきます。歌唱以外での共演を希望される場合は、学校と相談の上調整させていただきます。 ・指揮者体験コーナー～代表児童に指揮を体験して頂き、指揮者の役割を感じていただきます。 ・「フィンランディア」～作曲された背景にも触れ、音楽によるメッセージを伝えます。 ・校歌～各校の校歌をオーケストラに編曲して演奏させていただきます。
演目選択理由	オーケストラならではの魅力や迫力を感じることができる作品を主体に選曲しています。また、故郷への想いが込められた作品を主に据えることで、音楽がもたらす共感性を伝え、参加児童・生徒の皆さんに自身の郷里について考えていただくきっかけにもなればと考えています。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	合唱でのオーケストラの共演、指揮者体験での参加を予定しています。 学校により吹奏楽部との共演など、それ以外の参加形態を希望される場合は、適宜ご相談差し上げて内容を調整させていただきます。
出　演　者	指揮：鈴木織衛ほか 管弦楽：広島交響楽団 （編成予定）1stVn:10,2ndVn:8,Va:6,Vc:6,Cb:4 Fl:3,Ob:2,Cl:2,Fg:2　Hr:4,Tp:3,Tb:3,Tuba:1　Timp&Perc:4　Hp:1

公演出演予定者数（1公演あたり）	出 演 者:　60 名 ス タ ッ フ:　5 名 合　　計:　65 名	機 材 等 運搬方法	積載量　4 t 車 長 9.69 m 台 数　2 台

【公演団体名　　広島交響楽団　　】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(2 時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
10 時	10:30～12:30	13:30～15:00	10 分	15:00～15:50	16:00

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	学年単位など学校任意 (共演曲に参加する児童対象)
	本公演	会場に収容できる人数であれば制限はありません
ワークショップ実施形態及び内容	オーケストラの演奏者数名(4 名を予定)を派遣して、実演を交えながら、オーケストラや楽器について説明を行いオーケストラへの関心を高めていただきます。共演曲の練習やリトミックなどを取り入れた音楽体験を実施し、希望があれば吹奏楽部の指導などにも対応させていただきます。	
ワークショップ実施形態の意図	まず、演奏者や楽器に興味を持っていただくことを意図し、実演を交えた導入を行います。実際に参加曲目の練習の中で、児童・生徒と演奏者の交流を深め、演奏家がどのようなことを感じ、考えて演奏活動に取り組んでいるかということを伝えることも意図しています。	
特別支援学校での実施における工夫点	各学校の参加者の状況により、曲目や進行を学校側と協議して適宜対応させていただきます。特に共演部分については、負担に配慮しながら、充実した体験となるよう取り組みたいと思います。当団では、毎年障害者との共演コンサートを実施している実績もあり、障害の程度に関わらず、多くの方に参加していただけるよう調整いたしますので、積極的にご参加いただければと存じます。	
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。	

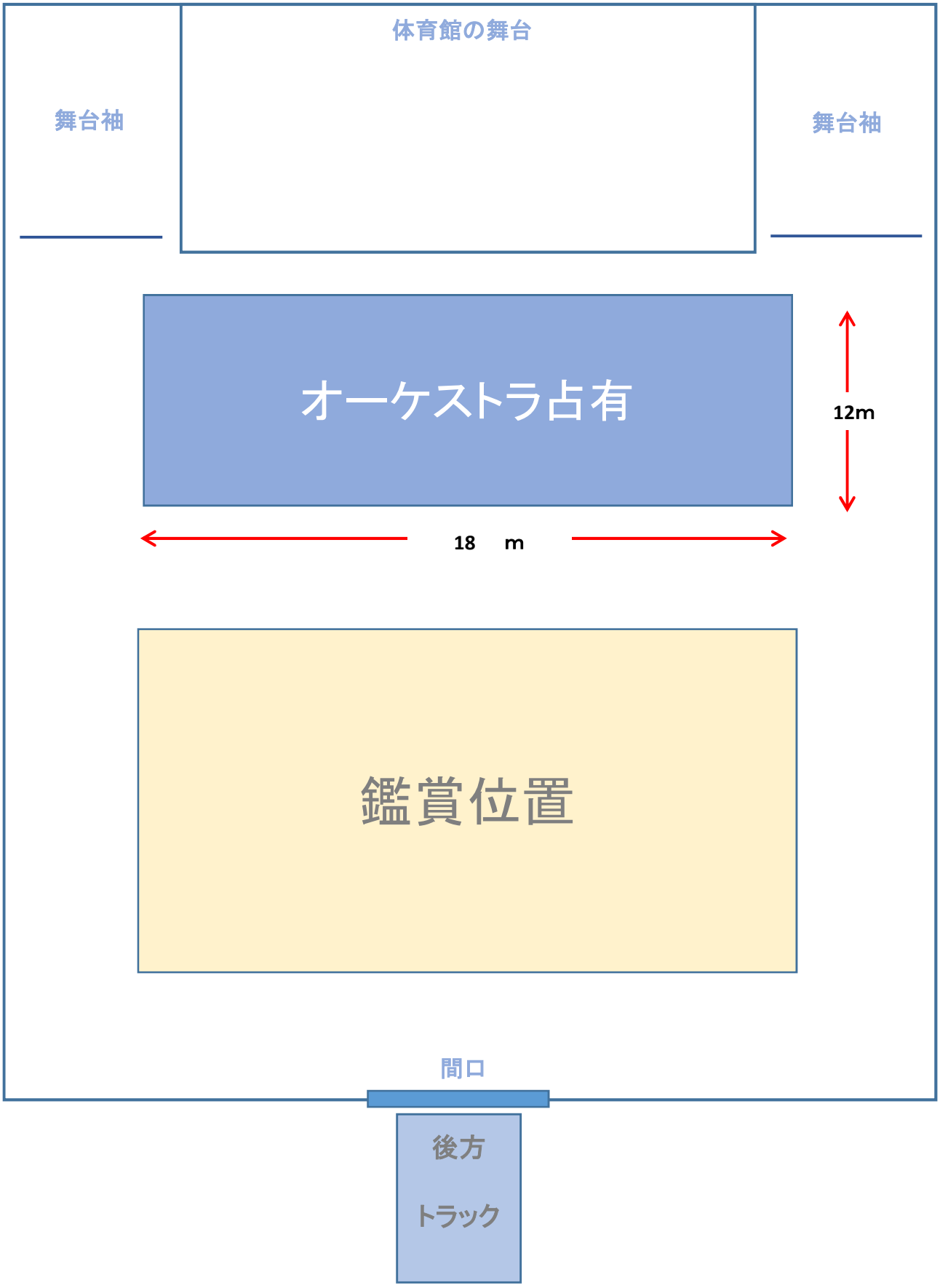
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	240	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック		区分	A区分
公演団体名	広島交響楽団				制作団体名	公益社団法人　広島交響楽協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	4室	条件	個室2(指揮者、ｺﾝｻｰﾄﾏｽﾀｰ)…小さい部屋で可 大部屋(オーケストラ男性、女性)…特別教室など				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			4tトラック　2台	大型バス　3台			
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック（全長9.69m 幅2.5m 高さ3.6m）				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要　難しい場合は雨天時などの対応について				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			要下見の上判断				
	可	搬入経路の最低条件			雨天の場合荷物が濡れないこと				
		理由			楽器の状態に影響するため				
	可	設置階の制限＊			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m	高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数		共演曲に参加する児童					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		90分					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		オーケストラを設営スペースを確保したうえで収容可能な人数					
	可	舞台設置場所＊		フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	18m	奥行	12m	高さ	なし	
	―	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	不要					
	―		舞台袖スペースの条件＊	不要					
	可		緞帳＊	要	バトン＊	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	直射日光が楽器などに当たる場合のみ必要			
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	―	公演に必要な電源容量		※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		要下見の上判断		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書（実演芸術）

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無（該当する方に○を付してください。）　　あ り ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制（該当する選択肢のいずれかに○を付してください。）

（1）公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能

（2）公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能

（3）提案したいずれか1企画のみ実施可能

（4）その他（　　）

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	さかいしていおぺら いっぱんしゃだんほうじん 堺シティオペラ 一般社団法人		
代表者職・氏名	代表理事(会長) 葛村和正		
制作団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒591-8037 堺市北区百舌鳥赤畑町 4-256（JR 阪和線「百舌鳥駅」）		
電話番号	072-254-1151	ＦＡＸ番号	072-254-1171
ふりがな 公演団体名	さかいしていおぺら いっぱんしゃだんほうじん 堺シティオペラ 一般社団法人		
代表者職・氏名	代表理事(会長) 葛村和正		
公演団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒591-8037 堺市北区百舌鳥赤畑町 4-256（JR 阪和線「百舌鳥駅」）		
制作団体設立年月	1978 年　4 月		

制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事(会長) 葛村和正 代表理事(理事長) 坂口茉里 副理事長 水谷雅男 理事 隅元英輔 他6名	代表理事2、副理事長1、理事 7、監事 2、評議員 22 一般会員 318 加入条件:音楽芸術の普及と研鑽に努め、地域文化の向上に寄付することを目的として、それに賛同し、舞台芸術のあらゆる分野で創造的に活動するために、会費を添えて入会申込書を提出することを加入条件とする。	
事務体制の担当	専任 ・ [他の業務と兼任]	本事業担当者名	**宮崎 優也**
経理処理等の監査担当の有無	[有] ・ 無	経理責任者名	**小林 敦子**
制作団体沿革	堺シティオペラ 1978 年、市民オペラとして産声をあげ、それを基盤に 1986 年、堺市民オペラ協会発足。創作オペラ「晶子」公演。以後毎年オペラ定期公演を上演。1989 年、堺シティオペラと改称。創設当時から海外の歌劇場やオペラ団体との交流を盛んに行う。代表的な海外公演として 1995 年にはドイツのケム ニッツ歌劇場と『魔笛』を共同制作し、堺とケムニッツの 2 カ所で公演をする。2006 年にはイタリアのプッチーニフェスティバルで、日本の団体として作曲者オリジナルによるオペラ『蝶々夫人』を日本で初めて、現地との共同制作による「蝶々夫人」の上演を果たし、真の日本の様式美として絶賛を博した。2013 年には音楽の都ウィーンで、日本のオペラや歌曲・舞・狂言を交えた公演を行うなど、精力的に活動している。その活動に対し、1999 年と 2009 年に堺市より【堺市特別文化功績者賞】を受賞。 2012 年第 27 回定期公演「ちゃんちき」に於いて三菱 UFJ 信託音楽賞奨励賞を受賞。2014 年第 29 回定期公演「黄金の国」で音楽クリティッククラブ賞、佐川吉男音楽賞、2015 年第 30 回定期公演「カルメン」で大阪文化祭奨励賞を受賞した。201 年には在オーストリア大使館の後援得て “日本・オーストリア国交 150 周年コンサート”をウィーンに於いて 2 公演を行なった。また、同年に新しく堺市に出来た フェニーチェ堺のグランドオープニング事業の最後を飾るべく、出演者・スタッフ総勢 350 人以上でオペラ『アイーダ』を公演し日本全国から注目を集めた。また、COVID-19 への対策のひ一つに、堺から“あなたの自宅へ”～Stay Home 応援プロジェクト～ として過去のオペラ公演の動画を無料世界配信をして注目されている。		
学校等における公演実績	2015 年度:小学校芸術鑑賞オペラ「カルメン」(ダイジェスト)1公演 2016 年度:堺市舞台芸術体験による被災地支援事業「愛の妙薬」(ダイジェスト)3公演 さかいアートスクール公演「ヘンゼルとグレーテル」(ダイジェスト) 2017年度:堺市舞台芸術体験による被災地支援事業「愛の妙薬」(ダイジェスト)3公演 小学校芸術鑑賞「オペラティック新喜劇とミニコンサート」1 公演 さかいアートスクール公演「愛の妙薬」(ダイジェスト)1公演 2018 年度:さかいアートスクール公演「愛の妙薬」(ダイジェスト)1公演 小学校芸術鑑賞「オペラティック新喜劇とミニコンサート」1 公演 さかいアートスクール公演「ヘンゼルとグレーテル」(ダイジェスト) 2019 年度:「オペラティック新喜劇とミニコンサート」2 公演 さかいミーツアート 「ヘンゼルとグレーテル」(ダイジェスト)1 公演 さかいミーツアート 「あるオーディションの一日～プリマドンナはどっちだ?～」1 公演 2020 年度:さかいミーツアート 「ヘンゼルとグレーテル」(ダイジェスト)1 公演 さかいミーツアート 「あるオーディションの一日～プリマドンナはどっちだ?～」1 公演 文化庁 文化芸術による子供育成総合事業 巡回公演 6 公演		

<table>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="8">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="4">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td>https://youtu.be/AbF7G3hclUw</td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　堺シティオペラ一般社団法人 】**

対　　象	小学生（ 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ）　・　中 学 生
企画名	オペラ「人魚姫の物語」 ～ドヴォルザーク『ルサルカ』堺シティオペラ オリジナルバージョン～
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	オペラ「人魚姫の物語 ～ドヴォルザーク『ルサルカ』堺シティオペラ オリジナルバージョン～ 作曲：A.ドヴォルザーク 演出：坂口茉里　日本語訳詞：松井洋平　編曲：宮崎優也　衣裳：山口芙久子 公演時間（ 60 分）

著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合） 許諾の有無

演　目　概　要

作曲家 ドヴォルザーク の歌劇『ルサルカ」 はリトルマーメイドでもお馴染みのアンデルセン童謡の「人魚姫の物語」のストーリーを基に作曲されました。本来はチェコ語で歌われ、上演時間も 2 時間 30 分を越す大きな作品です。また、日本でオペラと言うと西洋貴族の娯楽として認識されていて敷居が高く、一般の家庭では子ども達に出会う機会が与えられないのが現状です。また、『ルサルカ』と言作品はチェコ語での歌唱が受け入れられず、なかなか日本では上演される機会の少ない作品でした。しかし、「堺シティオペラオリジナルバージョン」はドラマと音楽が見せ所の場面を抜粋した形として子どもから高齢者までが楽しめる「ファミリー向けオペラ公演」の作品として新しく作成しました。カットしてしまったシーンなどは、登場人物である木の精の 3 人がたわいもない会話をするスタイルで、どこで何が起こっているのか？誰が何をしているのか？などをストレスなく観客に伝えていくスタイルを採用しています。この演目は正に堺シティオペラの学校公演用オペラの代表格のプログラムとなっています。本来はチェコ語で歌われる歌詞をオリジナル日本語歌詞で歌い、上演時間を休憩無しの60分ほどに縮小しています。歌と木の精3人の会話を交互に入れる事により子ども達の集中力を保ちポジティブな鑑賞環境を作り、プロのオペラ歌手による歌唱と演技を紹介することが出来ます。「人魚姫」の物語は単純明快にキープをしつつ、その周りで起こるコミカルで可愛らしい歌唱と演技、人間の感情がぶつかり合う心理戦にドラマチックな音楽が捲し上げるシーンなど、オペラに触れる機会が無かった観客にもオペラの醍醐味が伝わる作品です。

また、新型コロナウィルス感染症対策として事務・舞台スタッフは常時マスクの着用をし、出演者は常時透明のマウスシールドを着用しての歌唱となります。演出も舞台上では出演者同士の接触を限りなく少なくし、生徒の鑑賞位置と舞台の間隔を適切にとり安全な環境で公演をご覧頂けるように対処します。

演目選択理由	オペラは音楽、文学(台本)、演劇(演出)、美術(舞台美術や衣装)、舞踏など複数の分野の芸術の混在によって創造される一つの統一された総合芸術であり、一度に様々な分野の芸術に触れ合う事が出来る芸術媒介です。しかし、上記で述べたように言語の問題、上演時間の長さ、高額なチケット料金、またオペラに対して人々が持っている敷居の高さが邪魔をして、なかなか社会に浸透する事が出来ません。オペラ『ルサルカ』の基になっている「人魚姫」のストーリーはアンデルセン童話として既に日本には馴染みが深い作品です。また、ファンタジーという事もあり、自然、お城、魔法、魔女など非日常的な物がステージの上で息吹を吹き込まれ歌唱と演劇を通して現実に存在するものとなります。プロの歌手、演奏家、スタッフで作り上げるステージを子ども達が同じ場所で体験して自分の感覚として捉えてもらいます。また、ワークショップを通して人間が持つ声の魅力を理解する事により舞台の上で起こっている事を更に楽しむことを学びます。オペラ制作プロセスのプレゼンテーションでは、公演を支える裏方の存在を知ることになります。歌手、演奏家、スタッフによるハイレベルな芸術鑑賞、ワークショップを通したオペラ制作の紹介、そして全てのプロセスを通して子ども達がそれぞれの分野のプロフェッショナルと交流しその仕事を体験する「キャリア教育」として、この巡回公演に最適な演目だと考えています。これらの体験を通してこれからの 21 世紀のグローバル市民としての社会を生き抜くスキルである 4C.(Communication, Critical Thinking, Creativity, Collaboration)を成長させ、芸術鑑賞としてだけのオペラ公演では無く、人間力を鍛える媒介としてのオペラ公演を目指しています。
児童・生徒の共演,参加又は体験の形態	専門的なトレーニングを積んでいない子ども達でも気兼ねなく“ダンス”を通してオペラ公演に参加していただきます。第二幕の魔女が呪文を唱えるシーンに於いて、希望する生徒は魔女の「家来 (森の動物)」となり魔女のアリアの中でダンスを通して参加して頂けます。森の動物と言う比較的簡単に真似をすることが出来るキャラクターを演じるため、難しい演技を求められることなく、事前のワークショップとインストラクションビデオでダンスを覚えて頂き、当日の舞台に於いて発表していただく形になります。 公演直前には鑑賞しているだけの子ども達が、見ている席で参加できるように、簡単なダンスの指導を公演に先立って行い、演奏中に全校生徒でキャストの演唱と共に踊ります。
出演者	指揮:宮崎 優也　ピアノ:掛川 歩美　ヴァイオリン:藤村 知史 ルサルカ (人魚姫):水野智絵 王子:孫勇太 外国の王女:奈良絵里加 イェジババ(魔女):大垣加代子 水の精(水界の王):山川大樹 水の精 I:李裕璃 水の精 II:小林夏実 水の精 III:宮本佳奈 舞台監督 青木 一雄　舞台監督助手 4名　制作スタッフ2名 *変更可能性あり

公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 11 名 スタッフ: 7 名 合計: 18 名	機材等 運搬方法	積載量 2 t 車長 5 m 台数 1 台

【公演団体名　堺シティオペラ一般社団法人 】

<table>
<tr><td>公演に当たっての
会　場　条　件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(　　3　　時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内　休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>9 時</td><td>9 時～ 12 時</td><td>13:30 時～ 14:30 時</td><td>なし</td><td>15 時～ 16 時</td><td>16 時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です</td></tr>
<tr><td>児　童　・生　徒の
参加可能人数</td><td>ワークショップ　～ 200 名程度 (全校生徒を対象なども出来ますのでご相談ください)
本公演　～ 600 名程度</td></tr>
<tr><td>ワークショップ
実　施　形　態
及　び　内　容</td><td>主指導者、ソプラノ、メゾソプラノ、テノール、バリトン/バス歌手 4 名、ピアニストの 6 名で訪校いたします。
それぞれ違う声種の歌手による「声のプレゼンテーション」によって、誰もが当たり前に使っている「声」の凄さを体感を通して感じてもらいます。また、オペラ歌手による発声練習、ハーモニーの作り方、そして基本的な体を使った身体表現の指導を通して、自信を持った自己表現が出来る基礎を学んで頂きます。
使用する曲はオペラ第一幕で演奏される木の精 3 名による 3 重唱を予定しています。ワークショップを受けた生徒の中で希望者は本公演で出演者と一緒に舞台上で共演して頂きます。
また、総合芸術であるオペラでは様々な分野でのアーティストや舞台スタッフが協力しあって一つの公演を創り上げます。その作品を創り上げるプロセスをパワーポイントプレゼンテーションで紹介をしていきます。

＊ 楽譜と インターネット動画 (作品の解説、歌唱と振り付 けの模範、ピアノ伴奏のみの練習教材　の映像資料)を事前にご用意いたしま　すので、効率的な練習に活用下さい。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ
実施形態の意図</td><td>通常の学校音楽鑑賞教室などでは観客として公演を観て鑑賞することになり、受動的なコンサート体験になってしまいがちです。しかし、ワークショップでの実践的な指導により歌唱や演技に対する理解を深め、本公演の時に体験をする者に対しての心と耳の準備をして、気兼ねなく鑑賞出来るように準備をいたします。それによって、この公演に自ら積極的に携わっているという感覚を実感し、そのコンサート体験が子ども達にとって能動的なものになることを狙います。プロの歌手や音楽スタッフから紹介されるオペラ制作プロセスを学び、交流するこ</td></tr>
</table>

	とにより、このような職種がある事を認識してもらい将来のキャリアに対する視野を広げられることも目的とします。 また、子ども達にとって初めは近寄り難い西洋文化であるオペラに抵抗や戸惑いがあるかもしれません。しかし、自分たちが努力する事によりそれが自分自身で作っている壁である事に気づき、またそれは自分の努力によって無くせることに気づいてもらうことを望みます。ワークショップ体験を通して異文化や自分と異なる考えやアイデンティティを受け入れられる心を育てる機会となることを望んでいます。
特別支援学校での実施における工夫点	学校の実情、または生徒の心理的/身体的な制限に合わせて、ワークショップ内容を変更していきます。生徒一人一人が違う動きや作業をしなければいけない事になっても、引け目を感じずに心の底から楽しんで伸び伸びとした音楽体験が出来るように務めます。また、どんな身体的・精神的なバックグラウンドを持っていようとも、オペラなどの芸術分野で活躍出来ることを実証し、自信を持ってもらえるように配慮し指導を行います。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

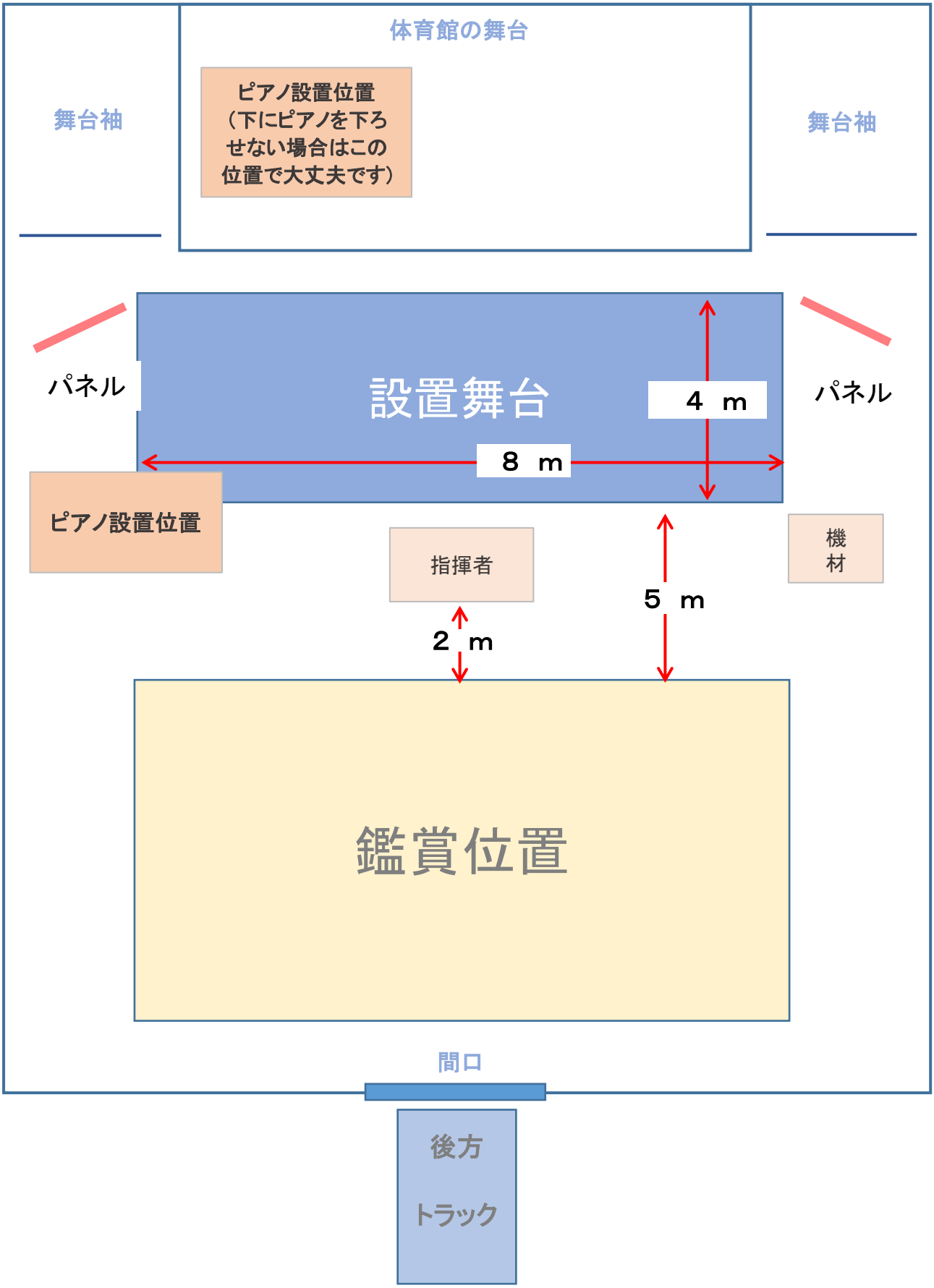
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	310	分野	音楽	種目	音楽劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	堺シティオペラ　一般社団法人				制作団体名	堺シティオペラ　一般社団法人			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等						
控室について	可	必要数＊	3室	条件	男性キャスト、女性キャスト、舞台スタッフの3部屋が必要です。着替えがあるのでもし可能であれば			
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			2tトラック　1台	乗用車　4台		
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック			
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			10m以内			
	―	搬入経路の最低条件						
		理由						
	―	設置階の制限＊						
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m	高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数			500名程度まで			
	―	学年の指定の有無＊				指定学年＊		
	可	所要時間の目安 単位：分			60分程度			
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。			
	可	鑑賞可能人数			ステージとフロアを使用できる場合500名程度まで			
	可	舞台設置場所＊			ステージ上・フロアの両方			
	―	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅		奥行		高さ	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊		要			
	可		舞台袖スペースの条件＊		袖に荷物があっても、人が動いて待機			
	―		緞帳＊		バトン＊	不要		
	―	遮光(暗幕等)の要否＊			理由			
	不可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。		
	不可		ピアノの事前調律＊		要			
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量		60A	※主幹電源の必要容量			
		その他特記事項						
	不可	3ヶ月以内にピアノの調律を行っていない場合は、必ず本公演前までに調律をお願いします。						

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

SAKAI CITY OPERA

堺シティオペラ一般社団法人 presents

ドヴォルザーク作曲 オペラ『ルサルカ』

RUSALKA

人魚姫の物語

にんぎょひめものがたり

Antonín Leopold Dvořák

全3幕(日本語上演)

指　揮／宮崎優也

演　出／坂口茉里

叶わぬ恋であれば、夢で結ばれる

誰もが知っている「人魚姫の物語」がオペラに!?

やむをえない理由により当日の出演者や曲目が変更になることがあります。

オペラ「人魚姫の物語」ドヴォルザーク作曲

ルサルカ

RUSALKA

交響曲「新世界」などで有名なチェコの作曲家ドヴォルザークが切ない恋の物語の「人魚姫伝説」を基に作曲したオペラ『ルサルカ』。水の精の娘ルサルカ(人魚姫)は人間の王子に恋心を抱き魔女に頼んで美しい声と引き換えに“人間”にしてもらいます。その時約束した掟は、“人間の姿を得るには声を失ってしまうこと、王子の心が他の女性へと移ったら水雲となって消えてしまうこと。”そして王子の命を奪うこと以外人魚の姿には戻れないというもの。声を喪ったルサルカと王子。見つめ合うだけで、愛の言葉を交わすことも叶わず、王子の心はいつしか外国の王女に移ってしまいます。王子の命を奪う以外に元の姿に戻れないルサルカと再会した王子、自分の愚かさに気づいた王子はルサルカに許しを乞いますが、2人の運命はどうなるのでしょうか?切ない恋の物語とドヴォルザークの優美な音楽が紡ぎ出す「オペラの世界」をどうぞお見逃しなく!

指揮
Conductor

宮崎優也
Yuya Miyazaki

CAST

ルサルカ(人魚姫)

水野智絵
Chie Mizuno

王子

孫 勇太
Yongtae Son

外国の王女

奈良絵里加
Erika Nara

水の精
(水界の王 / ルサルカの父)

イェジババ(魔女)

大垣加代子
Kayoko Ogaki

木の精 I

李 裕璃
Yuri Lee

木の精 II

小林夏実
Natsumi Kobayashi

木の精 III

宮本佳奈
Kana Miyamoto

※やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます

SAKAI CITY OPERA

SAKAI CITY OPERA

堺シティオペラ一般社団法人 presents

[redacted]

ドヴォルザーク作曲 オペラ『ルサルカ』

RUSALKA

人魚姫の物語

にんぎょひめのものがたり

[redacted]

[redacted]

ドヴォルザーク作曲　オペラ『ルサルカ』

人魚姫の物語

登場人物

ルサルカ（人魚姫）	水野智絵	水の精（水界の王／ルサルカの父）	[redacted]
王　子	孫　勇太	木の精 I	李　裕璃
外国の王女	奈良絵里加	木の精 II	小林夏実
イェジババ（魔女）	大垣加代子	木の精 III	宮本佳奈

[redacted]

指　揮	宮崎優也	演　出	[redacted]
ピアノ	掛川歩美	ヴァイオリン	
[redacted]		[redacted]	
舞台監督	青木一雄		
舞台監督助手	[redacted]	衣装協力	山口芙久子
舞台・照明・音響			
[redacted]			

指　揮　宮崎優也（ミヤザキ ユウヤ）

ノーステキサス大学音楽学部修士課程（オーケストラ指揮科）を卒業。同大学の音楽博士課程に在籍中より青少年オーケストラの指導、高校の非常勤オーケストラ主任、大学や短大などで講師として教育現場で活躍。また教育活動と並行して日本やアメリカのみならずヨーロッパでも数々のオーケストラ・オペラ公演を指揮する。11年間のアメリカでの音楽留学と音楽活動を経て、2019年の秋より堺市に活動の拠点を移す。そして堺シティオペラの事務局長を務めながら、関西圏を中心に指揮者、教育者、音楽プロデューサーとしてマルチな活動を展開する。また国際音楽アカデミーなどで講師として参加するなど、後進の育成にも積極的に参加している。

≪プロフィール≫

水野智絵（ミズノ チエ）　**ルサルカ**（人魚姫）

堺市出身。大阪音楽大学音楽専攻科修了。堺シティオペラ第26回定期公演「ジャンニ・スキッキ」チェスカ役でデビュー。「ロメオとジュリエット」ステファノ役、「ちゃんちき」おとっさまの化けた美人役で出演。「ちゃんちき」は三菱UFJ信託音楽賞奨励賞を受賞し、兵庫県立芸術文化センター日本オペラプロジェクトにて再演され話題となった。第30回記念定期公演「カルメン」ではカルメン役に大抜擢され、この公演は平成27年度大阪文化祭賞奨励賞を受賞。「ナクソス島のアリアドネ」プリマドンナ／アリアドネ役、「ラ・ボエーム」ミミ役、「アイーダ」アイーダ役での演唱も高い評価を得た。LesFleurs（花の会）メンバー。堺シティオペラアカデミー修了生によるDominant Seventhメンバー。坂口栄里、坂口尚平、安則和子、故安則雄馬、O.ミリャコヴィッチの各氏に師事。堺シティオペラアーティスト会員。

孫　勇太（ソン ヨンテ）　**王　子**

神戸市出身。大阪音楽大学卒業。在学中、明治安田クオリティオブライフ文化財団奨学金を授与。第10回神戸市新人音楽賞コンクール優秀賞。モーツァルトの「4大オペラ」他、「イドメネオ」「愛の妙薬」「ナクソス島のアリアドネ」「秘密の結婚」「ポッペアの戴冠」「こうもり」「赤い陣羽織」「オリンピーアデ」「アマールと夜の訪問者」等、多数のオペラにて主要な役を演唱。宗教曲ではモーツァルト「レクイエム」「戴冠ミサ」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「ヨハネ受難曲」、グノー「聖チェチーリア荘厳ミサ曲」のソリストを務める。《ヴォーカルアンサンブル ノスタルジア》メンバー。関西歌劇団正団員。堺シティオペラ会員。

奈良絵里加（ナラ エリカ）　**外国の王女**

堺市在住。大阪教育大学芸術専攻音楽コース卒業。同大学卒業演奏会出演。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。修了時、京都市長賞受賞。第65回全日本学生音楽コンクール声楽部門全国大会入賞。オペラでは「カルメン」ミカエラ、「魔笛」クナーベⅡ、パパゲーナ、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ、「ホフマン物語」ステッラ、「フィガロの結婚」伯爵夫人、「愛の妙薬」アディーナにてオペラに出演。堺シティオペラ会員。

[redacted]

大垣加代子（オオガキ　カヨコ）　**イェジババ(魔女)**

同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。同大学特別専修生修了。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。大学院在籍中、プラハ、スメタナホールでの演奏旅行に出演。ロータリー財団奨学生としてロシア国立サンクトペテルブルク音楽院留学。第6回KOBE国際学生音楽コンクール奨励賞、第2回大阪中央ロータリークラブ主催音楽コンクールディプロマ賞、第7回高槻音楽コンクール第2位、第10回ノーヴィ国際音楽コンクール第2位、及び審査員特別賞受賞。ロシア歌曲をレパートリーとしたソロリサイタル開催。第九や宗教曲などのアルトソリストとして活躍。リムスキーコルサコフ「サルタン王の物語」次女役で関西二期会オペラデビュー。滋賀県立びわ湖ホール専属声楽アンサンブルソロ登録メンバー。関西二期会準会員。堺シティオペラ会員。

李　裕璃（リ ユリ）　**木の精 Ⅰ**

兵庫県立西宮高等学校音楽科、大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。「魔笛」クナーベⅡ、「ミレニアムホール推薦コンサート」といったオペラや演奏会等に出演。トスティ歌曲コンクール2007年(アジア予選大会)にトスティ・ソーニョ賞Ⅱ受賞、2019年にトスティ国際交流賞受賞。高須礼子氏に師事。女声合唱La Couronneのボイストレーナーとして指導に携わる。ザ・カレッジ・オペラハウス合唱団アフィリエイト・プレイヤー、関西歌曲研究会会員、堺シティオペラ会員。

小林夏実（コバヤシ ナツミ）　**木の精 Ⅱ**

堺市出身。同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻卒業。大阪音楽大学音楽専攻科修了。
これまでに「子どもと魔法」こうもり、「秘密の結婚」エリゼッタ、「ザネット」ザネット、「祝い歌の流れる夜に」雅江等で出演。第8回、第10回東京国際声楽コンクール入選。坂口茉里、坂口尚平、ウィーン宮廷歌手O・ミリャコヴィッチの各氏に師事。Les Fleurs(花の会)メンバー、堺シティオペラ会員。

宮本佳奈（ミヤモト カナ）　**木の精 Ⅲ**

大阪音楽大学声楽科卒業、同大学院声楽研究室歌曲系修了。堺シティオペラ「黒蜥蜴」にてオペラデビュー。その他「フィガロの結婚」「魔笛」「秘密の結婚」「森は生きている」等に出演。ヘンデル「メサイア」、メンデルスゾーン「エリア」、モーツァルト「戴冠ミサ」「ハ短調ミサ」、バッハ「カンタータ151」「クリスマスオラトリオ等、宗教曲のソリストも務める。松田昌恵、小池輝美、各氏に師事。現在、堺シティオペラアカデミーディプロマコースに在籍中。
堺シティオペラ会員。

[redacted]

[redacted]

ピ　ア　ノ　**掛川歩美**（カケガワ アユミ）

お茶の水女子大学音楽科卒業、同大学院博士前期課程修了。第7回"長江杯"国際音楽コンクール入選。第11回泉の森フレッシュコンサート並びに泉の森フレッシュガラコンサート出演。これまでに、芝 令子、小坂圭太、服部容子の各氏に師事。関西二期会、河内長野ラブリーホール、びわ湖ホール、堺シティオペラ、ミラマーレ・オペラ、みつなかオペラ等にてピアニスト、並びにコレペティトゥアを務める。最近では数少ないレチタティーヴォを指導出来るチェンバリストとして、モーツァルトやドニゼッティなどのオペラで活躍。 またオーケストラの音色をピアノで奏でる伴奏が好評を得て、多くの歌手を支えるリサイタルピアニストとしてもキャリアを積む

[redacted]

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	(児童劇)，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　(A区分のみ)・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無（該当する方に○を付してください。）　　あり・(なし)

複数の企画が採択された場合の実施体制（該当する選択肢のいずれかに○を付してください。）
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他（　　）

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃにんぎょうげきだんくらるて 有限会社人形劇団クラルテ		
代表者職・氏名	代表取締役　八釼恵子		
制作団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒559-0015 大阪市住之江区南加賀屋 3-1-7 （最寄り駅：OsakaMetro「住之江公園」駅）		
電話番号	06-6685-5601	ＦＡＸ番号	06-6686-3461
ふりがな 公演団体名	にんぎょうげきだんくらるて 人形劇団クラルテ		
代表者職・氏名	代表　鶴巻靖子		
公演団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒559-0015 大阪市住之江区南加賀屋 3-1-7 （最寄り駅：OsakaMetro「住之江公園」駅）		
制作団体設立年月	1964 年 7 月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役　八釼恵子 **取締役　松本則子**	**団体構成員　合計 33 名** **劇団員 18 名　劇団員補 1 名　研究生 4 名** **職員 1 名　嘱託 9 名**	
事務体制の担当	専任・(他の業務と兼任)	本事業担当者名	**松澤美保**
経理処理等の監査担当の有無	(有)・無	経理責任者名	**室田美幸**

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">1948 年創立
1964 年に法人格取得
1982 年大阪市住之江区（現住所）にアトリエ竣工
2010 年神戸事務所（兵庫県神戸市）設置
2016 年一般社団法人人形劇団クラルテ設立</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">2013 年度『あらしのよるに』26 公演、『サーカスのライオン』17 公演、『いえでででんしゃ』20 公演、
高校『新・動物農場』1 公演、他
2014 年度『あらしのよるに』25 公演、『サーカスのライオン』27 公演、『いえでででんしゃ』8 公演、他
2015 年度『あらしのよるに』21 公演、『サーカスのライオン』16 公演、『いえでででんしゃ』3 公演、他
2016 年度『あらしのよるに』36 公演、『サーカスのライオン』16 公演、他 2 公演
2017 年度『あらしのよるに』9 公演、『いえでででんしゃ』24 公演、他 2 公演
2018 年度『あらしのよるに』15 公演、『いえでででんしゃ』12 公演、
中高一貫校『ハムレット』1 公演、他 2 公演
2019 年度『あらしのよるに』19 公演、『いえでででんしゃ』4 公演、『トクントクンーいのちの旅ー』2 公演</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">2013 年度 1 校
2014 年度 5 校（うち 1 校は本事業にて『あらしのよるに』山口県立山口総合支援学校）
2015 年度 1 校（本事業にて『あらしのよるに』宮崎県立児湯るぴなす支援学校）
2016 年度1校
2017 年度 3 校（うち 1 校は本事業にて『あらしのよるに』兵庫県立赤穂特別支援学校）
2018 年度 3 校（うち 1 校は本事業にて『あらしのよるに』福岡県立太宰府特別支援学校）
2019 年度1校</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>（有） ・ 無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>（有） ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　人形劇団クラルテ 】**

対　　象	小学生（低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ）　・　中 学 生					
企画名	『あらしのよるに』					
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	『あらしのよるに』原作／木村裕一　講談社刊「あらしのよるに」シリーズ 1～6 巻より 日本図書館協定選定図書 脚色／東口次登　演出／三木孝信　美術／西島加寿子 音楽／一ノ瀬季生　照明／永山康英　　公演時間(75 分)休憩なし					
著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有	（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合） 許諾の有無
演　目　概　要	～本当の友だち～ 立場を越えて相手を思いやり、心を通じ合わせることの素晴らしさを、命のドラマを通して子ども達に伝えられたらと願います。ダイナミックな人形劇でお届けいたします。 《あらすじ》 あらしの夜、暗闇の小屋の中でオオカミのガブとヤギのメイが出会い、カミナリに震えながら嵐が過ぎるのを待っていた。真っ暗な中、互いを仲間だと思い込んだ二匹は、語り合い、すっかり意気投合してしまった。このまま別れることを寂しく思い、「次は明るい空の下でピクニックに行こう！」と約束をした。合言葉は「あらしのよるに」。そして二匹は相手の正体を知り、驚きながらも、「食いたい」という欲望を理性で押さえ込むガブと、無邪気なメイ。そんな二匹が無二の親友になるには時間はかからなかった。しかし、ガブは仲間のオオカミに「ヤギはえさだ。えさと友達になったりしたら、俺たちは生きられないんだ」と言われ、メイも「生まれた時から一緒の俺たちと、この間知り合ったばかりの友達とどっちが大切なんだ」と責め立てられることに。オオカミとヤギが幸せに暮らせる新天地を目指して、二匹は歩き始めた、息もつけない吹雪の中へ・・・・・・。					
演目選択理由	人形劇でしか見られない『あらしのよるに』 『あらしのよるに』は絵本の世界から飛び出し、演劇、ミュージカル、テレビ、映画などで取り上げられている。しかし、絵本の世界を立体的な空間に置き換え、フィクションとリアリズムを追求できるのは、人形劇のみである。違いを恐れ、守りの為に攻撃してしまい、自らも、周りの人達も信頼できにくい現代社会を懸命に生きる子ども達に、ぜひ、オオカミのガブとヤギのメイとの敵対関係を乗り越えた友情を感じ取って欲しい。 特に、作品のテーマを深め、奥の深い人形劇を感じていただく為にも、この機会に思春期の中学生へも作品を届けたい。					
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	舞台は体育館のフロアに組み、客席から非常に間近なところで上演します。 子ども達にはあらかじめオオカミかヤギの人形を１体ずつ作ってもらい、その人形を使って劇の冒頭部分に児童が出演する場面を作ります。ガブとメイが出会うきっかけとなる「嵐になる場面」をヤギ役とオオカミ役の2グループに分かれて実際に舞台で演じてもらいます。ヤギ達が草原でのびのびと草を食べていると、腹ペコのオオカミ達がそれを発見し、襲いかかります。追いかけっこをしているうちに風が吹き嵐となり、雷や突風にお互い逃げ惑う。ここまでのシーンを劇団員と共に演じてもらいます。先生方にもその際、劇団員と共に風の役としてご協力いただきたいと思います。					
出　　演　　者	松原康弘、鶴巻靖子、梶川唱太、竹内佑子、茨木新平、徳永颯希、白國亜衣、松村瑞姫					
公演出演予定者数 （1公演あたり）	出 演 者: ８名 ス タ ッ フ: １名 合　 計:９名			機 材 等 運搬方法	積載量　２ｔ 車 長　６ｍ 台 数 2トントラック １台 ワゴン車(レンタカー) １台	

【公演団体名　人形劇団クラルテ 】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有・無　※要相談) 会場設営の所要時間(2 時間半 程度)

到着	仕込み/リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出
8 時	8 時～10 時半/ 11 時～11 時 45 分	13 時～ 14 時 20 分	0 分	14 時半～ 16 時	16 時

※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	40 名程度まで
	本公演	500 名程度まで(出演可能人数は20名まで)
ワークショップ実施形態及び内容	① 体と心をほぐす･･･表現をする為の準備として、まず相手や自分の体の動きを意識しながら、想像力や集中力を高めるゲームなどを使って体と心を解放させる。 ② 人形で表現･･･本番で児童が使用する人形(ヤギもしくはオオカミ)で、基本動作を表現する。歩く、走る、感情による動きの違いなど。さらに、グループごとに人形で場面や感情をイメージして表現してもらい、人形をどう遣うと、どう見えるかを知ってもらう。自分がイメージしたように表現できているか、お互いに見合う。 ※人形はワークショップ前にあらかじめ、1人につき1体作っていただきます(基本的な作り方は事前に先生に説明させていただきます)。 ※学校の希望によっては、ワークショップの①の時間を、人形製作に変更することも可能です。	
ワークショップ実施形態の意図	自ら動き、表現しながら相手の表現を感じ、感情や表現のやり取りをすることで表現力、コミュニケーション力を伸ばし、劇の楽しさを感じてもらう。 ・皆で息を合わせ一つの表現をすることを通して集中力、協調性を養い、全員で一つのものを作り上げる演劇の醍醐味を味わってもらう。 ・人形を遣うことで、自身の身体で行う表現よりも大胆にデフォルメされた表現がしやすくなる。そうすることで自己を解放しやすい状態になり、表現することや劇世界の楽しさをより知ることができる。(時には日常では見られない側面を発見できることもある) ・自分で工夫して作った人形を遣うことで、人形に愛着がわき感情移入しやすくなり、人形劇体験をより楽しむことができる。	
特別支援学校での実施における工夫点	・ワークショップは事前に先生と打ち合わせをして、必要な場合は学校ごとに特別メニューで対応する。 ・本番前に登場する人形を間近で見て、触れてもらい、作品の世界により入り易くする。 ・ワークショップの進行について、児童が見通しを持てるように、流れを紙に書くなどをして分かりやすく説明する。	
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。	

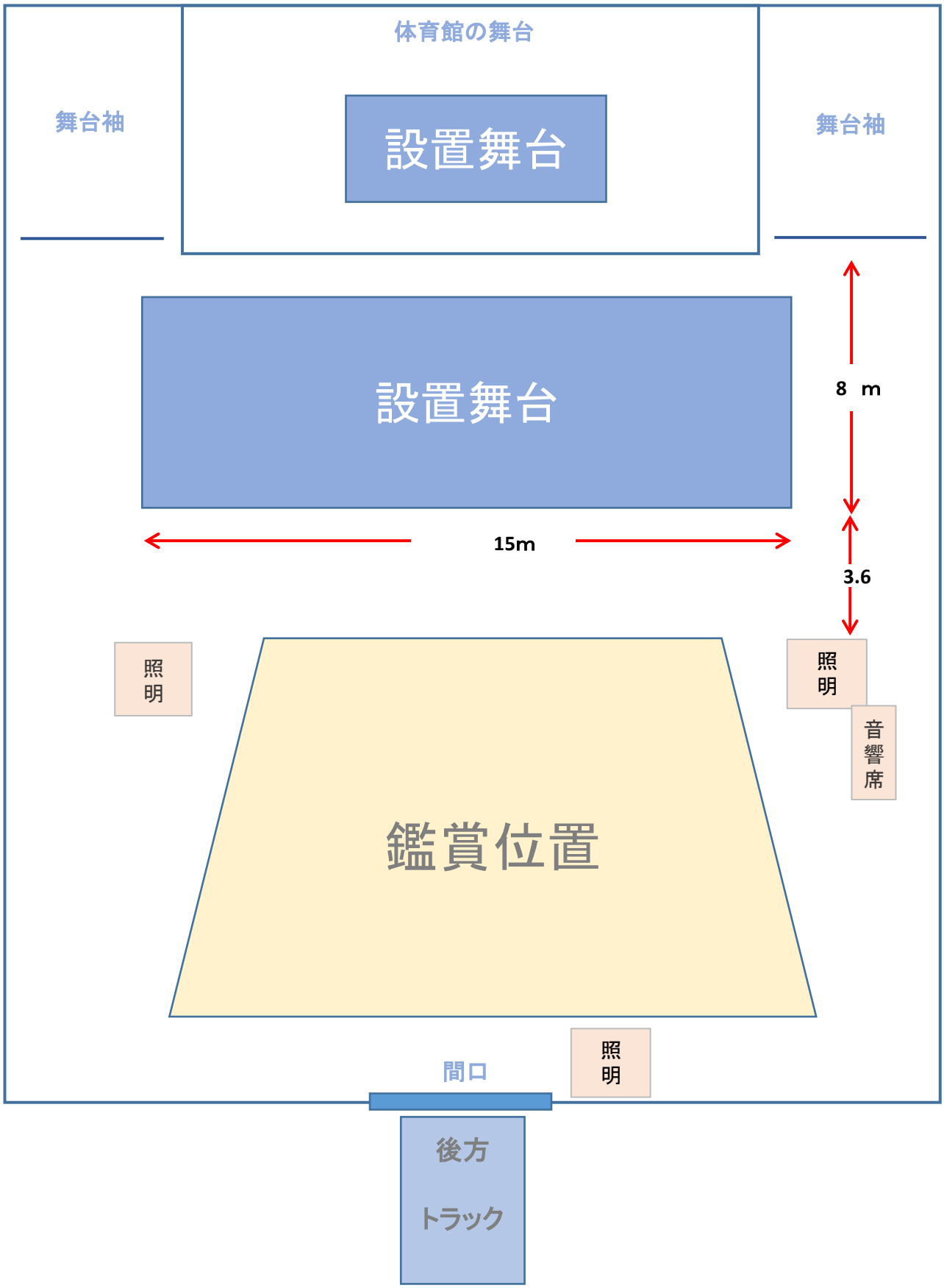
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	410	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	人形劇団クラルテ				制作団体名	有限会社　人形劇団クラルテ			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	1室	条件	昼食休憩用です。なければ体育館で構いません。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			2tトラック　1台	バン　1台			
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック（長さ6m、幅2m、高さ217cm）、ワゴン車（長さ5m以下、幅2m以下、高さ2m）				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
	―	理由			大道具、人形等の搬入があるため。				
	―	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1.5m	高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数		40名程度まで					
	可	学年の指定の有無＊		あり	指定学年＊	高学年			
	可	所要時間の目安 単位：分		90分程度（2時限）					
本公演について	―	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		500名程度まで					
	可	舞台設置場所＊		ステージ上・フロアの両方					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	15m	奥行	8m	高さ	5m	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊		要				
	可		舞台袖スペースの条件＊		両サイド着替えに使わせていただきます。				
	可		緞帳＊	不要	バトン＊	要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	影絵の場面があるため			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	―		ピアノの事前調律＊		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量		60A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	不可	電源は分電盤（単相三線60A以上）から直接ひかせていただきます。							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.5m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		10m以内		
横づけができない場合の搬入可能距離		・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。		

エサとともだちに
なれるわけないだろう

♪あらしのよるに出会った
とてもおかしな2ひき
いつもは敵同士
でも今日からはともだち

あらしのよるに出会った
とてもおかしな2ひき
いつもともだち
今夜はほんとのともだち

暗い闇の中
声だけで知り合った
ヤギとオオカミ
明るい光の中
二人は友情を誓った

友情を続けるためには
仲間との戦いもあり
己の欲望にも
勝たなければならなかった
二人は永遠の友情のために
歩き始めた

講談社刊「あらしのよるに」シリーズ全６巻より
日本図書館協定選定図書

原作／木村裕一

合言葉は、「あらしのよるに」

やがて二人はお互いの仲間からも
追いつめられていく・・・

わたしずっと、オオカミは
恐ろしい動物だと思っていました

おいらこう見えても、
なにより友情を
大切にしてるんす

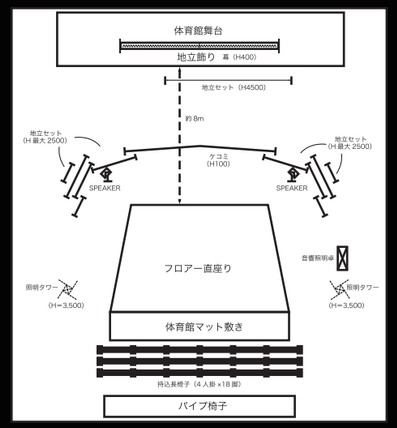
スタッフ

原作／木村裕一
(講談社刊)
脚色／東口次登
演出／三木孝信
美術／西島加寿子
音楽／一ノ瀬季生
照明／永山康英
舞台監督／梶川唱太
制作／中山美津子
写真／田嶋哲
イラスト／齋藤裕子

登場人物

メイ(ヤギ)
ガブ(オオカミ)
タプ(ヤギ)
おばヤギ
長老ヤギ
バリー(オオカミ)
ギロ(片耳のオオカミ)
イノシシ
ヤギたち
オオカミたち

舞台図



＜上演について＞

上演時間　約 1 時間 10 分 (休憩はありません)
編成人数　7 人
準備時間　約 2 時間
最適観客人数 200～450 人

《設営条件について》
電気の容量　単相三線 60A 以上
フロアーに舞台を組みます
照明、音響機材は持ち込みます
(暗幕をご用意ください)

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ　・　A区分とB区分の両方　・　C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　あ り　・　な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじん　きょういくえんげきけんきゅうきょうかい 公益社団法人　教育演劇研究協会		
代表者職・氏名	代表理事　森下　文雄		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒435-0015 静岡県浜松市東区子安町 323-3		
電話番号	053-461-5395	ＦＡＸ番号	053-461-6378
ふりがな 公演団体名	げきだんたんぽぽ 劇団たんぽぽ		
代表者職・氏名	代表　上保　節子		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒435-0015 静岡県浜松市東区子安町 323-3(JR「浜松駅」からバス 10 分「子安」下車)		
制作団体設立年月	1955 年　　2 月		
制作団体組織	役　職　員 **代表理事　森下文雄** **常務理事　上保正道** **理事　　鈴木秀志　佐野牧夫** **他 10 名** **監事　　守屋明　杉山一成**	団体構成員及び加入条件等 **(1)団体構成員　個人正会員　　45人(うち劇団員31人)** **個人賛助会員　43人(うち法人会員4社)** **(2)加入の条件　法人の目的に賛同し、理事会の承認を得た者**	
事務体制の担当	専任　・　他の業務と兼任	本事業担当者名	**上保節子・松下哲子**
経理処理等の監査担当の有無	有　・　無	経理責任者名	**森田美代子(経理)** **守屋明(監査)**

制作団体沿革	1945 年　長野県篠ノ井町(現長野市)で小百合葉子主宰の児童劇団たんぽぽを発足。 1950 年　長野県松本市へ拠点を移し、公演は、東京、静岡、岐阜、神奈川へと広がる。 1953 年　活動の拠点を静岡県浜松市へと移す。 1955 年　文部省(当時)から児童劇団として初めて公益法人格が許可され社団法人教育演劇研究協会を設立。 1963 年　復帰前の沖縄公演に出発。沖縄全域 120 日 209 公演実施。 1966 年　北海道に事務所を新設。 1972 年　長野県に事務所を新設。 1986 年　沖縄県に事務所を新設。 1996 年　社団法人設立 40 周年、劇団創立 50 周年を記念し、全国縦断公演を行う。 2012 年　内閣府より公益社団法人の認定を受け、公益社団法人教育演劇研究協会に移行。
学校等における公演実績	**劇団創立以来、公演回数は、延べ 44,000 回以上を実施。その公演のうちほとんど(約 8 割)が、学校体育館での公演である。** **その公演活動範囲は、北海道から沖縄に及び、学校規模も児童数 1,000 人以上の学校から 10 人に満たない小規模学校まで、様々行っている。** **年間公演回数は約 350 公演。昨年(R元年)度は、335 日 404 公演を実施。** **「いのちのまつり」は、平成 29 年の初演時より、好評を得ており、3 年以上に及ぶロングラン作品になっている。** **令和元年度は、108 公演を実施した。令和 2 年度「文化芸術による子供育成総合事業」において、17公演を実施予定である。**
特別支援学校における公演実績	**平成 21 年、静岡県文化振興プラン事業として、特別支援学校 21 校、延べ 2,553 人の特別支援学校の生徒を招待し、8 会場 11 公演を実施した。** **平成 22 年度には、諫早特別支援学校、島原特別支援学校、他 3 校で実施。** **これまでにも、毎年1校以上は、聴覚、視覚障害を含む特別支援学校で、公演を行っている。** **平成 30 年度、「文化芸術による子供の育成事業」で、北海道釧路鶴野支援学校で公演。**

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	(有) ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	(有) ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	**DVD を提出します**
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　【公演団体名　劇団たんぽぽ　】

対　　象	小学生（ 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ） ・ 中 学 生
企画名	舞台劇『いのちのまつり』
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	『いのちのまつり』 原作/草場一壽 「いのちのまつり」(サンマーク出版) 脚本/久野由美・松下哲子　監修/ふじたあさや 演出/大谷賢治郎　人形演出/つげくわえ 音楽/遠山裕　美術/池田ともゆき　衣装/坂本真彩 振付/酒井麻也子　照明/坂本義美　音響/山北史郎 制作/上保節子 公演時間（ 70 分）
著作権	制作団体が所有： 制作団体以外が所有する事項が含まれる：○ (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無：
演　目　概　要	【あらすじ】 カー坊は、もうすぐ 11 歳。なぜかいつも思い通りにいかないことばかり。どうしてだれも、僕の気持ちをわかってくれないの？ 楽しみにしていた誕生日に欲しかったものがもらえなくて、カー坊は家を飛び出した。「あー、ムカつく！お父さんもお母さんも、クラスの奴らも、みんなが俺をイライラさせる。みんな、大っ嫌いだ―！」そんなカー坊の前に、突然現れたのは、沖縄にいるはずの会ったことのないおじいちゃんだった。親から子へ、そして孫へ、つながっていく“いのち”の物語。 【見どころ】 言葉に頼らないオープニングは、何が始まるんだろうという興味から、子どもたちを舞台へ引き付けます。そこから物語が始まり、子どもの友達との関係性や親とのやりとりが、あるあると思わせる展開になっているため、自然と演劇の世界へ入っていける作りになっています。舞台美術は、伊藤喜朔賞を受賞されたことのある池田ともゆき氏。シンプルな舞台ながら、そこが、様々な場所になったり、どこか幻想的な異空間になったりと、観ている側の想像力を刺激します。 特にエンディングのエイサーの場面は、本場沖縄のプロの方にご指導いただき、今ここに生きている命と、これまでつながってきた命に対する祝祭の場面として一番の見どころになっています。そこからつながるカチャーシーは、つい一緒に踊りだしたくなるような客席との一体感を生み盛り上がります。 また、この作品は「厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財」の推薦作品です。
演目選択理由	原作は、累計 35 万部突破の絵本「いのちのまつり」シリーズの舞台化。昨年度から教科化された道徳の教科書にも採用され、いのちを考える授業は、学校では避けては通れない課題になっています。過去から未来へ続く“いのち”をテーマに描いているこの作品で、「自分は、ひとりじゃない。」ということを感じて欲しいと思います。 学校の先生方からは、「主人公かずきの姿やまわりとのやりとりが、“子ども”という実態をよく描写されていて、子どもたちは、自分に置き換えてみていた。」「自分が生まれてきたことを喜んでくれる人がいたことを改めて考えるきっかけになり、命や家族、素直になれない気持ち、揺れ動きなど、考えさせられることが多かった。」との感想がありました。 また、子どもたちからは、「かずきが生まれたときに、たくさんの人が喜んでいるのをみて、わたしもたくさんの人に見守られているんだなとわかりました。」「かずきの悔しい気持ちなどがたくさん伝わってきました。でも、お父さん、お母さんの気持ちもとてもよくわかりま

<table>
<tr><td></td><td>した。」等、自分だけではなく、周りの想いに気づく感想が多く寄せられています。
　コミュニケーションの基本は、相手を知ること、知りたいと思うことです。自分や周りの友達を大切に思えなくなるときはあるけれど、自分も友達も、たくさんの命がつながって、愛されてここにいる奇跡の存在であり、自分もみんなも一人じゃない、だから大切にしなければいけないんだと気づくきっかけになればとの思いから、この作品を選択いたしました。
また、舞台セットの規模や照明の効果で、普段の体育館とは、まったく違った空間を体感でき、歌、踊り、パントマイム、人形表現なども取り入れ、舞台芸術としても大変見ごたえのある作品であり、子どもたちの想像力、発想力を大いに刺激できる点も、選択理由の一つです。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</td><td>【共演・参加の形態】
① 劇中歌を一緒に歌って、カチャーシーを踊ってみよう！（楽しく体を動かそう！）
劇中、テーマソング「いのちのまつり」の歌を全員で歌います。
これは、物語最後のエイサーのシーンから続く、カチャーシーの場面で流れる歌で、歌いながら手拍子をしたり、手踊りをしたりして、リズムに乗って楽しく歌ってもらいます。
カスタネットや太鼓など、学校で音の出る打楽器などが用意できる場合は、それも使って、一緒に楽しみます。
このシーンは、おじいちゃんのお葬式の後、家族や親せきが集まっているというシーンですが、「自分の中には、ご先祖さまから受け継いできた命がつまっている。今、生きている自分たちが笑顔で元気にしていることが、一番おじいちゃんやご先祖様たちが喜ぶことなんだよ」と伝えるために祝祭をあげるシーンです。出演者と児童生徒が一緒になって元気に生きている喜びを表現しあいます。

②大切な人たちの絵を描いてみよう！　その人たちに囲まれて劇を観よう！
子どもたちに、「自分の家族やご先祖様、自分が大切に思っている人」を想像して、その人たちの顔の絵を描いてもらいます。（学校側との話し合いにより、対象学年等を限定することもあります。）それを公演当日、貼り合わせ、観客席に広げて展示します。数えきれないほどの命がつながって自分たちがいると感じてもらいながら観劇します。その中で、生徒全員が「いのちのまつり」を歌ってエンディングを迎えます。

【体験の形態】
終演後、学校側の希望により、バックステージツアー（舞台裏見学）を行い、全校生徒が小道具・楽器等に触れる機会を設けます。さらに、質問コーナー等で、役者たちとの交流も図ります。</td></tr>
<tr><td>出　演　者</td><td>根津　均/石川拓人/豊島哲也/秋山友佳/谷本久美/森谷　聖/船越　咲</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出　演　者:　7名
ス タ ッ フ:　3名
合　　計:　10名</td><td>機　材　等
運搬方法</td><td>積載量　4ｔ
車　長　7ｍ
台　数　1台</td></tr>
</table>

【公演団体名　　劇団たんぽぽ 】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間（タイムスケジュール）の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ (無)) 条件により必要な場合有り。
会場設営の所要時間(　　3 時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>8時</td><td>8時～11時</td><td>１３時３０分
～14時30分</td><td>0分</td><td>15時30分
～17時</td><td>17時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>
<table>
<tr><td>ワークショップ</td><td>～500 名くらいまで</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>～全校生徒(体育館の広さによって変動あり)</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>ワークショップは、基本的に全校生徒に対して行いますが、学校側との話し合いにより、対象生徒を学年単位や、3 年生以上などに、限定する場合もあります。
共演するための稽古や歌の稽古だけでなく、子どもたちが、表現することを楽しみながら、周りとのコミュニケーションが図れるよう、発声や身体表現指導を行います。そして、観劇に対する興味を喚起します。
ワークショップの時間は、基本的に2時限分を想定していますが、学校側の実態に沿って臨機応変に対応いたします。

【事前準備】物語の台本や歌詞、音楽CDを各学校に配布します。台本は、先生方に作品の内容をイメージしてもらうためのものです。休み時間を利用し、歌を周知していただきます。

【ワークショップ当日】
・活動内容を伝え、上演作品について説明し、物語の内容やこの作品ができるまでの説明をする。
・大きな声の出し方や体を使った表現を楽しむ。（シアターゲーム等）
・エンディングソング「いのちのまつり」を全員で歌う。
・カチャーシー場面の稽古。みんなで音楽に合わせて、太鼓やカスタネット等の学校にある楽器や自分で考えた音の出るものを使って音を出したり、指笛をふいたりと、自分たちが今ここに元気で生きているよということを伝えるような表現を体験する。
・楽器を持たない児童生徒は、「いのちのまつり」の歌を歌いながら、手踊りを交え、自由に体を動かす。楽しさを言葉ではなく、体で表現しながら、子どもたち同士で「一緒にに楽しもうよ」というコミュニケーションが図れるようにする。</td></tr>
</table>

ワークショップ実施形態の意図	作品の内容が、生きている喜びを伝え、感謝するというテーマであるため、ワークショップを通して、表現する喜びと、気持ちを伝えることの大切さに結びつけ、指導していきたいと思っています。事前に音楽 CD を送ったり、作品の説明や、物語の内容を伝えることで、公演に対する興味や期待を高めます。 全員で歌う劇中歌やカチャーシーの練習では、この舞台をみんなで作り上げる意識を高める意図があります。また、カチャーシーには、「喜びも悲しみもかき混ぜて、みんなで分かち合いましょう」という思いが込められています。その思いを伝え、お互いにコミュニケーションを取りながら、同じ空間を仲間と楽しんでもらいたいと思います。 歌を上手に歌うことや踊りを上手に踊ることではなく、その歌詞や場面に込められた意味を捉えながら、命を繋げてきてくれた多くの人たちに届けたいと思う気持ちが大切だという事を伝えるため、手拍子や楽器、体を動かすだけの参加もできるようにします。みんなで、この演劇に参加するという意識が持てます。 自分の家族やご先祖様の顔（想像）、大切な人の顔を描いてもらうワークショップでは、自分が、どんな人たちに囲まれて生きているのか、改めて感じるきっかけになります。 それが、物語の内容と結びついて、より公演を身近に感じてもらうねらいがあります。
特別支援学校での実施における工夫点	実施校の先生方のニーズを尊重し、学校側が抱えている実態に沿って、臨機応変に対応いたします。歌の部分で声を発してもらったり、体や音の出る楽器で、参加してもらったりと表現することを楽しみながら観劇できる工夫をしていきます。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

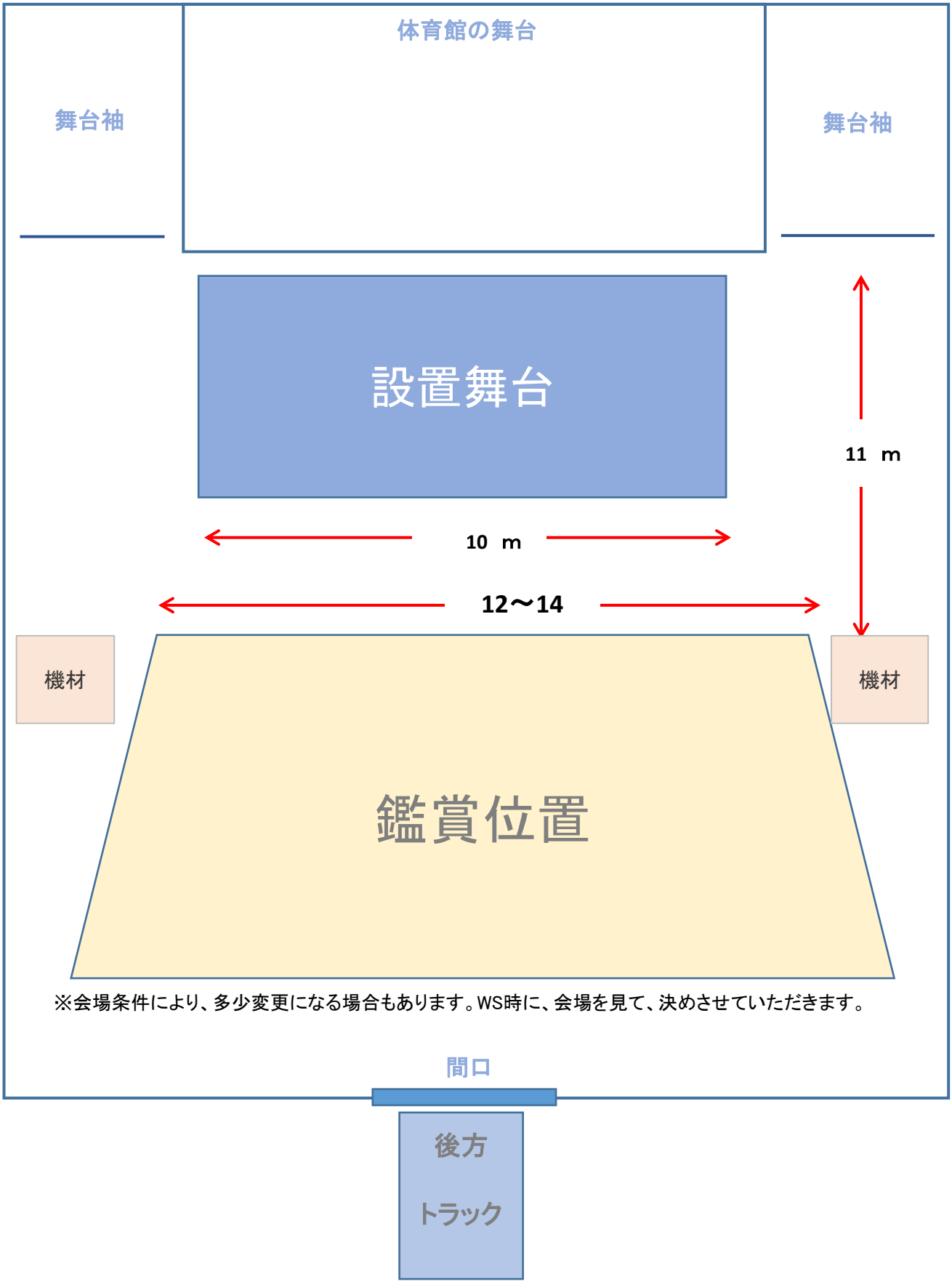
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	422	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	劇団たんぽぽ				制作団体名	公益社団法人　教育演劇研究協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等						
控室について	―	必要数＊	不要	条件	概ね、学校体育館のステージや器具庫を控室とさせていただいております。			
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			乗用車　2台		4tトラック　1台	
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック(長さ約6.5M×幅約2.3M×高さ約3.5M)			
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			50m以内			
	可	搬入経路の最低条件			屋根のある経路が望ましい。			
		理由			舞台セット、機材、太鼓等を搬入するため。			
	―	設置階の制限＊			問わない			
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	概ね1.8m		高さ	概ね2m	
WSについて	可	参加可能人数		500名くらいまで可能				
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊		なし	
	可	所要時間の目安 単位：分		2時限分（90分程度）				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数		全校生徒(体育館の広さによって変動あり)				
	不可	舞台設置場所＊		フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	12～14m	奥行	11m	高さ	5m
	―	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊		不要			
	―		舞台袖スペースの条件＊					
	―		緞帳＊	不要	バトン＊		不要	
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	照明を使用するため、舞台前面だけ必要		
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。		
	―		ピアノの事前調律＊		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊		ステージ前方にあるものが昇降式なら可			
	可	公演に必要な電源容量		75～100A	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項							

会場図面(表記単位:メートル)



※会場条件により、多少変更になる場合もあります。WS時に、会場を見て、決めさせていただきます。

搬入間口について	幅	概ね1.8m	高さ	概ね2m
搬入車両の横づけの要否	要(できる限り横づけを希望)			
横づけができない場合の搬入可能距離	50mくらい			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

小学校の道徳の副読本としても
使われています！！

『いのちのまつり』は・・・

2004年に第１作**「いのちのまつり　ヌチヌグスージ」**が出版され、過去から未来へ続くいのちをテーマに描かれた「いのちのまつり」シリーズは累計35万部を突破し、道徳の副読本として採用され、小学校の授業でも使われています。また、英語、中国語などに翻訳され、海外数か国でも出版されています。今回劇団たんぽぽでは、**「つながってる!」「おかげさま」「かがやいてる」「みらいへ」**を加えた全作品より構成し、舞台化しました。

劇団たんぽぽは・・・

「子どもたちに夢を」。1946年、長野県篠ノ井で小百合葉子主宰の児童劇団として発足。リュックを背に巡回公演はじまる。１９５３年、静岡県浜松市に移る。１９５５年、山間僻地の子ども達への児童演劇の普及、公演を続けた活動を評価され、文部省（当時）から公益法人格が許可され、社団法人教育演劇研究協会を設立。北海道から沖縄まで、主に小・中学校の演劇教室で公演。その他にも「教師のための朗読勉強会」や「教育現場での表現活動」「演劇ワークショップ」「クリスマス公演」など、教育演劇研究協会としての働きが活発化している。２０１２年、公益認定が受理され、公益社団法人として新たな一歩を踏み出す。

劇団創立７０年　北は北海道から南は沖縄まで４２，０００回公演！

公益社団法人 教育演劇研究協会
劇団 たんぽぽ

本　　部　〒435-0015　静岡県浜松市東区子安町323－3　☎053-461-5395
http：//www.gekidan-tanpopo.com/　[Eメール] tanpopo@gekidan-tanpopo.com
長野県事務所　〒390-0877　長野県松本市沢村3－4－21　☎0263-36-6950
北海道事務所　〒003-0863　札幌市白石区川下3条6丁目8－18　☎011-873-3611
沖縄県事務所　〒900-0005　那覇市天久2－25－9　☎098-866-0529

厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財

いのちのまつり

「ヌチヌグスージ」

原作／草場一壽

絵：平安座資尚　@サンマーク出版

脚色／久野由美・松下哲子　監修／ふじたあさや　演出／大谷賢治郎

公益社団法人　教育演劇研究協会
劇団 たんぽぽ

いのちのまつり

原作／草場一壽「いのちのまつり」（サンマーク出版　絵／平安座資尚）
脚色／久野由美・松下哲子　監修／ふじたあさや　演出／大谷賢治郎　人形演出／つげくわえ
音楽／遠山裕　美術／池田ともゆき　衣装／坂本真彩　振付／酒井麻也子　エイサー振付・監修／島袋拓也
照明／坂本義美　音響／山北史郎
制作／上保節子

ひとりじゃない！
すべてのいのちがつながり、
かかわりあって生きている！

カー坊はもうすぐ１１歳。
なぜかいつも、思いどおりにいかないことばかり。
どうしてだれも、ぼくの気持ちをわかってくれないの？
楽しみにしていた誕生日にも、ほしかったものがもらえなくて、カー坊は家をとび出した！

「あー、ムカつく！お父さんもお母さんもクラスのやつらも、みんながおれをイライラさせる。みんな、大っきらいだー!!」
そんなカー坊の前に突然あらわれたのは・・・。

親から子へ、そして孫へ、つながっていく“いのち”の物語。

ひとりじゃない！
めぐりめぐって生まれるいのち
めぐりめぐってつながる想い。

「ヌチヌグスージ」とは、沖縄の方言で“いのちのお祝い、いのちのお祭り”という意味です。始まりも終わりもない悠久の時の流れのなか、広大無辺な生命のつながりが今ここにある――。自分自身が奇跡の存在であること、与えられた生命を光り輝きながら共に生きぬくことが、「ヌチヌグスージ＝いのちのまつり」であるという想いを絵本に込めました。
原作／草場一壽「いのちのまつり」より

７０周年にふさわしい偶然

監修　ふじたあさや

「劇団たんぽぽ」が誕生して７０年になる。その節目を記念する公演に、草場一壽さんの絵本『いのちのまつり』が選ばれたのは、たまたま企画者の目に触れたという偶然の産物だが、舞台化してみると、それはいかにも「劇団たんぽぽ」の７０周年にふさわしい選択だった。第一、祖父から父、父から子へと〈いのち〉の連鎖を描いたこの本は、小百合葉子さんに始まって二世代め、三世代めと受け継がれてきた「たんぽぽ」の歴史と重なるものがある。そのテーマを、たんぽぽの綿毛になぞらえるところなどは、おあつらえ向きもいいところだ。

テーマを展開する舞台に沖縄を選んでいるところも、本土復帰以前の１９６０年代初めから沖縄公演を積み重ねてきた「劇団たんぽぽ」にふさわしい。ここまでくると、偶然でありながら、必然であったような気がする。

偶然でありながら、必然であったと言えることがもう一つある。それは今回の演出者・大谷賢治郎との出会いである。相性が良かったのだろう、「たんぽぽ」の歴史の新しいページがここから始まりそうな予感がある。

いのちのバトン

演出　大谷 賢治郎

世代は常に受け継がれていく。そしてそれを受け継ぐのは未来を生きる子どもたちである。まさにこの作品のテーマでもある。その子どもたちに７０年もの間、演劇を見せ続けてきた「劇団たんぽぽ」を心から尊敬する。彼らはどんな困難な状況に於いても、最初に「子どもありき」の姿勢を貫いてきたに違いない。７０周年記念公演の演出を任されたこと、また歴史ある劇団に於いて未来の児童演劇を開拓していくためのバトンを渡されたことを心より嬉しく思う。しっかりと「いのちのバトン」をつないでいきたい。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，(演劇)，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　(A区分のみ)・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　あり　(なし)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃ　せいねんげきじょう 有限会社　青年劇場		
代表者職・氏名	代表取締役　福島明夫		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-9-20 問川ビル 4 階　(東京メトロ　新宿御苑前駅)		
電話番号	03-3352-6990	ＦＡＸ番号	03-3352-9418
ふりがな 公演団体名	あきたうじゃく　ひじかたよしきねん　せいねんげきじょう 秋田雨雀・土方与志記念　青年劇場		
代表者職・氏名	代表　福島明夫		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-9-20 問川ビル 4 階 (東京メトロ　新宿御苑前駅)		
制作団体設立年月	1964年2月		
制作団体組織	役職員 代表取締役　福島明夫 取締役　　葛西和雄	団体構成員及び加入条件等 劇団構成員　劇団員62名/準劇団員10名 /研究生5名/研究生候補1名/団友24名	
事務体制の担当	(専任)・　他の業務と兼任	本事業担当者名	白木匡子
経理処理等の監査担当の有無	(有)・　無	経理責任者名	本田陽子

制作団体沿革	1964 年日本新劇界のパイオニア、秋田雨雀・土方与志に戦後教えを受けた俳優・演出家が中心になって結成。今日の社会を描く現代劇の創造を進める一方、青少年の為の優れた演劇の創造の追求を行っています。2019年は東京公演、地方公演などの一般の観客を対象とした公演を5 作品 98 回、全国の青少年を対象とした公演を 3 作品76回のステージ、のべ観客 10 万人という公演活動を行いました。2020 年は一般の観客を対象とした東京公演、地方公演を3作品68回、青少年を対象とした公演を2作品72回予定していましたが、新型コロナウィルス感染拡大の影響によりその内の 47 回が中止延期になりました。この間、文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)・日本芸術文化振興会(日本劇団協議会主催事業・高校生のための巡回公演)・文化庁(文化芸術による子供育成総合事業)に採択されています。
学校等における公演実績	創立から青少年の為の公演を劇団の活動の柱の一つとし、北海道から沖縄まで、全国各地での公演を行ってきました。この中には 1000 回を超える「翼をください」などロングセラーになった作品も数多くあります。年間 1 本から 2 本の作品で全国の高等学校・中学校での公演を行っています。現在は「きみはいくさに征ったけれど」(大西弘記＝作・関根信一＝演出)・「あの夏の絵」(福山啓子＝作・演出)で全国を公演中。2020 年5月には新作「水曜日、ゆらゆるりん」(いずみ凛=作・藤井ごう＝演出)を公演し、翌年から全国公演を行う予定でしたが、新型コロナの影響で来年に延期となりました。近年は高等学校での公演数が減少していく中、様々な公演の形を追求し、青少年のための公演の充実に努めています。 文化庁・文化芸術による子供の育成事業は「博士の愛した数式」が平成 19 年から 3 年間と平成 25 年・26 年、平成 27 年からはB区分で採択されました。また「キュリー×キュリー」が平成 22 年から 2 年間採択されました。「あの夏の絵」は平成29年からB区分で採択され、J ブロックで小中学校あわせて 23 回(令和2年度は 4 回予定)公演しております。
特別支援学校における公演実績	平成 24 年度本事業による「博士の愛した数式」で実施

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	(有)・無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	(有)・無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有・無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　秋田雨雀・土方与志記念青年劇場 】**

対　　象	(小学生)(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年)　・　(中 学 生)
企画名	「あの夏の絵」全国公演ツアー
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	「あの夏の絵」 作・演出/福山啓子 美術/石井強司　　照明/河﨑浩 選曲/堀沢広幸　　音響効果/石井隆 衣裳/宮岡増枝 公演時間(　120　分)
著作権	○ 制作団体が所有　／　制作団体以外が所有する事項が含まれる　／　(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	舞台は広島市内のとある私立高校。 美術部員のメグミは祖父母が入市被爆をしている被爆三世。美術部顧問の岡田が持ち込んだ「被爆証言を聞いて絵に描く」取り組みに、迷いながらも参加することを決める。東京から引っ越してきた同じ美術部員のナナは友達よりも絵を描くことが大好きで、漫研と兼部しているアツトが気に入らない。 岡田の提案で被爆証言は三人で聞くことになり、証言者・白井の話を聞きそれぞれに心を突き動かされるが…。広島市立基町高校創造表現コースの生徒たちが取り組んでいる実践をモデルに、2015 年福山啓子の書き下ろし・演出で初演。その後全国公演を行い、2018 年にはＮＨＫBS プレミアムステージで放映されました。又 2018 年からは「文化芸術による子供育成総合事業 B 区分」に採択され小中学校での公演を行ってきました。「演劇は初めて見たけどとても感動した。」「セットや照明が迫力があった」「演劇を観て平和とは何かについて深く知ることができました」「友達がいてくれる大切さを感じました」等沢山の感想が寄せられています。
演目選択理由	被爆から 70 年の 2015 年。被爆の継承をどのようにすすめていくのか課題になっていた中、作者は広島市立基町高校での「原爆の絵」の取り組みに出合いました。それは高校生が被爆者から想像を絶する被爆体験の話しを聞きながら、証言者の見たものを忠実に再現しようと必死に絵を描く姿と、生徒とのやりとりにより封印された記憶が呼び覚まされいく被爆者の姿でした。そこに「継承」の一つの形を見出だし、高校生を主人公に舞台化しました。あれから 5 年、「核兵器禁止条約」が国連で採択されるなど世界中で平和に向けた動きも進んでいるなか、体験者の高齢化が進み「記憶の継承」は焦眉の課題となっています。未来を担う若い人たちがこの作品に触れることで、過去の体験を受け継ぎ、平和な世界を築くためにどうしたらよいのか、考え合えればと思っています。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	事前のワークショップで生徒さんに一つの「お題」を提示します。そのお題に対してイメージを膨らませ一つのシーンを身体を使って表現する「静止画」を作ります。 公演当日は、本編の始まる前に全校生徒の前で前記「静止画」を発表してもらい、他の生徒さんたちに、それが何なのかを当ててもらいます。ワークショップに参加していない生徒さんも主体的に楽しみながら参加することになります。 本公演時はできるだけ子ども達と劇団員が触れ合う時間を長く作り、演劇と多面的に出会ってほしいと思います。具体的には仕込み見学、バックステージツアー等、スタッフの解説を聞きながら、体育館が劇場に変わっていく様子を近くで体験できます。
出　　演　　者	藤井美恵子/広戸聡/永田江里/藤代梓/傍島ひとみ/星野勇二/松田光寿/津曲海七斗
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 8　名 ス タ ッ フ:9　名 合　　計:　17　名
機 材 等 運搬方法	積載量　　4　t 車 長　　9　m 台 数　　1　台

【公演団体名秋田雨雀・土方与志記念青年劇場 】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有 (無)) 会場設営の所要時間(5 時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
時	8時～13 時	13時 30 分～15 時 30 分	なし分	16時～18 時	18 時 30 分

※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	100 名
	本公演	500 名
ワークショップ実施形態及び内容	時間的には授業 2 コマの中での実施を基本として、1 コマ目を全体でのワークショップ、2 コマ目を生徒さん参加の劇中劇の稽古時間に使います。 ワークショップの内容は、劇団員のニックネームを大きな声で呼んで貰う事から始めて、前半は単純でありながら頭と身体をフルに使うことが要求されるゲーム(後出しじゃんけん・エアー大縄跳び・ハイタッチ合戦等)によって、心と身体の開放を目指します。後半は、生徒さん一人一人に役割を担って貰い、劇団員の出した「お題」(春夏秋冬・海・空・宇宙等)をグループ分けしたメンバー全員で表現してもらい、見ている仲間にお題の答えを当ててもらうというゲームを実施します。	
ワークショップ実施形態の意図	ゲームを通して自分の体を開放する事を体験し、その上で、グループごとで話し合い「静止画」を作り発表します。一人一人が想像し、それを他者と協力しながら一つの物に創り上げていく事を体験します。心と身体を自由にして表現する楽しさと、仲間と一緒になって一つのテーマを作り上げる充実感を感じて貰う事を目的としています。その経験が、本公演の鑑賞の充実につながることは勿論、それ以降も演劇などへの興味が深まっていく機会となります。	
特別支援学校での実施における工夫点	事前の学校との打ち合わせで、丁寧に生徒さんの状況を把握することに勤めます。その上で、可能な限り上演形態は変えない形での実施を目指しますが、必要と判断した場合は休憩時間を設けたり、本番中の出入りがスムーズに行くような客席の設定等に配慮します。	
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。	

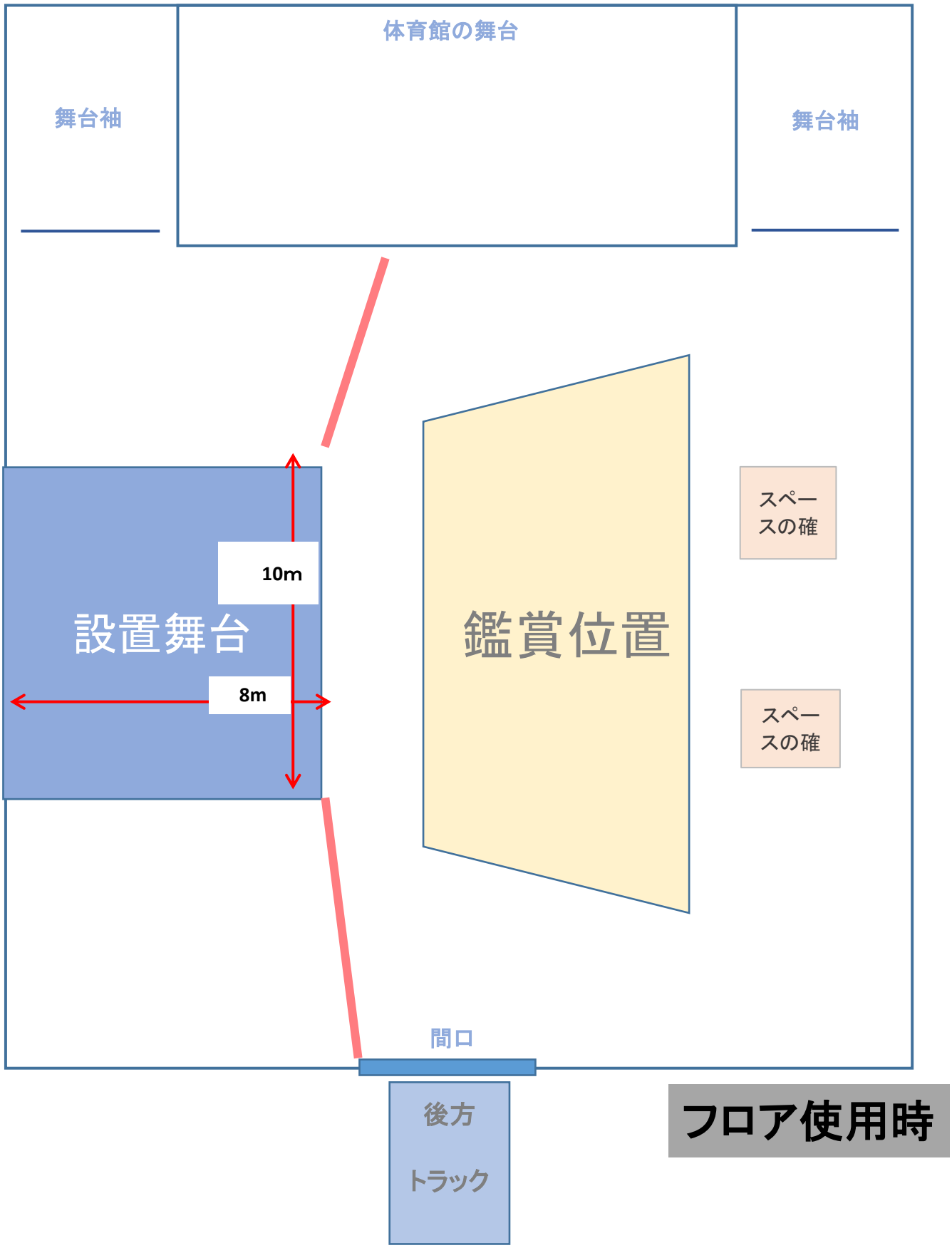
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	511	分野	演劇	種目	演劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	秋田雨雀・土方与志記念　青年劇場				制作団体名	有限会社　青年劇場			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	2室	条件	17名分の椅子とテーブルが並べられる広い部屋。着替えの為に使えるお部屋があると助かります。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			中型バス　1台	4tトラック　1台			
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			できる限り近い方が搬入の時間が関わらず、仕込みがスムーズに行われます				
		理由			張り出し舞台や、照明機材が多くので				
	可	設置階の制限＊			問わない				
	不可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m	高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数		できれば100人以下で					
	可	学年の指定の有無＊		あり	指定学年＊	高学年			
	可	所要時間の目安 単位：分		90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		500人程度					
	可	舞台設置場所＊		フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	10m	奥行	8m	高さ	指定なし	
	―	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	不要					
	―		舞台袖スペースの条件＊	不要					
	―		緞帳＊	不要	バトン＊	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	照明効果を高めるため			
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		100A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		可能であれば		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

令和2年度
文化芸術による子供育成総合事業 ―巡回公演事業―

秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場
演劇公演

あの夏の絵

福山啓子＝作・演出

「文化芸術による子供育成総合事業」
―巡回公演事業―

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁

青年劇場はこんな劇団です

青年劇場は、1964年に創立、一般の大人の観客を対象とした公演と同時に、高等学校・中学校への公演活動を劇団活動の大切な柱の一つにしています。

創立の時は８人だった劇団員は現在約110人。東京での定例公演と、全国公演をあわせて年間約200回の公演を行っています。今年は「あの夏の絵」と「きみはいくさに征ったけれど」（大西弘記＝作／関根信一＝演出）が全国での公演を行っています。

秋田雨雀 土方与志記念 青年劇場
〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-9-20 問川ビル４Ｆ
TEL03-3352-6990 FAX03-3352-9418
info@seinengekijo.co.jp
http://www.seinengekijo.co.jp/

●国際音楽の日について●

知ってますか？～ 10月１日は「国際音楽の日です」～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月１日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月１日を「国際音楽の日」と定めています。

あの夏の絵

作・演出＝福山啓子

美術　＝石井強司
照明　＝河崎浩
音響効果＝石井隆
衣装　＝宮岡増枝
方言指導＝蒔田祐子
演出助手＝清原達之
舞台監督＝松橋秀幸
製作　＝広瀬公乃

キャスト

浅野恵 ― 工藤奈々
傍島ひとみ ― 藤代梓
飯島篤人 ― 白井勝利
津曲海七斗 ― 広戸聡
浅野綾子 ― 岡田路子
藤井美恵子 ― 永田江里
ダヴィンチ先生 ― ミケランジェロ
星野勇二 ― 松田光寿

撮影：V-WAVE

あらすじ

被爆者を祖父母にもつ浅野恵は、広島市内の高校1年生。美術部顧問の岡田路子がもちこんだ「被爆証言を聞いて絵に描く」という取り組みにまよいながらも参加することに。東京からひっこしてきた工藤奈々、父が自衛官という飯島篤人も美術部員ということで、しぶしぶ一緒に被爆体験を聞くことになる。中学3年で、父親を探して入市被爆した白井勝利さんの証言に3人は心を突き動かされるが、ある日、奈々が学校に来なくなり…。

作者から、みなさんへ

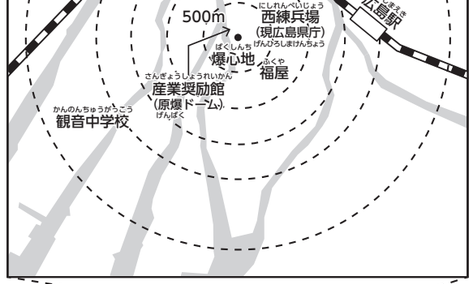
福山啓子

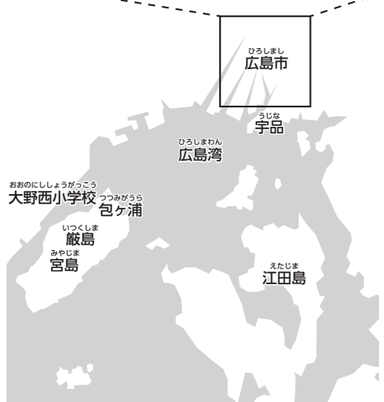
歴史や戦争のおはなしって、こわいな、とか、つまらないな、とか思いませんか？「もっと楽しいお話がいい！」はい。でも、ちょっと待って。今の少年マンガとか、戦争や人が殺される物語がいっぱい。それも、簡単に悪者がやっつけられる話ばかりではなく、何とたたかっているのかよくわからない、それだけにかえってコワイお話も。これは、マンガが今の世の中にある、戦争や、いじめや、貧しさや、いろんなことを鏡のように映しているからかもしれない。

今の世界のことを考える時、助けになるのは、「昔なにがあったか」ということ。ひいおじいさんや、ひいおばあさんの子どもの頃、何があったのか。そのことが今とどうつながっているか。「自分はどこからきて、どこへいくのか」を考える時、それはとても大切なこと。

お芝居を見て、どんなことを感じたか、おもしろかったこと、こわかったこと、わからなかったこと、つまらなかったこと、みんなでなんでも話し合ってください。

高校生が主人公だから、おもしろいところもたくさんあります！　安心して。





1945年8月6日午前8時15分、人類初の原子爆弾が広島に投下されました。約35万人の市民のうち1945年末までに約14万人の方が亡くなったといわれています。被害は熱線・爆風・放射線の三つで、原爆が投下された後、15日目までに、爆心地からおおむね2km以内に入った人は、残留放射線などで被曝したと考えられ「入市被爆」とされています。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業」出演希望調書(実演芸術)

種　目(いずれかに○をつけて下さい。)　　B区分(令和元年度採択　延長)

分野	種目
【 音　　楽 】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【 演　　劇 】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【 舞　　踊 】	(バレエ), 現代舞踊
【 伝統芸能 】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。　　A区分のみ　・　(A区分とB区分の両方)　・　C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　あ り　・　(な し)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	いっぱんざいだんほうじん　たにももこばれえだん 一般財団法人　谷桃子バレエ団		
代表者職・氏名	代表理事　田代仁美		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5丁目23番20号 バロンズコート自由が丘 B1 (自由が丘、奥沢)		
電話番号	03－5726－9990	ＦＡＸ番号	03－5726－9992
ふりがな 公演団体名	たにももこばれえだん 谷桃子バレエ団		
代表者職・氏名	代表理事　田代仁美		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5丁目23番20号 バロンズコート自由が丘 B1 (自由が丘、奥沢)		
制作団体設立年月	2014 年 7 月		
制作団体組織	役　職　員 代表理事:田代仁美 理事:島貫宏昌 理事:高部尚子	団体構成員及び加入条件等 〈団体構成員〉 団員:130名 団教師:11名、総務・制作:5名 〈加入条件〉アカデミーの教師等による推薦、及び一般公募入団テストにより団幹部が協議、選考する。	
事務体制の担当	専任　・　(他の業務と兼任)	本事業担当者名	三木雄馬
経理処理等の監査担当の有無	(有)　・　無	経理責任者名	加藤　涼

制作団体沿革	1949(昭和 24)年、東京バレエ団のプリマバレリーナとして活躍していた谷桃子が独立し、谷桃子バレエ団を創立。1997(平成 9)年 8 月 4 日有限会社谷桃子バレエ団研究所として設立現在に至る。 創立以来、毎年のように自主公演を続け、2009 年及び 10 年には創立 60 周年記念として、古典と創作による6作品の公演を行い、「レ・ミゼラブル」に対し第65回文化庁芸術祭大賞が授与された。 2014(平成 26)年 7 月 1 日一般財団法人谷桃子バレエ団を設立。団の芸術活動及び古典、創作を含むクラシックバレエの普及を目的に意欲的に取り組んでいる。
学校等における公演実績	平成20年11月19日、平成23年11月10日　藤沢市民会館(1,380)鵠沼高等学校「白鳥の湖」全幕
特別支援学校における公演実績	平成20年10月29日沖縄県立西崎養護学校　平成21年10月23日徳島県立聾学校 平成23年10月13日滋賀県立草津養護学校　平成24年10月15日富山県立富山聴覚総合支援学校 平成29年11月16日埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	(有) ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	(有) ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	https://www.tanimomoko-ballet.or.jp/
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容 **【公演団体名 谷桃子バレエ団】**

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生
企画名	実演と解説:バレエを知っていますか？ 公演「白鳥の湖」ダイジェスト版
本公演演目 原作／作曲 脚 本 演出／振付	第1部 クラシックバレエについての解説と練習風景の実演(35分) 第2部「白鳥の湖」 ダイジェスト版(45 分) 「白鳥の湖」 作曲:ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 原振付:マリウス・プティパ, レフ・イワノフ 再演出／振付:谷桃子 振付／髙部尚子 ダイジェスト版構成／脚本:橋本 潔 バレエミストレス:大塚礼子 バレエマスター:中武啓吾 公演時間(95 分)

著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演 目 概 要	世界各地に伝承される白鳥姫の民話や伝説をもとに構成されたロマンティック作品。 悪魔ロットバルトによって白鳥に姿を変えられた王女オデットと、王子ジークフリートのはかなくも美しい恋の物語。年齢を問わず親しみやすい、チャイコフスキーの数々の名曲に乗せて踊られる全4幕構成の作品から、この企画では特に‘4羽の白鳥’など代表的なヴァリエーションやグラン・パ・ド・ドゥ、隊列の美しいコール・ド(群舞)などが観られる典型的なバレエ・ブラン(「白いバレエ」)の第2幕と、スペイン、チャルダッシュ(ハンガリー)など中世ヨーロッパ各国の民族色豊かな舞踊とともに、激しく技巧に富んだパを盛り込んだグラン・パ・ド・ドゥが踊られる華やかな第3幕を抜粋で上演します。 公演は二部構成の形をとり、「白鳥の湖」鑑賞の前にはバレエの成り立ちや歴史、基本的な動作や躰の使い方やマイムなど、実演を交えて解りやすくお話しします。 バレエの名作として名高い作品ながら、実際に観たことはないという人が多い「白鳥の湖」を題材に、基本的な稽古の積み重ねが芸術作品となる過程を実感いただき、また、総合芸術としてのバレエの美しさ、楽しさを体験いただくことができます。
演目選択理由	「音楽もタイトルも勿論聞いたことがあるけれど…。」バレエといえば真っ先に頭に浮かぶ「白鳥の湖」ですが、では、実際に舞台を観たことがあるかと問われれば無い人が大多数です。全幕をご覧頂くだけの時間はありませんが、ダイジェスト版に触れていただくことで、名作と謳われる理由を感じ、舞台鑑賞のきっかけにしていただきたいと願っています。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	本公演は二部構成となっており、前半「バレエについてのお話し」の部では、団員とともにバレエの基礎レッスンである‘バー・レッスン’と、男性ダンサーが女性ダンサーのポーズを支える‘アダージオ’の応用編と、物語の進行に不可欠な‘マイム’の実演に参加します。 後半「白鳥の湖」上演の部では、メイク・衣裳付きで、第3幕の舞踏会の客人役で共演します。体育館の舞台は使用せず、平場(床)に舞台面を設営することで、鑑賞する生徒さんたちとの一体感を大切にしたいと考えます。 また、バレエの出演者としての参加共演以外に、舞台を作る作業の見学も考慮します。安全性の問題から実際の作業への参加は困難ですが、舞台設営の為の搬出入や音響、照明などいろいろなスタッフが協力して一つの舞台を作り上げる過程を見学してもらいたいと思います。

出　　演　　者	解説及び王妃役 ： 日原永美子、又は尾本安代 舞踊手 ： 別添「出演予定のメンバー表」		
公演出演予定者数 （1公演あたり）	出 演 者:　35名 ス タ ッ フ:　25名 合　　計:　60名	機 材 等 運搬方法	積載量　　4t 車 長　8.8m 台 数　　2台

【公演団体名　谷桃子バレエ団】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間（タイムスケジュール）の目安</td><td>前日仕込み（ 有 ・ (無) ） 会場設営の所要時間（ 2 時間 30 分程度 ）
<table><tr><td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr><tr><td>8 時</td><td>8 時～13 時</td><td>13:30～15:10</td><td>15 分</td><td>15:10～16:20</td><td>16:30</td></tr></table>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分知度です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td><table><tr><td>ワークショップ</td><td>120 名</td></tr><tr><td>本公演</td><td>500 名</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>　バレエの基本的な動きを覚えてもらう為、基礎となる‘バー・レッスン’と、簡単な‘センター・レッスン’（バー・レッスンの応用）を行います。バレエ特有の手足のポジションや動かし方とともに、バレエの物語進行に欠かせない‘マイム’（動作による会話）の主立ったものを指導します。
また、総合芸術としてのバレエという意味で、まず音楽に親しんで頂くことを希望します。ワークショップの際に「白鳥の湖」の主だった曲を収録したCDをお渡ししますので、音楽の時間に学習、または、昼食・清掃の時間などに聴いて親しんでいただくことにより、本公演徒さんたちの鑑賞が効果的なものになることと思います。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td>　バレエの動きは最も基本的な「立つ」ことから普段の体の使い方とは全く違います。そこから少しずつ手足を動かし大きな動きや回転へと発展させることで、バレエの美しい動きがいかに効率的に成り立っているか、そして一朝一夕には習得し得ない技術であることを実感していただきます。
また、台詞のない物語進行に欠かせないマイムを体験することで、動作により会話ができることを実感していただきます。
これらを理解することにより、当日、目前で展開する舞台への興味をより一層深めていただけることと思います。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td>・聾学校の例＝第1部の解説や第2部のあらすじ朗読が生徒の皆さんにしっかり伝わるよう、バレエの専門用語や全体の内容及び進行について、ご希望により学校と事前に細かい打ち合わせをいたします。学校側には手話通訳のご準備など御協力を仰ぐことになりますが、前日に全体の流れを実際にリハーサルすることも出来ます。
・養護学校の例＝障害の度合いにより、昼食に時間がかかるなど通常のタイムスケジュール通りに公演を進行することが困難な場合は、第1部と第2部を、昼食を挟んで午前と午後に分けゆとりを持たせるなど、生徒の皆さんの状況により対応いたします。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

2021年 出演予定メンバー表　　谷 桃子バレエ団

舞踊手	尾本安代	舞踊手	蓮池うい	舞踊手	齊藤　拓
〃	佐藤麻利香	〃	手塚歩美	〃	檜山和久
〃	齊藤 耀	〃	佐藤 舞	〃	牧村直紀
〃	日原永美子	〃	白井成奈	〃	吉田邑那
〃	竹内菜那子	〃	大川実久	〃	市橋万樹
〃	馳 麻弥	〃	石川真悠	〃	中武啓吾
〃	山口緋奈子	〃	島倉花奈	〃	田村幸弘
〃	前原愛里佳	〃	渡辺 栞	〃	横岡 諒
〃	斉藤加津代	〃	加仁聖乃	〃	菅沼寿一
〃	永井裕美	〃	長野みなみ	〃	服部 響
〃	下元菜瑠美	〃	島倉花奈	〃	土井翔也人
〃	浅野華子	〃	橋口綾乃	〃	池澤嘉政
〃	黒木未来	〃	小沼悠季	〃	清水豊弘
〃	種井祥子	〃	中川桃花	〃	門倉祐貴
〃	森本悠香	〃	上北菜摘	〃	飯田　嵐
〃	栗原千帆	〃	沖津麗華		
〃	山本知佳	〃	山田実希		
〃	塚田七海				
〃	荒川みなみ	ピアニスト	稲葉智子		
〃	島 亜沙美				
〃	星加梨那				
〃	北浦児依				
〃	古澤可歩子				
〃	篠塚真愛				
〃	梅田胡桃				
〃	圓札茉由				

※出演者は、３５名です。　この中から人選されます。

R3年度の新入団員によりメンバーの入れ替わりが起きる場合があります

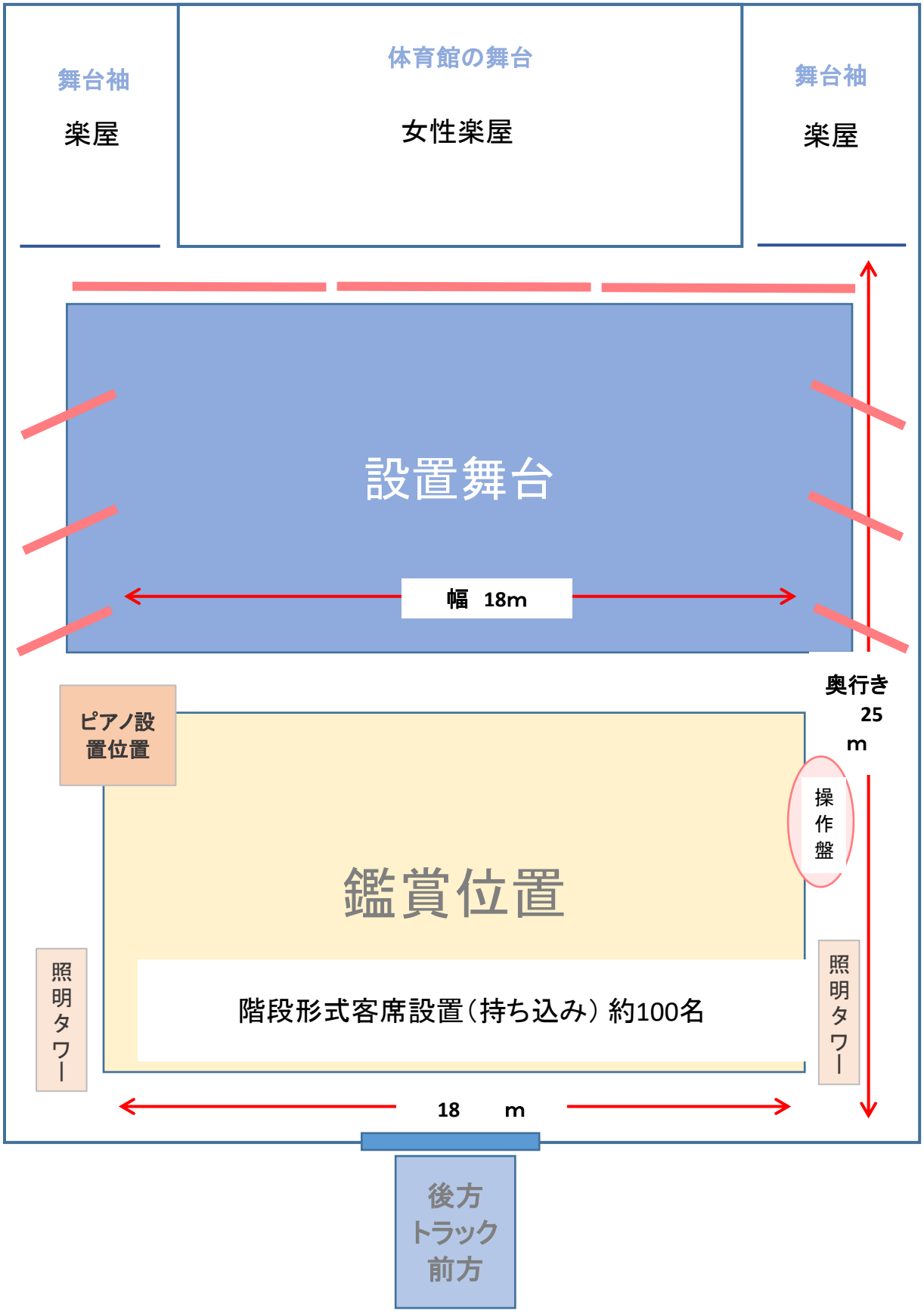
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1606	分野	舞踊	種目	バレエ	ブロック	I	区分	B区分
公演団体名	谷桃子バレエ団				制作団体名	一般財団法人谷桃子バレエ団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	4室	条件	ステージ（女性）、ステージ両袖（男性、衣裳）、スタッフ（1）※体育館に近い教室				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			4tトラック 2台、（※大型バス2台）				
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック 2台				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			5m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由			大道具、照明機材等搬入のため				
	不可	設置階の制限＊			2階以上不可				
	不可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1.8m	高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数		120名 以内（応相談）					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		約90分					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		500名 以内（応相談）					
	不可	舞台設置場所＊		フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	18m	奥行	25m	高さ		
	不可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	不可		舞台袖スペースの条件＊	要					
	不可		緞帳＊	要	バトン＊	不要			
	不可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	照明効果のため			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	不可		ピアノの事前調律＊	要					
	不可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		20A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	可	※児童数が多く入りきらない場合は、低学年（中学年）のみリハーサルを鑑賞していただき対応							
	可	※より舞台に集中していただくために、100名対応の階段式客席を持参							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		5m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

実施日程・実施校

2020年10月5日（月）	水俣市立袋中学校
2020年10月7日（水）	湯前町立湯前小学校
2020年10月9日（金）	うきは市立山春小学校
2020年10月19日（月）	長与町立長与南小学校
2020年10月20日（火）	鹿島市立七浦小学校
2020年10月21日（水）	南島原市立加津佐小学校
2020年10月23日（金）	福岡市立若宮小学校

谷桃子バレエ団

＜出演＞ ※出演者は開催校により交代します

オデット／オディール	竹内菜那子（10/5,9） 馳　麻弥（10/7,20,23） 山口緋奈子（10/19,21,22）
王子ジークフリート	齊藤拓（10/5,9,22） 吉田邑那（10/7,19,20,21） 今井智也（10/23）
王妃	日原永美子（10/5,7,9） 尾本安代（10/19,20,21,22,23）
悪魔ロットバルト	横岡諒
道化	田村幸弘（10/5,9,20,23） 牧村直紀（10/7,19,21,22）
四羽の白鳥	齊藤耀　前原愛里佳　浅野華子　星加梨那　蓮池うい（以上より交代で４名出演）
白鳥たち	永井裕美　森本悠香　塚田七海　荒川みなみ　北浦児依　古澤可歩子　篠塚真愛
	島 亜沙美　佐藤舞　白井成奈　大川実久　蓮池うい　手塚歩美　石川真悠　（以上より交代で12名出演）
花嫁候補の姫たち	永井裕美　荒川みなみ　北浦児依　佐藤舞　白井成奈　平野彩　橋口綾乃　渡部栞（以上より交代で４名出演）
スペインの踊り	森本悠香　古橋可歩子　篠塚真愛
	市橋万樹　土井翔也人
	（以上より交代で男女２組出演）
ハンガリーの踊り（チャルダッシュ）	齊藤耀　前原愛里佳　星加梨那
	菅沼寿一（以上より交代で男女１組出演）
	大川実久　蓮池うい　手塚歩美　梅田胡桃　島 亜沙美
	牧村直紀　田村幸弘　服部響　池澤嘉政　清水豊弘（以上より交代で男女４組出演）
＜解説者＞	日原永美子（10/5,7,9） 尾本安代（10/19,20,21,22,23）

＜スタッフ＞

監修：赤城圭　　芸術監督：髙部尚子　バレエミストレス：日原永美子　バレエマスター：中武啓吾　解説：尾本安代
ピアニスト：稲葉智子（録音）　舞台美術：橋本潔　衣裳美術：緒方規矩子　照明：中沢幸子
大道具：ユニ・ワークショップ　音響：矢野幸正　舞台監督：伴美代子　制作：（一財）谷桃子バレエ団

谷桃子バレエ団について

About us!

20世紀のプリマバレリーナとしてとても人気のあった谷桃子が、第二次世界大戦後間もない1949（昭和24）年に設立しました。「白鳥の湖」「ジゼル」「ドン・キホーテ」など、たくさんの古典名作を上演しています。また、創作作品による公演にも熱心に取り組み、スウェーデンの前衛的な振付家クルベリによる「ロメオとジュリエット」をいち早く紹介するなど、新作や話題作を毎年上演しています。

谷桃子は、1984年に紫綬褒章、1993年に勲四等宝冠章を受章し、60年以上に亘り、振付の指導やダンサーの育成をするほか、日本バレエ協会の顧問を務め、日本のバレエ芸術の普及に大きく貢献しました。

知っていますか？

～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和２年度

文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

バレエ公演

構成・出演　谷桃子バレエ団

第一部

＜実演と解説＞

バレエを知っていますか？

第二部

＜公演＞

「白鳥の湖」ダイジェスト版

「文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、公演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

バレエを知っていますか？

Do you know about ballet?

バレエを観る前に、バレエのことを少しでも知っていると、
もっと楽しく理解も深まると思いますので、バレエが始まる前に読んでみてください。

バレエの歴史は、約 500年前にさかのぼります。そのころ、イタリアでは、領主や貴族が毎日のように宴や舞踏会を開いていました。国と国が勢力を争う時代には、こうしたことが大切でした。長い時間、食事を楽しむために、音楽、歌、踊りなどが加わり、舞台背景や舞台装置もいろいろと工夫されました。大広間をプールのようにして、舟を浮かべて、海戦さながらの場面を見せたこともありました。ときには怪獣も登場しました。夜空には、花火もたくさん打ち上げられました。こうした舞踏会を「バレット」と呼びましたが、踊りだけの舞台ではなく、劇も演じられ歌も歌われ、仮面をつけることもありました。あのレオナルド・ダ・ヴィンチもこうした舞台の装置や衣裳を手がけています。

やがて「バレット」はフランスにもたらされて「バレエ」と呼ばれました。フランスではイタリアのように大きな声で歌うよりも、踊りの方がよろこばれました。とくに、バレエの王様といわれたルイ 14世は、バレエが大好きで舞台で踊ることに熱中し、ときには太陽の衣裳を着て登場したので「太陽王」と呼ばれました。ルイ 14世は太りすぎて踊れなくなるまで踊りつづけ、バレエを盛んにするために「王立舞踊学校」を、踊るための舞台として「パリ・オペラ座」劇場を作りました。

パリ・オペラ座劇場

バレエは、ヨーロッパや東洋の国々に伝わる民族舞踊からも、いろいろな踊りをとりいれ、変化のある動きをひろげてゆきましてが、バレエにとっていちばん大切なことは、「軽く空を飛ぶように踊る人間の夢」を叶えることでした。

女性の踊り手「バレリーナ」たちは競いあい、スカートを短く、靴のかかとを無くし、ときには裸足になりました。そのうちに、バレエを踊るためになくてはならない「トウシューズ」があらわれて、その夢がかないました。「トウシューズ」をはくと、つま先で立って踊ることができ、回転も自由です。こうして風に舞う木の葉のように、森を吹き抜ける空気の精が主役の『ラ・シルフイード』（空気の精）という作品がつくられました。衣裳も、「ロマンティック・チュチュ」と呼ばれる、円錐形に裾がひろがるスカートとなります。この時代の代表的な作品は、ほかに『ジゼル』があります。

ロマンティック・チュチュ

クラシック・チュチュ

このバレエの華やかさにあこがれる国が現れます。ニコライ皇帝のロシアです。皇帝は、フランスから偉大な振付師マリウス・プティパを招きました。プティパは、ロシアの作曲家チャイコフスキーによる『白鳥の湖』『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』などを世に送り出しました。衣裳では、裾が短くぴんと張った「クラシック・チュチュ」があらわれ、「トウシューズ」とあいまって、バレリーナは、さらにすばらしく美しい舞台を見せることができるようになりました。このような作品を「クラシックバレエ」といい、女性の踊り手「バレリーナ」が中心になって活躍する時代でしたが、それにひきかえ男性の踊り手のほうは、バレリーナを高々ともちあげる役割が強くなっていきました。

やがて、「クラシックバレエ」が、古めかしく感じられるようになります。19世紀にはいると、ディアギレフという偉大なバレエのリーダーとともに、ニジンスキーという男性ダンサーを中心とした踊り手たちがロシアからパリに現れました。有名な「バレエ・リュッス（ロシアバレエ団）」です。ニジンスキーの踊りは、空中で止まっているといわれたほどのジャンプ力がある天才的なものでした。彼がロシアで踊っているとき、背景画家になるつもりだったシャガールは、その踊りに深く心を打たれました。シャガールの絵には、空を浮き上がるように人物や花が描かれています。ディアギレフは、パリの若い画家ピカソ、ブラック、ルオー、マティスや作曲家ストラヴィンスキー、詩人のジャン・コクトーといったパリの芸術家の協力を得て、バレエを現代的なものにと発展させ、パリの人々を熱狂させました。レオン・バクストがデザインしたバレエの衣裳を真似したファッションは、パリ中に流行したほどです。

「バレエ・リュッス」の活躍に対して、アメリカからは新しい舞踊をめざした女性イサドラ・ダンカンが現れ、ヨーロッパで評判となりました。「ギリシャに戻れ」とタイツを脱ぎ素足で踊り、あらゆる束縛から離れて、決まった型をもたない自由な動きを求めました。これが「モダンダンス」です。こうして、一時はそれぞれ別の方向に向かいましたが、今では「バレエ」と「モダンダンス」のあいだに壁がありません。現代は自由に踊る時代です。こうした流れはどんどん広がるでしょう。そのなかで、踊る人間の身体が見せる美しさと心の表現を、どこまでも追い求めようとする心がバレエを支えています。

明治期の旧帝劇／
東京風景（小川一真出版部）より 国立国会図書館蔵

日本で「バレエ」が初めて踊られたのは 90年前、大正 11（1922）年でした。当時の帝国劇場で世界的なバレリーナ、アンナ・パブロヴァが、サン＝サーンスの曲による『瀕死の白鳥』を踊りました。初めて本場のバレエを見た日本人は信じられないほど多く、 20 日間の公演は連日大入り満員でした。入場料金は破格の高さでしたが、それでもチケットを買い求める人は多く、手に入れるのが大変だったといわれています。

昭和 21（1946）年、戦争が終わってまだ 1 年目、東京中が焼け野原から立ち上がろうとしていた時代に、同じ帝国劇場で日本最初の『白鳥の湖』全 4幕が初演されました。多くの人々は、この舞台から夢と希望を受け、そして、日本の「バレエブーム」が始まりました。日本の『白鳥の湖』全幕初演は世界の中でも早く、イギリスでの初演ももう少し後でした。

橋本 潔（舞台美術家）

バレエ「白鳥の湖」のこと

ロシアの作曲家チャイコフスキーが作曲したドラマティックバレエ。1877年の初演では失敗作といわれましたが、1895年に二人の名振付家プティパとイワノフが振付け直したところ大変好評を得て、今では「眠れる森の美女」と「くるみ割り人形」と共にチャイコフスキーの三大バレエと呼ばれ、クラシックバレエの代表作品として世界中の人々に愛されている作品です。

あらすじ

悪魔ロットバルトの呪いで白鳥の姿に変えられた美しいオデット姫とジークフリート王子との永遠の愛の物語――夜の間だけ人間の姿に戻ることが出来るオデットと湖のほとりで永遠の愛を誓った王子。しかし舞踏会に現れた、オデットそっくりに似せた悪魔の娘オディールに心を奪われ、愛を誓ってしまいます。

悪魔の企みにのってしまった王子は自らの過ちを悔いオデットに謝罪します。王子を許すオデットでしたが、もう一生魔法が解けないことを悲しみ、湖に身を投げてしまいます。愛するオデットを追って自らも身を投げる王子……二人の強い愛の力の前に悪魔は滅びるのでした。

わかりやすい物語に四羽の白鳥、各国の舞踊やオディール（黒鳥）の 32回にも及ぶグラン・フェッテ（回転）など、見応えのある踊りが盛り込まれています。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	(歌舞伎・能楽)，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ　・(A区分とB区分の両方)・　C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　あ り　・(な し)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん うめわかけんのうかい 公益財団法人 梅若研能会		
代表者職・氏名	理事長　梅若万紀夫(万三郎)		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒151-0066　東京都渋谷区西原１丁目４番２号 (小田急線(千代田線)代々木上原駅　徒歩７分)		
電話番号	03-3466-3041	ＦＡＸ番号	03-3466-3823
ふりがな 公演団体名	こうえきざいだんほうじん うめわかけんのうかい 公益財団法人 梅若研能会		
代表者職・氏名	理事長　梅若万紀夫(万三郎)		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒151-0066　東京都渋谷区西原１丁目４番２号 (小田急線(千代田線)代々木上原駅　徒歩７分)		
制作団体設立年月	昭和49年10月11日財団法人 平成24年4月1日公益財団法人認定		
制作団体組織	役職員 理事長　梅若万紀夫 常務理事　塚本忠男 理事　　8名(除執行理事) 監事　　瀧本頼明　矢野好彦 評議員　10名 事務局　常勤職員　2名	団体構成員及び加入条件等 梅若万三郎門下能楽師 職分　　2名 準職分　12名 研修生　　2名 師範　　2名	
事務体制の担当	(専任)　・　他の業務と兼任	本事業担当者名	**塚本　忠男**
経理処理等の監査担当の有無	(有)　・　無	経理責任者名	**塚本　忠男**

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">梅若研能会の前身である梅若万三郎家の歴史は長く、およそ600年に遡る。発祥については諸説あるが、左大臣橘諸兄を祖とする。初世梅若万三郎は五十三世実の長男だが、弟の六郎に本家を譲り、現在の万三郎家を起こす。昭和3年1月研能会を設立し、以降昭和19年戦争激化のため休会するまで研能会の演能回数は155回を数えた。昭和21年染井松平家能舞台で再開し、以後今日まで毎月公演を継続している。昭和49年10月に財団法人に改組し、平成24年4月内閣府の公益財団法人の認定を受ける。
● 海外公演もベルギー、フランス、ドイツ、ラトビア、イギリス、ロシア等、多くの国々で催行してきた。昨年は久しぶりにドイツ、スイスの公演が実現。チューリッヒ、バーゼル(スイス)ベルリン、ケルン(ドイツ)の4公演でいずれも好評を博した。
● 現理事長は、梅若万紀夫(三世万三郎)</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">● 平成28 年から「文化芸術による子供育成総合事業」に制作及び出演団体として参画している。
● 平成 21 年から昨年令和元年まで、 幼児・小学生を対象に「事前講座付 親と子の能楽教室」を開催してきた。昨年の演目は「鞍馬天狗」で、花見場面の稚児役に 8 名の小学生を当て、共演した。本年度はコロナ禍の自粛措置により中止をしたが、3年度も8月に催行予定。
(注)この事業は、一般財団法人伝統芸術振興会から承継 通算40回。

● 青山学院初等部 3年ごとにワークショップ、能公演を開催。前回は平成30年11月に能「土蜘蛛」、狂言「盆山」を国立能楽堂で催行した。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">● 平成22年 埼玉県立本庄特別支援学校
● 平成23年 京都市立鳴滝総合支援学校
● 令和元年6月 青森県立八戸第一養護学校 (令和元年6月26日(水)実施)
＊ 本校は小中高の一貫校で、重度の障害をもつ生徒もいるが、車椅子の生徒が多い学校。車椅子の生徒に舞台体験させたい校長先生の意向を踏まえて、源頼光役は車椅子、胡蝶役は歩行に杖を使う生徒を選び実技指導をした。その結果、両名とも不安を抱えながらも立派に舞台を勤め上げた喜びと充実感を持ったようである。
本公演には、重度障害の生徒も含めて全校生徒が参加鑑賞した。
先生がマンツーマンで生徒に付き添う光景は、ただただ頭が下がる思いであった。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>(有) ・ 無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>(有) ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名 公益財団法人梅若研能会 】**

対　　象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生
企画名	たいけんから学ぶはじめての能
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	● 能 「船弁慶」 観世信光作 5番目物 猛将物 太鼓物 典拠(よりどころ) 義経記 平家物語 源平盛衰記 ● 狂 言 「盆山(ぼんさん)」 公演時間(100 分)

著作権		制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演 目 概 要	能「船弁慶」のあらすじ (前場) 頼朝、義経の御仲不和により、義経はひとまず都を離れ、西国へ下ろうと淀川から船に乗り、津の国大物(だいもつ)の浦に着く(現尼崎(あまがさき)市西南の浜)。弁慶は、義経に同行してきた静御前に都に返るよう説得し、別離の宴を催す。 (後場) 弁慶は、静との名残を惜しみ出発を延ばそうとする義経を説き伏せ船出する。しばらくすると、風が変わり荒海となり、壇ノ浦で義経に滅ぼされた平家一門の亡霊たちが波間に現れる。なかでも平知盛の怨霊は、義経を海底に沈めようと長刀を振りかざし義経に襲い掛かる。弁慶は打物技では敵わないと怨霊と義経の間に入り、数珠を揉み五大明王に必死に祈ると、夜が明ける頃漸く怨霊たちは調伏され、沖の彼方に消え失せる。 「船弁慶」は、弁慶、義経(牛若丸)、静御前等多くの人が知っている人物が登場するので、生徒たちに受け入れ易い演目と考えている。 (公演では後場の場面を上演します) 狂言 「盆山 (ぼんさん)」のあらすじ 盆山(盆の上に石や砂などで風景をかたどった置物)を数多く持っている人(何某/アド)にいくら頼んでも分けてくれないので、男(シテ)は、こっそり盗みにやってくる。 垣根を破って忍び込み、盆山を探しているところを見つかった男は、盆山の陰に隠れる。何某は、盗人が顔見知りと気づき、さんざんになぶってやろうと、猿だ、犬だといい、男はその都度鳴き真似をする。何某は、面白がって今度は、鯛だと言いだす。鳴かないと打ち殺すと脅かされて、男は苦し紛れに「タイタイ」と言いながら逃げ出す。 ※「タイタイ」は、狂言の家により「タイ！」と一声もある。
演目選択理由	● 義経の西国落ちを題材にした「義経記・平家物語」。 平知盛は、「壇ノ浦」(現山口県下関市)の戦いで義経に滅ぼされた平家一門の恨みを晴らすために、大物の浦に怨霊となって現れる。「能 船弁慶」を通じて源平両家の盛衰の歴史を学ぶ。 ● 能の世界では大人の義経役を「子方」として子供が勤める決まりがあり、生徒の体験・参加に適した演目である。義経(子方)役の生徒は、能装束を付けて能楽師と共演する。 (小学校は高学年)。

	● みどころ ① 義経主従が船出のあと、穏やかな海が一転して荒天になると、船頭が押し寄せてくる大波を鎮める棹捌(さおさば)きと、「えい、えい、えい。・・・波よ、波よ、静かにせよ・・・」のセリフ。囃子も、「波頭(なみがしら)」の急テンポの鼓を打つ緊迫した雰囲気。 ② 義経と怨霊知盛の修羅場、弁慶の五大明王への祈り、囃子の舞働(まいばたらき)のリズム等、場面展開のわかりやすさと演劇的なおもしろさ。 ● 義経役の生徒に対して、所作・セリフは、ワークショップ、公演当日も含めて能楽師が指導します。 また、本番では、義経に後見役をつけ、安心して共演できるよう全面的にサポートします。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	● 狂言 独特の所作、笑い等の体験をします。(本公演時 全校生徒) ● 能面を付けての歩行(ハコビ)。 視野の狭さと、摺(す)り足を体験します。(ワークショップで 3名づつ2～3回に分けて) ① 太鼓の稽古(代表2名) 太鼓方の能楽師が指導します。 ② 義経役(子方)を共演・体験します。 ③ 楽屋働キ(子方後見の補助、幕上げ等裏方の仕事)を体験します。
出演者	● シテ方 梅若万三郎・梅若万佐晴・梅若紀長・梅若久紀・中村裕・青木一郎・遠田修・伊藤嘉章・加藤眞悟・八田達弥・長谷川晴彦・梅若泰志・古室知也・青木健一・梅若紀佳・梅若志長・梅若雅一・根岸晃一・塚本忠男 以上19名 (この中から公演期間によりシテ方11名を選定する。) ● ワキ方 野口能弘・野口琢弘・梅村昌功・村瀬提・村瀬慧 囃子方 成田寛人・栗林祐輔・槻宅聡・田邊恭資・飯冨孔明・清水和音・鳥山直也 住駒充彦・岡本はる奈・船戸昭弘・大倉慶之助・大倉栄太郎 亀井洋佑・大川典良 徳田宗久・林雄一郎 以上21名 (この中から公演期間により6名を選定する。) ● 狂言 高野和憲・深田博治・竹山悠樹・内藤連・飯田豪・中村修一 山本則重・山本則孝・山本則秀・奥津健太郎・野口隆行・奥津健一郎 善竹大二郎・大蔵教義・川野誠一 以上15名 (この中から公演期間により3名を選定する) ＊下線は無形文化財総合指定保持者

公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 21名 ス タ ッ フ: 1名 舞 台・運 搬: 2名 合 計: 23名	機 材 等 運搬方法	積載量 1.2 t 車 長 4.6 m 台 数 1 台

【公演団体名　公益財団法人梅若研能会】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(0．5 時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
10 時 50 分	11 時～11 時 30 分	13 時 30 分 ～15 時 10 分	10 分	15 時 30 分 ～ 16 時	16 時 10 分

※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。
＊到着時間: WS 開演時間の 1 時間前　本公演 開演時間の 2 時間前

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	10 人から 200 人
	本公演	10 人から 600 人

ワークショップ実施形態及び内容

(能のワークショップ)
・挨拶(よろしくお願いします。ありがとうございました。)
・能楽について(お能の歴史、シテ、ワキ、お囃子(はやし)、狂言の役割)
● 演目の説明　能「船弁慶(ふなべんけい)」
● 装束付けの体験 (モデルは先生)
● 能面を付けて歩いてみよう(すり足・視野の狭さの体験) 代表生徒6名程度
● 義経役(子方)の稽古(けいこ) 義経が知盛の怨霊と戦う場面の稽古をします。太刀の扱い、乗船、下船等の所作を能楽師が実技指導します。
● 船弁慶の「義経(よしつね)」役の選考
学校側に候補者6人程度の選抜を依頼。歌唱力(声の大きさ)、所作の習得状態等を参考にして義経役の生徒を先生と相談して選定する。 他の 5 名は太鼓の練習及び楽屋働キ(揚幕等の手伝い)に起用する。

(狂言のワークショップ)
● 公演の狂言終了後、狂言方による所作、動物の泣き声、笑い、セリフの練習等のワークショップを行う。

(本公演前の能の最終稽古)
● 義経役の生徒が装束(大口袴)を付けての稽古
ワークショップと公演までの期間にDVDにより練習するよう依頼している。初めての体験なので錬度を高めることと、不安を取り除くために設けている。
● 謡(うた)ってみよう 「船弁慶」の詞章を、謡出しのタイミングを含めて太鼓のリズムに乗って合唱する。(全校生徒)
● 太鼓の稽古 代表生徒 2 名は、太鼓方の能楽師の指導で太鼓を打つ。他の生徒もバチ捌きの所作をする。

ワークショップ実施形態の意図

始めて能を見る生徒たちに、ワークショップ 2 回の稽古で本公演での成功を目指しています。生徒たちの吸収力の早さを信じて、能の理解を深めるため参加・体験に重点を置いたプログラムとしました。

・ 挨拶の大切さ 能楽師は始めと終わりには、必ず(「よろしくお願いします。」「ありがとうございました。」)の挨拶をします。挨拶が基本です。

	・ 能の歴史、能楽堂の構造、演目（能・狂言）のあらましを、テキストにより説明します。 ・ 演者の役割　シテ、地謡（コーラス）、ワキ、囃子方（笛、小鼓、大鼓、太鼓）、後見、働キ等の役割の説明をします。 ● 装束付けの体験　「唐織」という女性用の装束を、男性の教師をモデルとして女性に変身していく過程を生徒の目の前で実演します。 （ワークショップでの装束付）　（装束付けから能面を） ● 能面を付けて「摺り足」の体験「見え難い」、「バランスが取り難い」等を体験します。 ● 「船弁慶」の詞章を、囃子に合わせて能楽師とともに謡います。 ● 義経役の稽古(けいこ) 舞台に登場する場面のセリフ及び所定の位置までの歩行（すり足）。セリフ・所作は能楽師がサポートします。 ● 始めて能を見る生徒たちが関心と興味を持つには、「参加・体験」が効果的です。 【具体的な参加・体験の形態】 ・ 「義経」の役に生徒を起用 ・ 「太鼓」2名、後見、2～3 名は幕上・後見等の「楽屋働キ」をする。 能装束付けのモデルに男性教師。通常装束付けは、楽屋内でするため観客の目に触れることはなく、当人にとっても貴重な体験です。
特別支援学校での実施における工夫点	● 特別支援学校である認識に立ち、学校側から個別（視覚・聴覚・肢体等）事情の聴取等学校の特性を踏まえ、入念な打ち合わせの上で対応する。 ● 昨年度、車椅子から重度の障害者も含め 100 名ほどの生徒がいる養護学校の公演をした。車椅子の生徒への能装束の付け方、頼光と土蜘蛛の切り組み場面での車椅子の移動方法等に工夫を凝らし、参加・体験の軸を維持できたことは貴重な経験となった。（舞台上での車椅子の扱いを先生にお願いした）
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

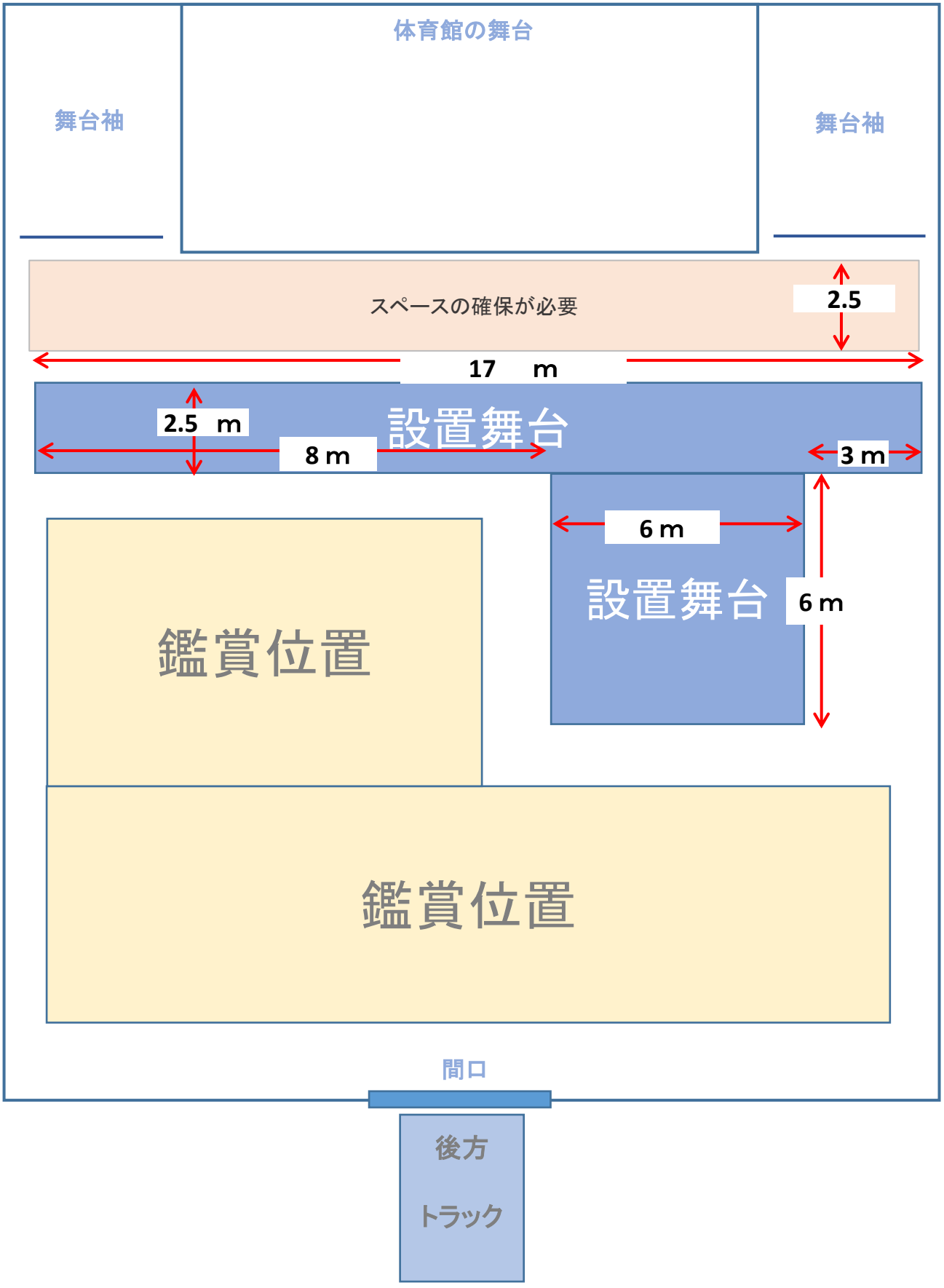
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	901	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック		区分	A区分
公演団体名	公益財団法人　梅若研能会				制作団体名	公益財団法人　梅若研能会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等						
控室について	可	必要数＊	1室	条件	昼食用の部屋23名（舞台裏の楽屋スペースとは別に必要となります）			
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			バン　1台	大型バス　1台		
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			舞台資材搬入　バン（1t）1台			
	可	搬入車両の横づけの要否＊			不要(雨天のみ、雨に濡れないような経路が必要)			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			30m以内			
	可	搬入経路の最低条件			雨天の場合、校舎内を経路として使わせていただきたい。			
		理由			資材が濡れると舞台設営が不可となるため			
	―	設置階の制限＊			問わない			
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2M	高さ	2M		
WSについて	可	参加可能人数		原則として10～200名程度まで（相談可能）				
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし		
	可	所要時間の目安 単位：分		100分				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数		10～600名程度とするが、学校の生徒数に応じて対応可能				
	可	舞台設置場所＊		フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	17M	奥行	11M	高さ	指定なし
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要（空きスペースがなくても実施可能）				
	可		舞台袖スペースの条件＊	右袖部分に多少あれば良い				
	―		緞帳＊	不要	バトン＊	不要		
	―	遮光(暗幕等)の要否＊		不要	理由			
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	―		ピアノの事前調律＊	不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可				
	―	公演に必要な電源容量		特に必要なし	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項							
	―	舞台設置の広さは会場に応じて柔軟に対応する。						

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2M	高さ	2M
搬入車両の横づけの要否		不要(雨天のみ、雨に濡れないような経路が必要)		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

文化芸術による子供育成総合事業　巡回公演事業　公益財団法人　梅若研能会（うめわかけんのうかい）

体験から学ぶ はじめての能

「船弁慶 重前後之替」シテ 梅若万三郎　撮影 前島写真店

体育館に能舞台が出現！

シテ　奥津健太郎

●小学校・中学校を対象に本物の舞台に触れる機会を提供し、子供たちの豊かな発想力やコミュニケーション能力の育成と鑑賞能力の向上につなげるための事業です。

●開催校を巡回して体験を主体とした「ワークショップ」と「能・狂言」公演を二日間にわたって行います。

能「船弁慶（ふなべんけい）」狂言「盆山（ぼんさん）」

主催 文化庁　文化庁

令和3年度 文化芸術による子供育成総合事業

【能楽ワークショップと能・狂言公演】

小学校・中学校等で一流の文化芸術団体による能楽巡回公演を行うことにより、
子供たちの豊かな発想力やコミュニケーション能力の育成と鑑賞能力の向上につなげることを目的とし、
開催校を巡回して体験を主体とした「ワークショップ」と「能・狂言公演」を二日間にわたって行います。
今回の公演は、狂言「盆山」と能「船弁慶」です。

能楽とは

能楽とは、「能」と「狂言」を合わせて能楽といい、600年以上前から続いている日本の伝統芸能で、
2001年にユネスコの無形文化遺産に指定されました。能は能面を付けた主役の「シテ」、脇役の「ワキ」、
狂言の役者が担当する「アイ」などの登場人物と、楽器演奏（笛 小鼓 大鼓 太鼓）を担当する「囃子」、
合唱（コーラス）を担当する「地謡」とで繰り広げる独特の歌舞演劇です。

◆ワークショップ

＜公演の前に学校に伺い行う、参加体験型の事前の講座です。＞

●能はいつごろ、だれが作ったのか？
●能の役者の役割　シテ、ワキ、囃子、アイ、地謡など
●摺り足、能面を付けての摺り足（視野の狭さ）、
　謡（船弁慶の一部）の体験
●能「船弁慶」の義経の練習（生徒にお願いする予定です）

ワークショップ（豊川市東部小学校）

◆演目のあらまし

●狂言「盆山（ぼんさん）」のあらすじ

盆山（盆の上に石や砂などで風景をかたどった置物）を数多く持っている人（何某／アド）にいくら頼んでも分けてくれないので、男（シテ）はこっそり盗みにやってくる。

垣根を破って忍び込み、盆山を探しているところを見つかった男は、盆山の陰に隠れる。何某は、盗人が顔見知りと気づき、さんざんになぶってやろうと、猿だ、犬だといい、男はその都度鳴き真似をする。何某は、面白がって今度は、鯛だと言い出す。鳴かないと打ち殺すと脅かされて、男は苦し紛れに「タイタイ」と言いながら逃げ出す。
※「タイタイ」は狂言の家により「タイ！」と一声もある

●能「船弁慶」のあらすじ

源氏と平家の争いの物語で、多くの人が知っている義経や弁慶が登場するわかりやすい能です。西国へ行くために、船を海上に出すと最初は晴れていた空に黒い雲が・・・間もなく恐ろしい暴風が吹き、海が荒れて船は大波に漂う木の葉のよう。船頭（アイ）が荒れ狂う海で波風と格闘する場面が見ものです。壇ノ浦（山口県下関）で義経に滅ぼされた平家一族の平知盛の怨霊が現れて義経（子方）に襲い掛かります。怨霊は、弁慶の必死の祈りによって、夜が明けるころ沖の彼方へと姿を消すのでした。

公益財団法人 梅若研能会　〒151-0066 渋谷区西原 1-4-2 ☎03(3466)3041
ホームページ ➡ umewakakennohkai.com ／メールアドレス ➡ staff@umewakakennohkai.com

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目(該当する**種目**に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，(邦楽)，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　(A区分のみ)・A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　あり ・ (な し)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじん　にほんさんきょくきょうかい 公益社団法人　日本三曲協会		
代表者職・氏名	会長　富山 清琴(本名:八田清隆)		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒107-0052 東京都港区赤坂 2 丁目 15－12　パール赤坂 403 (東京メトロ千代田線　赤坂駅)		
電話番号	03-3585-9916	ＦＡＸ番号	03-3585-9923
ふりがな 公演団体名	こうえきしゃだんほうじん　にほんさんきょくきょうかい 公益社団法人　日本三曲協会		
代表者職・氏名	会長　富山 清琴		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒107-0052 東京都港区赤坂 2 丁目 15－12　パール赤坂 403 (東京メトロ千代田線　赤坂駅)		
制作団体設立年月	平成 22 年　8 月		
制作団体組織	役　職　員	団体構成員及び加入条件等	
	(会長)富山清琴 (副会長)萩岡松韻、廣田錵山 (常任理事)青木鈴慕ほか 6 名 (理事)阿部幸夫ほか 15 名 (監事)鳥居名美野ほか 2 名	会員数 4,868 名(令和 2 年 3 月末現在)。当会の目的及び事業に賛同して入会した個人の三曲教授者又は演奏家で、当会に会費を納める者。入会には正会員1名の推薦を受けて理事会の承認を得ることが必要。(定款第 5 条及び第 6 条)	
事務体制の担当	専任 ・ (他の業務と兼任)	本事業担当者名	神令(チーフ)、芦垣皋盟、大嶋敦子、佐々木千香能、武田旺山、花岡操聖
経理処理等の監査担当の有無	(有) ・ 無	経理責任者名	羽鳥省三(事務局)

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">昭和 15 年 6 月に、当時の芸能統制令によって日本音楽三曲の各流派の教授者・演奏者等を糾合して結成された「大日本三曲協会」を基盤として、同 43 年 11 月に公益法人として発足。
平成 22 年 8 月に公益社団法人の認定を受け、現在に至る。</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">【平成 30 年度】
①本事業による巡回公演:16 公演
②東京都主催事業による学校公演:4 公演
③芸団協(公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会)受託事業による「キッズ伝統芸能体験」(子供を対象として箏 5 クラス、尺八 2 クラス、それぞれ 16 回のお稽古の後、合同で成果発表会。参加者児童・生徒数合計 90 名)

【令和元年度】
①本事業による巡回公演:13 公演
②東京都主催事業による学校公演:4 公演
③芸団協(公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会)受託事業による「キッズ伝統芸能体験」(子供を対象として箏 7 クラス、尺八 2 クラス、それぞれ 16 回のお稽古の後、合同で成果発表会。参加者児童・生徒数合計 117 名)

【令和 2 年度(いづれも予定数)】
①本事業による巡回公演:7 公演
②東京都主催事業による学校公演:4 公演
③芸団協(公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会)受託事業による「キッズ伝統芸能体験」(子供を対象として箏 4 クラス、尺八 2 クラス、それぞれ 14 回のお稽古の後、合同で成果発表会。参加者児童・生徒数合計 55 名</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">平成 25 年度:茨城県立土浦特別支援学校
平成 26 年度:富山県立高岡支援学校、福島県立大笹生養護学校
平成 27 年度:長崎県立島原特別支援学校
いずれも本事業によるワークショップと鑑賞公演を実施。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">(A)</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>(有) ・ 無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>(有) ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　【公演団体名　公益社団法人日本三曲協会 】

対　　象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生
企画名	和楽器の魅力
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	以下の演目を演奏します。 【A】箏と三絃の古典曲 ・歌唱を伴う箏と三味線による古典曲 ・歌唱を伴う箏と三味線に尺八も加わった古典曲(三曲合奏) 【B】尺八の古典曲 【C】普段音楽科の授業で馴染みのある曲。児童生徒の合唱との共演も含みます。 ・学習指導要領で歌唱教材及び鑑賞教材として取り上げられている曲 ・教科書に掲載されている曲 ・実施校の校歌　など。 ☆ それぞれの学校と具体的に相談の上、ご要望に合わせて構成します。 (各グループ【A】【B】【C】の候補曲名は、演目概要欄に記載) 公演時間(90 分)

著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演　目　概　要	以下の演目を演奏します。 【A】箏と三絃の古典曲 ・歌唱を伴う箏と三味線による古典曲 ・歌唱を伴う箏と三味線に尺八も加わった古典曲(三曲合奏) 【B】尺八の古典曲 【C】普段音楽科の授業で馴染みのある曲。児童生徒の合唱との共演も含みます。 ・学習指導要領で歌唱教材及び鑑賞教材として取り上げられている曲 ・教科書に掲載されている曲 ・実施校の校歌　など。 ☆ それぞれの学校と具体的に相談の上、ご要望に合わせて構成します。 (各グループ【A】【B】【C】の候補曲名は、演目概要欄に記載) 公演時間(90 分)
演目選択理由	和楽器の魅力は、１つにはその音色の豊かさが挙げられます。そして箏、三味線、尺八共に音色を生かした様々な「奏法」があり、各楽器を特徴付けています。鑑賞曲は、古典曲の他、特に「奏法」を効果的に用いていて、楽器と音楽の特徴をつかみやすく児童・生徒がイメージを捉えやすい作品を選曲し、初めて鑑賞する上でより親しみを感じやすい工夫をしています。

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	児童・生徒が日常的に親しんでいる音楽を、和楽器の奏法や特性を生かしながら編曲し伴奏することで、児童・生徒と一緒に歌ったり器楽合奏をして、和楽器をより身近に感じてもらえる工夫をしています。 本公演実施前にワークショップを開催し、児童・生徒に和楽器に触れてもらい交流を図ります。鑑賞会ではワークショップで取り上げた曲や校歌等を児童・生徒と共演します。ワークショップおよび公演終了後にも児童・生徒と触れ合える時間を設定して、和楽器とその音楽に関する素朴な疑問、演奏者への質問などを受け、交流します。児童・生徒の発達段階と実態に合わせ、合唱等（器楽合奏も可能）での共演が可能です。 なお、「with コロナ」における実施形態については、学校側と調整対応してまいります。		
出演者	別紙資料に候補者一覧を添付しますが、本事業の実施場所及び実施期間により、他の出演者を適宜選抜することをご了承ください。 演奏者は、いずれも各流派の家元の監督・指導を受ける確かな日本伝統音楽の継承者で、年齢層は児童・生徒の年代に近い若手からベテランまでの幅広い人材を登用することにより、様々な世代に受け継がれている日本伝統音楽の現状をご覧いただきます。		
公演出演予定者数 （1公演あたり）	出演者: 8名 スタッフ: 6名 合計: 14名	機材等 運搬方法	ワンボックスタイプの 普通乗用車 4台 （音響、楽器運搬各1台 演奏者等で2台を予定）

【公演団体名　　公益社団法人 日本三曲協会 】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有 (無)) 会場設営の所要時間(1時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
10時	10時30分 ～12時30分	13時 ～14時40分	10分	14時50分 ～15時50分	16時

※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	一コマ最大40名程度(三コマまで実施可能)が望ましいですが、応談対応いたします。
	本公演	特に人数の制限はありません。(会場が確保できれば)
ワークショップ実施形態及び内容	箏若しくは尺八の演奏実技指導を行います。実際のお稽古に使われる平易な曲などを用いて、伝統的な歌唱にも取り組んでもらいます。 既に和楽器演奏経験のある児童・生徒には、修得技術のレベルによりクラス分けを行い、修得度別のグループレッスンを行うことも可能です。 学校の実態や希望に合わせ、学校側と連携を取りながら実施します。 ＜実施例＞ 楽器の説明 →演奏方法の説明と体験 →模範演奏 →質疑応答 ☆実施状況の写真資料を添付します。	
ワークショップ実施形態の意図	和楽器の実技指導は、学習指導要領に明記されているにもかかわらず、その実施は決して十分とは言えない現状があります。ワークショップでは、児童・生徒の発達段階、実態に合わせ、参加可能な教材を選定して実施します。実態に合わせ、楽曲の一部分ないし全曲を講師とともに演奏します。表現活動と鑑賞活動の往還により、和楽器とその音楽への理解が一層深まるものと考えます。	
特別支援学校での実施における工夫点	特別支援学校では、鑑賞会を中心として開催しますが、ワークショップについても児童生徒の実態に合わせて、可能な限りの取り組みを実施したいと考えています。 過去の実施例としては、箏の演奏体験を行いました。演奏体験に際しては、個々の心身の状況を事前に担当の先生と打ち合わせすることにより、負担が大きくなりすぎないよう配慮し、児童・生徒にとって豊かな体験となるよう心がけます。	
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。	

令和３年度文化芸術による子供育成総合事業出演候補者一覧

生田流	山田流	琴古流	都山流
大嶋　敦子	佐々木　千香能	神　令	武田　旺山
花岡　操聖	朝香　麻美子	芦垣　皐盟	安島　瑶山
奥田　雅楽之一	伊藤　ちひろ	清野　樹盟	田辺　恵山
齊藤　文香代妃	杉本　禧代賀	遠藤　鈴匠	友常　毘山
佐藤　文岳晶	新井 来由賀	黒田　鈴尊	川村　葵山
幸野　浩子	森田　博代	田嶋　謙一	藤原　道山
村田　章子	奥山　益勢	金子　朋沐枝	菊地　河山
野澤　潤子	横山　伊綴流	長須　佳盟	樋口　景山
阪元　沙有理	萩岡　松柯	青木　滉一郎	三井　闌山
上條　妙子	武田　博華	**大山　貴善**	柴　香山
瀧口　舞衣子	佐野　博月		舛田　路山
新井　智恵	田中　奈央一		長谷川 将山
山形　光	利根川　倫勢		
板橋　雅楽美々	北村　紗海明能		
岡戸　雅実歌	小林　名与郁		
神立　雅美順	佐久間　杜和能		
新見　雅晃	樋口　千清代		
福田　操明櫻	金澤　法花能		
吉田　敏乃	長岡　園美咲		
城ヶ崎　明雪勢	山下　紗綾		
中小路　奈都子	城ヶ崎　明雪勢		
藤井　佐和	利根川　倫勢		
石田　真奈美	瓦田　松周		
岩本　雅迪映	小林　千佳子		
岡村　慎太郎	山木　亜季子		
吉川　卓見	山下　名緒野		
田邉　雅震翠	渡辺　岡華		
白橋　操悠	萩岡　由子		
久松　雅紗恵	渡辺　鳳代賀		
中島　雅裕			
多々良　香保里			
小畔　香子			
岡崎　敏優			
野口　敏翠			
富山　清仁			
中地　麻紀			
長塚　梨秋			
中地　麻紀			
金子　寛実			
阿部　勇介			
阿部　大介			
石井　雅楽帆			
亀川　真理			
久野木　史恵			
北川　雅楽乃			
松本　史子			
安嶋　三保子			

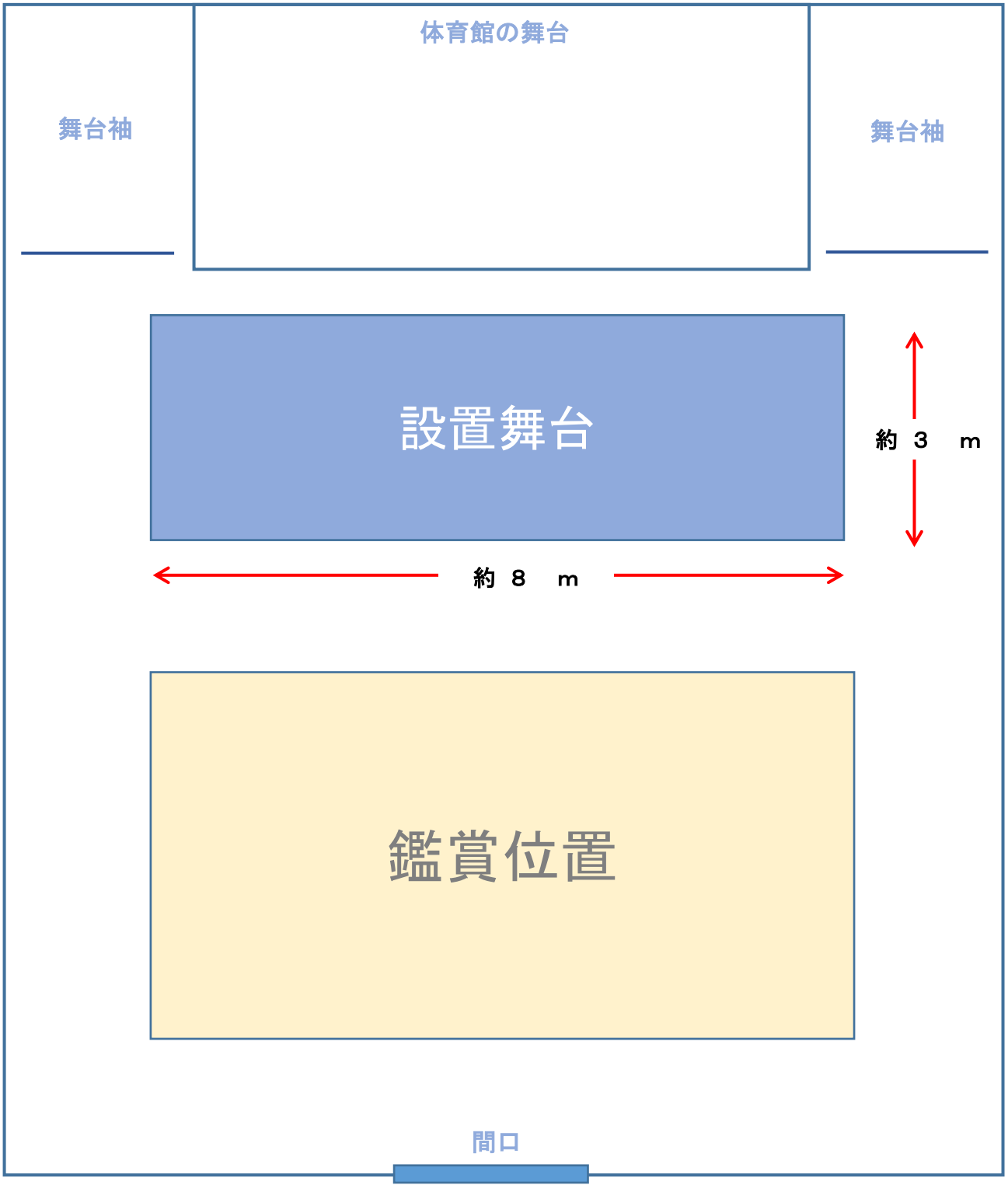
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1107	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック		区分	A区分
公演団体名	公益社団法人　日本三曲協会				制作団体名	公益社団法人　日本三曲協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	2室	条件	姿見を各部屋に一台				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			バン　3台				
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			特になし				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			不要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			問わない				
		理由							
	可	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2		高さ	1.8		
WSについて	可	参加可能人数		1グループ30人程度、3グループ以内					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		小学校45分、中学校50分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		制限無し					
	可	舞台設置場所＊		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	8m	奥行	3m	高さ	指定無し	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	ワークショップ時に応相談					
	可		緞帳＊	不要		バトン＊	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		不要	理由				
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	可		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		20A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	1．8m
搬入車両の横づけの要否		可能であれば望ましい。		
横づけができない場合の搬入可能距離		特に制限なし。		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

「和楽器の魅力」

シルクロードを経て、ユーラシア大陸から奈良時代に日本に伝わった様々な楽器がその後日本で独自の発展を遂げ、現代までに多彩な音楽を生み出してきました。その中に三曲と呼ばれるジャンルがあります。「三曲」とは、一般に箏、三絃、尺八（胡弓）による演目の総称で、三者の共演を三曲合奏と呼びます。それぞれの楽器はルーツが異なるものの、互いにその音色を奏でる事で、古典曲から現代曲まで音楽世界にゆたかな広がりを与えます。この映像では、それぞれの楽器の歴史的背景や特色を紹介するとともに、演奏を行い、三曲による邦楽の魅力を改めて身近に感じてもらいたいと思います。

「出演者」

出演者は公益社団法人日本三曲協会に所属する正会員で、人間国宝をはじめとした、当代一流の演奏家に日々指導を受けている演奏家です。全国各地の学校公演にも力を入れており、児童生徒の皆さんとの交流を楽しみにしています。

「演奏曲目」

演奏曲目は、江戸時代を中心に作曲された古典を中心としながら、明治以降に洋楽の作曲法を取り入れて作られた新日本音楽、そして現代に作曲された、馴染み深い楽曲などです。今回は児童の皆さんとの合唱を想定して和楽器編成のために編曲された「ビリーブ」を演奏します。過去には、それぞれの学校の校歌を編曲して、皆さんと共演したこともありました。和楽器を身近な音楽に取り入れる発想も生まれますので是非イメージを膨らませてみてください。

ワークショップ及び本公演の様子です。

本事業にて行われてきた写真です。教育現場における実際の活用を念頭に実施予定です。子供にも本物の和楽器の演奏を楽しく学習できるような内容になっています。また、当団体で制作した音楽教師向けのテキストを用いることにより、事業実施前後に後音楽科教員による予習や指導を行う事も可能です。

和室でのワークショップ

多目的室でのワークショップ

音楽室でのワークショップ

体育館でのワークショップ

多目的室での鑑賞会

体育館での鑑賞会

鑑賞会での楽器説明

鑑賞会での休憩時間の触れ合い

三曲

「箏曲」「地歌」「尺八楽」の3つのジャンルの音楽を「三曲」と呼びます。これらは箏、三弦（三味線）、尺八又は胡弓という楽器を使った音楽です。また、「箏曲」と「地歌」については、楽器を演奏しながら歌を唄うこともあります。

箏曲

京都で三弦の名人とされた八橋検校は、江戸で箏を学んで「箏曲」をつくりました。箏を弾きながら歌う音楽が中心で、17世紀の中頃には親しみやすいように曲や楽器を工夫したおかげで、どんどんと世の中に広まっていきました。そのようななかで、生田検校と山田検校という二人の名人たちが活躍し、その弟子たちは後世それぞれ「生田流」「山田流」という流派を名乗り、現在まで伝えられています。

地歌

江戸時代のはじめの頃（17世紀前半）に、京都や大阪を中心に、三弦（三味線）を弾きながら歌を唄う音楽として「地歌」がつくられました。箏曲と同じく「検校」や「勾当」という官位を受けた、盲人音楽家達が多くの名曲を作り、別のジャンルの音楽で演奏されていた箏と三弦が合奏するようになりました。箏と三弦の結びつき、さらには胡弓や尺八とも繋がり、地歌はより豊かな音楽性を持って、現在まで伝えられています。

尺八楽

現在私たちが使う尺八は、鎌倉時代の終わりの頃に日本に伝えられたとされています。江戸時代には、虚無僧や武士などが中心となって様々な仏教音楽がつくられました。また、江戸時代の中頃からは箏や三弦（三味線）との合奏がされはじめ、明治時代以降にはさらに盛んにされるようになり、仏教音楽とともに尺八音楽として現在まで伝えられています。

公益社団法人日本三曲協会

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，(邦舞)，演芸

申請する区分に，○を付してください。　(A区分のみ)・A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　あ り ・(な し)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじんにほんぶようきょうかい 公益社団法人日本舞踊協会		
代表者職・氏名	会長近藤誠一		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒104-0054 東京都中央区勝どき 2-18-1-210 (都営大江戸線勝どき駅)		
電話番号	03-3533-6455	ＦＡＸ番号	03-3533-8768
ふりがな 公演団体名	こうえきしゃだんほうじんにほんぶようきょうかい 公益社団法人日本舞踊協会		
代表者職・氏名	会長近藤誠一		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒104-0054 東京都中央区勝どき 2-18-1-210 (都営大江戸線勝どき駅)		
制作団体設立年月	昭和 30 年 12 月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	会長/近藤誠一　副会長/織田紘二　古井戸秀夫　常任理事/吾妻徳穂、井上八千代、尾上墨雪、藤間藤太郎、若柳壽延 理事/猿若清方、中村梅彌、西川箕乃助、花柳寿美、花柳基、坂東勝友、藤間勘右衛門、松本幸四郎、水木佑歌、山村友五郎 監事/若柳宗樹、中原徹	構成員／満 15 歳以上の日本舞踊家で、協会所属流派の名取であること。 加入条件／この法人の目的及び事業に賛同し、正会員 2 名の推薦を得ること。 会員数/ 4,164 名　支部/26 支部	
事務体制の担当	(専任)・他の業務と兼任	本事業担当者名	城後一朗・山本真純
経理処理等の監査担当の有無	(有)・無	経理責任者名	栁原幸子

制作団体沿革	昭和24年に任意団体として発足。昭和30年に社団法人として設立認可。以来63年にわたり、日本舞踊の普及発展をもって我が国の文化の発展に寄与することを目的としてさまざまな事業に取り組んでいる。平成 24 年 4 月に内閣府より公益社団法人として認定を受け、今日に至る。		
学校等における公演実績	東京都主催「キッズ伝統芸能体験」に協力団体として平成 20 年度より参加。東久留米総合高校定時制課程でのワークショップ（平成 20～23 年）、そのほか（公社）日本芸能実演家団体協議会主催の子供向けワークショップに多数参加協力。平成 27 年度からは、アーツカウンシル東京主催、東京都助成・協力の都内の小中高校にて子供向けプログラム「子供のための伝統文化・芸能体験事業」（実演とワークショップ）を、平成 28 年度からは、新宿区教育委員会主催の体験プログラム「伝統文化理解教育事業」にて小学生を対象とした日本舞踊のワークショップを実施中。また当協会の全国各支部・ブロックでも多数の子供向けワークショップを実施している。		
特別支援学校における公演実績	鹿児島県立串木野養護学校（平成 19 年度本物の舞台芸術体験事業） 香川県立聾学校（平成 23 年度次代を担う子どもの文化芸術体験事業） 町田市立つくし野中学校特別支援級（平成28年度文化芸術による子供の育成事業・ワークショップ） 都立八王子東特別支援学校（アーツカウンシル東京主催、平成28年度「子供のための伝統文化・芸能体験事業」） 岡山県立岡山支援学校（平成 30 年度文化芸術による子供の育成事業・ワークショップ・本公演）		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	（有）・無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有・（無）
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	（有）・無
		※公開資料有の場合 URL	Youtube（限定公開） https://youtu.be/q0YLst1aZ2Y
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　【公演団体名　公益社団法人日本舞踊協会 】

対　　象	小学生(~~低学年~~ ・ 中学年 ・ ~~高学年~~)　・　中 学 生					
企画名	「ひらけ！日本舞踊のとびら」					
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	常磐津「京人形」「飛び出す！日本舞踊玉手箱」 プログラム構成･演出･振付･脚本:(公社)日本舞踊協会学校公演委員会					
著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演　目　概　要

「ひらけ！日本舞踊のとびら」

“みる・きく・おどる”をキーワードに日本の伝統芸能である日本舞踊を楽しく体験しながら学んでもらいます。

初めて触れる日本舞踊を楽しく学び体験してもらえるよう司会者と一緒に日本舞踊のとびら【みる部屋･きく部屋･おどる部屋】を開いていくという趣向で展開します。
最初に出演者が舞台に勢揃いし、ご挨拶（口上）からプログラムがスタートします。

★日本舞踊とはどんなもの？みんなで日本舞踊家の踊りをみてみよう！
日本舞踊家の実演を鑑賞するほか、“お辞儀・立ち座り・拍子を踏む”などの日本舞踊の基本的な所作を体験します。
★邦楽器について学ぼう！
日本舞踊の伴奏音楽である常磐津(語り、三味線)、鳴物（小鼓、大鼓、締太鼓、笛など）の特色や音色の魅力を演奏や踊りの実演を通して発見してもらいます。
★四季の風物の表現や踊りを体験！
生演奏に合わせて全員で日本舞踊を踊ります。

※本プログラムの一環として、公演の前後に質疑応答の時間を設けるなど、
ご要望に応じて事後学習の機会を設けることも可能です。

《鑑賞演目》

常磐津「京人形（きょうにんぎょう）」

常磐津「京人形」

江戸時代後期に初演され、今もなお親しまれている踊りです。
憧れの女性にそっくりの人形（京人形）をつくった甚五郎。
真心をこめてつくったその京人形があるきっかけで動き出す、という楽しい演目です。
鑑賞の前後には、踊りの内容や見どころを実演も交えながら分かりやすく解説。

「飛び出す！日本舞踊玉手箱」…日本舞踊家７名と演奏家 10 名による群舞

この公演で学んだ様々な日本舞踊の要素を盛り込んだオムニバス作品を鑑賞します。

演目選択理由	初めて日本舞踊に触れる児童・生徒にも視覚的・内容的に楽しく、日本舞踊の表現の多彩さを感じてもらえるような作品を選定。 また、日本舞踊の所作の美しさや独特の表現をより効果的に体感してもらうため、解説を交えた体験コーナーを鑑賞の前後に設けています。 ★鑑賞演目の「京人形」は、登場人物が人形のような身振りで踊る「人形振り」と人間らしくしなやかに踊る場面を舞踊家が踊り分けるところが見どころです。ユーモラスな動きと日本舞踊独特の美しい動きにご注目ください。衣裳、かつら、化粧も行う本格的日本舞踊の鑑賞です。 ★「飛び出す！日本舞踊玉手箱」は、“みる・きく・おどる”各部屋で日本舞踊について児童・生徒が学んだことが凝縮された作品です。学校での日本舞踊普及事業のために協会が制作し、好評を得ている作品で、この公演用にアレンジを加えて上演いたします。		
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	司会者も子供たちと同じ目線で共に日本舞踊を学んでいくという設定です。各コーナーで登場する出演者に司会者が疑問や質問をなげかけていき、一緒に体験するという趣向で展開します。また、体験は、全児童・生徒が体育館のフロアで、日本舞踊の基本的な所作や美しい表現を学び、邦楽器の生演奏に合わせて踊ります。 ステージ上で出演者が解説を交えながら見本をみせるほか、体育館のフロアでも日本舞踊家が児童・生徒の間近で、直接指導します。		
出演者	西川扇衛仁・花柳基はるな ほか 日本舞踊家 全10名、邦楽演奏家 全10名 ＊日本舞踊家は、文化庁と当協会共催事業のコンクール公演「各流派合同新春舞踊大会」で受賞歴のある若手の実力舞踊家が出演。邦楽演奏家も演奏会、舞踊公演等、第一線で活躍中のメンバーが出演します。		
公演出演予定者数 （1公演あたり）	出演者: 20名 スタッフ: 21名 合　計:41名	機材等 運搬方法	積載量　3t～4t 車長　10m 台数　3台

【公演団体名　公益社団法人日本舞踊協会 】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(無) 会場設営の所要時間 (3.5 時間程度)
<table>
<tr><td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr>
<tr><td>8時頃</td><td>8 時～11 時半</td><td>13 時頃～15 時頃</td><td>10 分</td><td>15 時半～17 時</td><td>17 時頃</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ：60名程度での実施を想定(※1学年程度) ※60名以上の場合、応相談
本公演：～500 名程度(※500 人以上の場合は、体育館の広さに応じて対応可能)</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>「浴衣を着て日本舞踊を踊ろう！」
●日本舞踊の基本的な所作を体験
●踊りの体験　～役になりきって生演奏で踊ろう～

※実技が中心のプログラムですが、質疑応答や給食時間等を利用した懇親タイム等のご要望があれば柔軟に対応いたします。保護者や地域の方々の観覧も歓迎いたします。
（使用曲：「風神雷神」　作曲：渡部進　作調：藤舎呂凰　制作：公益社団法人日本舞踊協会）
 </td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td>日本舞踊は踊りや音楽などさまざまな要素で成り立っている芸能です。実際に浴衣を着て、所作を体験することで、現代ではなかなか学ぶことのできない日本人ならではの所作の美しさを発見してもらいます。体験はお囃子の生演奏で行うことで、邦楽器の魅力や音に合わせて踊る楽しさを体感してもらいます。また、実演家によるデモンストレーションを間近で鑑賞することで、長い伝統を受け継ぐ日本舞踊や日本舞踊家に対する関心を持ってもらいます。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td>特別支援学校での実施の場合は、特に体を使い、日本独特の音に触れ、生演奏に合わせて踊る楽しさを中心としたプログラム構成にします。また出演者と子どもたちが直接対話し、触れ合う時間を増やします。事前に過去の公演映像をご覧いただき、公演時間や体験内容等は、担当の先生とご相談の上、設定いたします。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1204	分野	伝統芸能	種目	邦舞	ブロック		区分	A区分
公演団体名	公益社団法人　日本舞踊協会				制作団体名	公益社団法人　日本舞踊協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	2室	条件	舞踊家・スタッフ用1室（約20名＋衣裳や備品）・演奏家用1室（10名＋楽器）・できるだけ体育館に近く、水場が近い教室が希望です。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			4tトラック　2台		3tトラック　1台		
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			機材が多く、重量があるため、横づけが可能で体育館が1階であると理想。横づけ不可、体育館が2階または地下1階の場合、応相談。				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			※20m以内…搬入口の環境（搬入口の広さ・数・階段の有無）によっては、スタッフの増員が必要です。				
	可	搬入経路の最低条件			体育館ができるだけ1階にあり、階段のない経路が望ましい。（スタッフを増員することで対応可能）				
		理由			機材が多く、重量があるため。				
	不可	設置階の制限＊			3階以上は不可。 エレベーターがあっても所作台（舞台）を運ぶことが困難なため、1階が望ましい。2階・地下1階は応相談。				
	不可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1.5m		高さ	1.8m		
WSについて	可	参加可能人数		60名程度での実施を想定（※1学年程度） ※60名以上の場合、応相談					
	可	学年の指定の有無＊		あり	指定学年＊		中学年以上		
	可	所要時間の目安 単位：分		約100分（授業の2校時分＋休憩時間分）					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		～500名程度（体育館の広さにもよります）					
	可	舞台設置場所＊		ステージ上・フロアの両方					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	10.8m	奥行	6m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊			要（楽器をもって移動するため2人ほど同時に通れるスペースがあれば理想）			
	可		舞台袖スペースの条件＊			備品を寄せていただく（2人ほど同時に通れるスペースがあれば理想）			
	―		緞帳＊	不要		バトン＊	不要		
	―	遮光(暗幕等)の要否＊		不要	理由	あれば効果的だが、なくても実施可。			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	可		ピアノの事前調律＊		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量		100A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	―	各会場（体育館・ホール等）の環境に合わせて、多少は調整可能です。下見の際、確認させていただきます。							
	―	ピアノは舞台袖に移動をお願いします。（フロアに置いてある場合は、体育館の端にご移動願います）							
	―	巡回行程および準備の都合上、本公演は午前中に仕込みを行い、午後に公演を行います。学校や地域のやむを得ない事情により、午前中開演の公演となった場合は、前日仕込みまたは早朝（6時頃）から準備を行う場合があります。							

会場図面(表記単位:メートル)

※トラック3台は、朝(～10時頃)と終演後(15時頃～17時)の作業時は、搬出入口に横付けさせていただきたく、ご了承願います。
(搬出入口付近に同時に3台の停車が難しい場合は、1台ずつ入れ替えて作業を行います。)

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		機材が多く、重量があるため、横づけが可能で体育館が1階であると理想。横づけ不可、体育館が2階または地下1階の場合、応相談。		
横づけができない場合の搬入可能距離		※20m以内…搬入口の環境(搬入口の広さ・数・階段の有無)によっては、スタッフの増員が必要です。		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

令和３年度「文化芸術による子供育成総合事業」　公演団体名：公益社団法人日本舞踊協会

「ひらけ！日本舞踊（にほんぶよう）のとびら」

春夏秋冬の美しい季節の中で、日本人が育くんできた細やかな心や洗練されたしぐさ。
日本舞踊は、そんな日本人の人や自然を想う心を踊りにしてあらわしたものです。
今回のワークショップと本公演では、「日本舞踊」の鑑賞や所作の体験を通じて、
こどもたちに日本の長い歴史・伝統の中で育まれてきた日本人ならではの表現の豊かさや
日本独特の音に合わせて踊る楽しさを体感してほしいという願いをこめ、プログラムを構成しました。
公演では、“みる・きく・おどる”をキーワードに楽しい日本舞踊の世界にご案内します！
この機会が心に残る体験となるよう、学校の皆さんと協同で進めてまいります。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

ワークショップ

●浴衣を着て、正座、お辞儀、立ち座りなどの
　日本舞踊の基礎的な所作（動き）を学ぼう！
●「風神雷神」の役になりきって生演奏で踊ろう！

本公演

鑑賞や体験を通して、日本舞踊を楽しく学ぶプログラム。【みる・きく・おどる】部屋のとびらを開いていきます！

踊り、音楽、衣裳やかつら、化粧、小道具、大道具。日本舞踊の魅力を間近で感じよう！

～鑑賞演目の紹介～

常磐津（ときわず）「京人形（きょうにんぎょう）」

江戸時代後期に初演され、今もなお親しまれている踊りです。
お人形が動き出す…？ 一人の舞踊家が、人形のコミカルな
踊りと女性の踊りを踊り分けるところが見どころです！

「飛び出す！日本舞踊玉手箱（にほんぶようたまてばこ）」

公演のフィナーレを飾るこの演目は、日本舞踊家と演奏家による
オムニバス作品で、学校での授業用に当協会が制作・各所で好評を
得ている群舞です。踊りと音楽の魅力をご堪能ください！

プログラム構成・演出・振付・脚本：（公社）日本舞踊協会学校公演委員会

《本公演日の１日の様子》

～公演の感想～

私は、今回の日本舞踊公演で、感じた事や思った事が二つあります。

一つ目は一つ一つの動きに意味がある、という事です。これは、見たりおどったりして分かった事です。「さくら」は、おせんすを花びらがまうようにして動かすことで、さくらを表します。扇は、波のように上下に動かして表します。このように、一つ一つの動きに意味があると分かりました。

二つ目は、日本の文化を守るという事です。日本舞踊公演で、おどりを見せてもらい、「日本の文化ってこんなに美しいんだ！」と、あらためて知りました。このような美しい日本の文化を守っていきたいです。

あのと、児童会長として日本の文化の美しさを教えてもらった方たちにお礼の言葉が言えてとてもうれしかったです。

この日本舞踊公演があり、日本の文化に興味をもてて良かったです。これからは、日本の文化を大切に生活したいです。

「本当に、ありがとうございました。」

止まっているところはしっかり止まっていたり、激しい動きをしていたので、とても格好良くて見入ってしまいました。

楽器の解説がとても分かりやすくて、楽器1つで物語のイメージがとても変わっていて、「こんなにイメージが変わる」と知ってとてもびっくりしました。

せんすを持って踊る時に、気持ちをイメージしながら踊ることで、人にも伝わってくるから、気持ちはとても大切だと知りました。

踊っている人の姿勢がとてもきれいで、姿勢をくずさないように注意しながら歩いてもぐらぐらしてしまうのに、激しい動きをしても、ゆっくり動いてもぐらぐらしていなかったところが格好良かったです。

同じ楽器でも、演奏のやり方一つで変わったり、別の楽器と一緒に演奏することで物のイメージを強めていることを知りました。

長唄を鑑賞することは初めてで、最初はどんなことをやるのか分からなくて、興味がなかったけれど、今日近くで見てみて、音楽と演技が一体となっていてとても格好良かったし、演技1つで空気が変わったり、イメージが変わったりして、とても楽しかったです。

また見れる時があったら、今まで学んだことを思い出しながら見れれば良いと思います。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，(演芸)

申請する区分に，○を付してください。　(A区分のみ)・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　あり・(なし)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきかいしゃ ちゅら 株式会社 CHURA		
代表者職・氏名	代表取締役　小杉奈津子		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒902-0076 沖縄県那覇市与儀368-13-1F		
電話番号	098-987-1327	ＦＡＸ番号	098-993-7890
ふりがな 公演団体名	いっぱんしゃだんほうじん おきなわかぶげきだん ちゅら 一般社団法人沖縄歌舞劇団　美		
代表者職・氏名	代表理事　小嶺和佳子		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒904-0031 沖縄県沖縄市上地2-14-19-2F		
制作団体設立年月	2000 年　4 月		
制作団体組織	役職員 代表取締役　小杉奈津子 監査役　山田泰生	団体構成員及び加入条件等 制作部 2 名、文芸部 5 名、舞台部 20 名　合計 27 名 加入条件：定期的に琉球舞踊界の中で公募し、オーデションにより選抜する。	
事務体制の担当	(専任)・他の業務と兼任	本事業担当者名	小杉奈津子
経理処理等の監査担当の有無	(有)・無	経理責任者名	小杉奈津子

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">株式会社 CHURA は、2009 年の設立以来、精力的に沖縄伝統芸能の発信を続け、日本全国での公演を展開するほか、海外公演も積極的に手掛けてまいりました。
現在まで、世界・五大陸 41 カ国 76 都市での海外公演を実施。さらに、国際共同制作公演にも積極的に取り組み、近年では琉球舞踊とアフリカの伝統音楽とのコラボレーション公演も実現させました。また、国内においては、全国の小・中・高等学校での公演、及び一般公演などを精力的に行い、国指定重要無形文化財である琉球舞踊を中心に沖縄伝統芸能の普及と創作活動を続けています。</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">2001 年より学校公演を開始、2020 年までの 20 年間で 549 公演、約 23 万人の児童・生徒にご鑑賞頂いております。
近年の実績は、下記の通りになります。
平成 27 年　1 作品　30 公演　9,484 名　　平成 28 年　1 作品 30 公演　10,379 名
平成 29 年　2作品64公演　20,059 名　　平成 30 年　1作品 38 公演　12,479 名
令和元年　2 作品　62 公演　22,221 名　　令和 2 年 2 作品 20 公演　8,000 名（予定）</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">名古屋市立南養護学校
大阪市立光陽特別支援学校
広島県立呉特別支援学校</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>（有）　・　無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>（有）　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td>https://youtu.be/KxEXAK8bF24</td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公　演　・　ワークショップの内　容　　**【公演団体名　一般社団法人沖縄歌舞劇団　美　】**

対　　象	小学生（　低学年　・　中学年　・　高学年　）　・　中　学　生
企画名	「太陽の花」―沖縄の四季を沖縄の歌と踊りと太鼓で―
本公演演目	琉球舞踊・沖縄音楽（古典・民謡）・民族舞踊・太鼓演舞
監修 演出・振付 音楽	新崎　恵子 小嶺　和佳子 宜保　和也
	公演時間（70分）休憩あり

著作権	○	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有	（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無

演　目　概　要

【今も沖縄に息づく伝統芸能】

沖縄が琉球王国と呼ばれていた時代、その文化・芸術は、独自の感性で育まれ、様々な形で表現され、現在も息づく芸能として、多くの人に継承されています。
本公演では、琉球王朝時代から現在まで継承・発展された沖縄伝統芸能の代表格といえる芸能をご覧頂きます。

見所ポイント ①　沖縄の芸能がオムニバスで楽しめる！

見所ポイント ② 分かりやすい解説つき！

琉球舞踊の歴史や意味、衣装や見所、物語の内容について、子供達にわかりやすく説明します。

見所ポイント ③ 生演奏を楽しめる！

録音した音源ではなく、沖縄でも選りすぐりのプロの演奏者が、会場で生演奏いたします。沖縄の楽器を実際に見て聞いて、三線・笛・太鼓など、迫力ある演奏を楽しむことができます。

見所ポイント ④ 子ども達との楽しい共演！

衣装やメイク、小道具などを実際に身につけ、沖縄のお盆のシーンを体験できます。伝統芸能のエイサーを共に演武し、再現いたします。

【プログラム】

【オープニング】

① 四つ竹（よつたけ）（古典女踊り）

祝儀舞踊の代表作。
南国沖縄を象徴する赤い花、青い空と波打つ白い高波をモチーフにした「花笠（はながさ）」をかぶり、伝統の染色技法で作られた「紅型（びんがた）」を身にまといます。手には四枚の竹を持ち、カスタネットのように打ち鳴らしながら、歓迎の喜びを表現する華やかで美しい舞踊です。

【季節は冬―男女が出合い恋に落ちるー】

② 加那ヨー天川（かなよーあまかー）（雑踊り）

愛し合う男女の愛の印である花染めの手ぬぐい（ティーサージ）。軽快なリズムにのって恋のしぐさを明るく表現した踊り。随所に技巧に富む、自由奔放な振りがみられます。舞踊でお互いの思いが表現されており、二人の会話がまるで聞こえてくるようです。

【季節は、春 ～ 結婚式】

③ かぎやで風（ふう）（古典祝儀舞踊）

沖縄の結婚式と祝宴の座開きとして踊られる舞踊です。
色鮮やかな衣装を身にまとい、獅子頭や花を持って二人の門出を祝い舞います。

④ 武の舞（ぶのまい） （創作空手男踊り）

沖縄発祥の空手を舞踊に取り入れた武の舞は、空手の型や、武器を使う古武道の型を音楽に合わせて演じる沖縄独特の舞踊です。
三線と太鼓音に合わせて踊る、武の技を使う勇壮で力強い舞は圧巻です。

【夏 ～ お盆の季節がやってきて、あの世からご先祖様が降りてくる！】

⑤ 獅子舞（ししまい） （伝統芸能）

沖縄各地に伝わる獅子舞は、中国から伝わったものといわれ、百獣の王・獅子を舞い表すことによって、悪霊を祓い、五穀豊穣と繁栄を祈願します。
頭と胴体を二人の人間が息を合わせて操る獅子は、まるで本物の生き物のようです。
子供達も躍動感ある獅子舞に興味津々で、会場全体が盛り上がる場面です。

⑥ アンガマー （八重山諸島伝統芸能）

あの世の先祖ウシュマイ（お爺）とウミー（お婆）が現世に現れて、家々を訪問。珍問答や踊りなどで祖先の霊を供養する石垣島独特の伝統行事です。
お面をつけて踊る仕草は愛らしく、仲睦まじいお爺とお婆の陽気でコミカルな踊りは笑いを誘います。

⑤ エイサー （伝統芸能） ～ 児童・生徒のみなさんとの共演 ～

エイサーは、旧暦のお盆の最終日に祖先をあの世へ送り出す念仏踊りです。毎年、旧盆が近くなると各公民館からドンドンと太鼓を打つ音が聞こえ、沖縄の夏の風物詩といえます。エイサーを観て感じる高揚感を沖縄の言葉では“チムドンドン”と表現し、太鼓の音やバチさばき、大太鼓や締め太鼓には沖縄の独自性が映し出されます。

ワークショップで習ったエイサーを、いよいよ発表！全校生徒も一生懸命応援します。

⑥ 歌(うた)・三線(さんしん) （沖縄の島唄や民謡）

どこか懐かしくて、楽しくなる沖縄の音楽を、三線と歌でお届けします。子供たちと、一緒にハヤシ言葉（合いの手）を入れながら楽しめる歌のコーナーです。

【季節は、秋 ～ 収穫の時期。きつい仕事も歌や踊りで元気に表現】

⑦ マミドーマ（八重山芸能：雑踊り）

沖縄県八重山諸島では豊年祭で奉納される踊り。クワや鎌（カマ）を手に、愉快でユーモラスに庶民の生活を再現した農耕踊りです。

大変な畑仕事も、歌いながら楽しく行う、沖縄人々の陽気な性格が表れた作品です。
笑顔で働く姿に、思わづ、つられて笑みがこぼれる一幕です。

	⑧ カチャーシー（フィナーレ） 沉縄では、祭りや結婚式など祝い事の最後に、参加者全員でカチャーシーを踊り、皆で今日の良き日の喜びを分かち合います。 メンバーと子供達、そして先生も！みんな一緒になって踊り楽しむフィナーレです！
演目選択理由	芸能の息づく島沖縄では、多くの子ども達が、小さな頃から日常的に伝統芸能や音楽に携わり、太鼓を叩き、三線の音色を聞き、祭事ある地域コミュニティーで人間関係を学び、居場所を得ています。沖縄では昔から「芸能が子どもたちの心と人生を豊かにする」といわれ、芸能を身近に肌で感じる機会がたくさんあります。その中で、子供達の興味ある演目を選び、日本全国の同じ年齢の子ども達に紹介することにより、その子供達が、自分の地元の芸能に興味を持ち、文化を知ることにより、子供自身が地域に溶け込むきっかけになってくれればと、期待を込め、演目を選択いたしました。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	沖縄の生きた伝統芸能・琉球音楽の要素を含めた演目での共演を目指します。 1.共演・参加・体験演目　（ワークショップを体験した児童・生徒の参加について） 1）　沖縄民謡　「安里屋ユンタ」でハヤシ言葉（囃子） 2）伝統芸能　「エイサー」太鼓グループによる太鼓演舞 3）伝統芸能　「エイサー」チョンダラー役による自由に練り歩く演舞 4）手踊りカチャーシー 本公演演目の「お盆」の再現シーンでは、ワークショップを体験した子ども達が中心になって出演していただきます。 実施校児童・生徒・先生方（約10～30名）までご出演頂きます。 三線の音色に合わせて、太鼓を打ち鳴らし、かけ声（囃子）をかけます。 躍動と一体感を感じられる伝統芸能となっています。 （衣装・道具の体験内容） 1）エイサーのハッピを身につける。 2）締め太鼓・パーランクー（小さな太鼓）を実際に持つ。 3）チョンダラー役は、実際に顔に化粧を施し、クバ扇（沖縄の民具：クバの葉の扇）を持って、エイサーを踊る児童の周り、全校生徒の周りを練り歩く。

<table>
<tr><td></td><td colspan="3">
2.共演・参加・体験演目
手踊りカチャーシー（全校生徒の参加）公演中、簡単な手踊りをレクチャーします。
「お盆」のシーンと公演の最後の合計2回、リズムに乗って楽しく踊って頂きます。
基本的に沖縄のリズムに乗って自由に踊る踊りなので、初めての子ども達でも可能です。</td></tr>
<tr><td>出　　演　　者</td><td colspan="3">舞踊：小嶺和佳子　他７名、地謡・民謡：宜保和也　他３名。【別紙：メンバー（予定表）】</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出 演 者：　12名
ス タ ッ フ：　5名
合　　計：　17名</td><td>機 材 等
運搬方法</td><td>積載量　　2t
車 長　　7m
台 数　　1台</td></tr>
</table>

【公演団体名　一般社団法人沖縄歌舞劇団　美　】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。

会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安

前日仕込み(　有　・(無)　)　会場設営の所要時間(　　4時間程度　)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
9時	9時～　13時	13時30分～14時50分	なし	15時～17時	17時

※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。

児童・生徒の参加可能人数

ワークショップ	30名程度が理想です。※状況により、ご相談は可能です。
本公演	～1000名程度(共演人数30名以下)※状況により、ご相談は可能です。

ワークショップ実施形態及び内容

「エイサー(太鼓演舞)を踊ろう！」

沖縄民謡「安里屋ゆんた」の掛け声“サーユイユイ”に合わせて、演舞を行い、全員で唄の掛け合いをします。

・太鼓3種類を用意します。(パーランクー ・ 締め太鼓 ・ 大太鼓)

パーランクー

締め太鼓

大太鼓

チョンダラー

上記、3 種類の太鼓と道化役のチョンダラーの振付などを指導致します。

・伝統芸能「エイサー」の所作やリズムを学び、定番曲に合わせて踊ります。

※子供たちにもわかりやすく、覚えやすい、繰り返しのある振付です。
はじめは、曲にのってすぐに踊ることが困難でも、繰り返すことにより踊れるようになる楽しさが体験できます。

	「カチャーシーを踊ろう！」 沖縄の人ならだれでも踊れる、手を左右に振るだけの簡単な手踊りです。 基本的に決まった形はありません。自由に踊れる楽しい踊りなので、初めての子供たちもすぐに覚えることができます。
ワークショップ実施形態の意図	エイサーは、お盆の最終日（旧暦7月15日）に行われる、「祖先をあの世へ送り出す」念仏踊りです。琉球舞踊と同じく古い歴史のある踊りです。 近年では、運動会の演舞にも取り入れられるほど有名になりましたが、祖先崇拝の強い沖縄では、お盆の大切な行事として大切にされています。踊りながら集落を練り歩く（道じゅねー）は、各家の無病息災や家内安全、繁栄を祈り、祖先の霊を供養する為に行われます。 この演舞を学ぶことによって、子供たちが祖先や両親への感謝の心を深めると同時に命を授かったことの大切さに気づいてほしい。また、生活の中に伝統芸能を取り入れ、喜怒哀楽を踊りの中に込めて、豊かな人間性や生きる力を育むための学びとなればと思います。 また、今、教育の現場ではダンスなどが必修となっていますが、楽しみながら体を動かし、感情を表現する言葉を超えたコミュニケーションなどへの気づきとなれば幸いです。
特別支援学校での実施における工夫点	特別支援学校で行う際には、状況にあった振り付けと音楽を用意してエイサーのワークショップを行います。 カチャーシーは障害のある子どもに対してもリズムを感じ取って楽しんで参加頂けます。 身体的障害を持つ子どもでも、三板（サンバ）というカスタネットに似た楽器や、小さな太鼓のパーランクなどを持ってもらい、参加して頂きます。 エイサーへのワークショップ参加が厳しい場合は、カチャーシーのウエイトを多くし、ワークショップでも生演奏の唄と踊りで楽しんで頂きます。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

【公演団体名　沖縄歌舞劇団　美】

メンバーリスト（予定）

舞踊　：　小嶺　和佳子

舞踊　：　比嘉　一恵

舞踊　：　新里　春加

舞踊　：　徳元　美幸

舞踊　：　仲嶺　麗子

舞踊　：　與那國　惠

舞踊　：　新川　博敏

舞踊　：　比嘉　フェルナンド

演奏　：　宜保　和也

演奏　：　室井　恒慈郎

演奏　：　金城　安惠

演奏　：　大城　淳紀

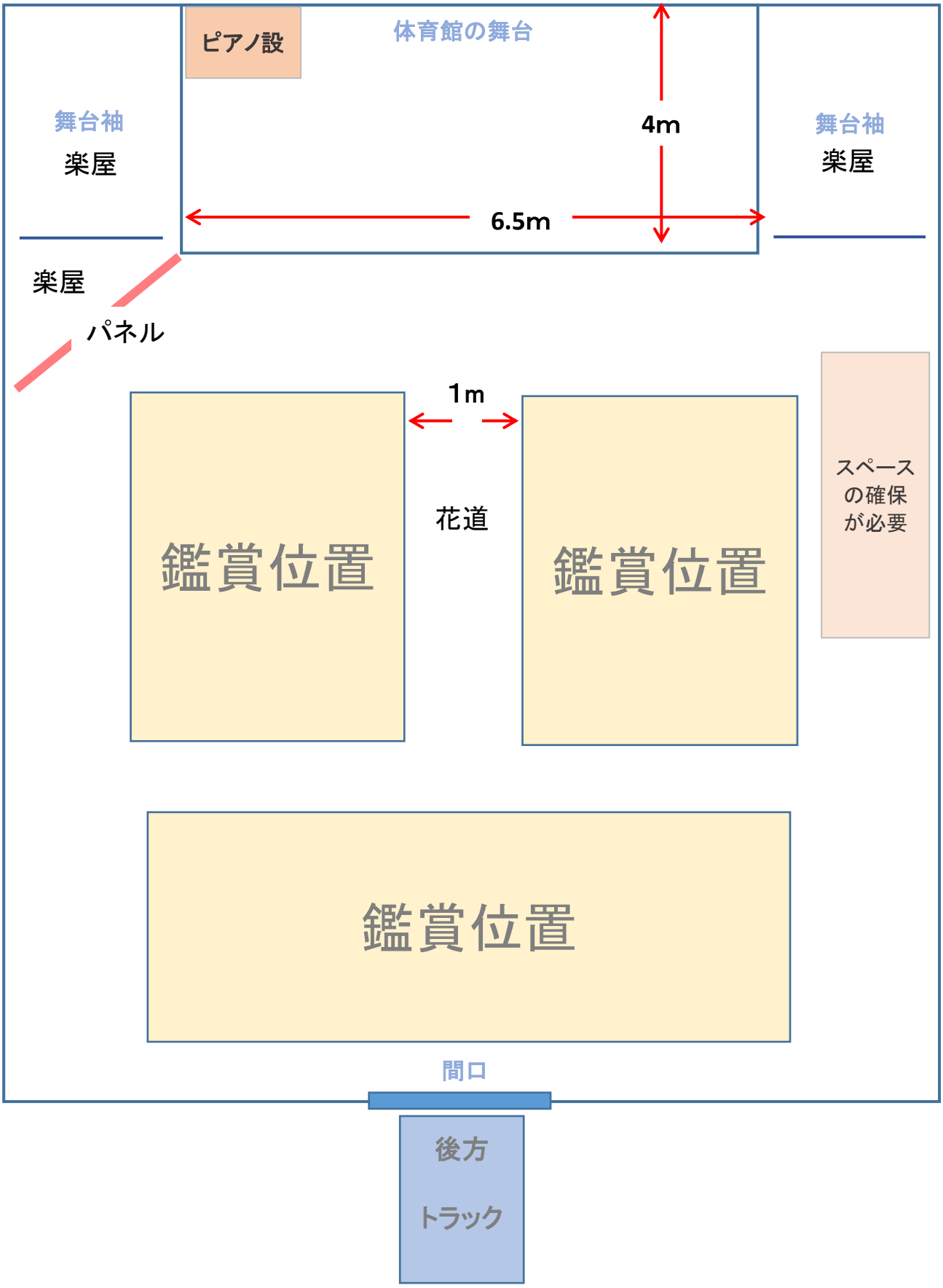
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1310	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック		区分	A区分
公演団体名	一般社団法人　沖縄歌舞劇団　美				制作団体名	株式会社　CHURA			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	―	必要数＊	不要	条件					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊				2tトラック　1台		中型バス　1台	
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ				2tトラック			
	可	搬入車両の横づけの要否＊				要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊				10m以内			
	可	搬入経路の最低条件				・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。 ・2階以上の場合、エレベーターがあれば望ましい。 なくても搬入可能だが、要相談。			
		理由				音響・照明・舞台の大道具を搬入するため。			
	―	設置階の制限＊				エレベーターの設置等があれば2階以上も可			
	不可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m			高さ	2m	
WSについて	可	参加可能人数		30名程度が理想。上限は、ご要望によりご相談可能です。					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊		なし		
	可	所要時間の目安 単位：分		150分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		～1,000名程度					
	可	舞台設置場所＊		体育館のステージ上					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	6.5m	奥行	4m	高さ	4m	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊			要			
	可		舞台袖スペースの条件＊			袖に荷物がない状態			
	可		緞帳＊	要		バトン＊	要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	演出上、可能な限り遮光したい。暗幕がなければ、こちらで準備します。			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		60A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	―	バスが、学校内に停車できない場合、学校外に停め、退校時間に戻ってきてもらいます。							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内が望ましい		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

沖縄歌舞劇団 美
Okinawa Song and Dance Theatre CHURA

てぃーだ 太陽の花 はな

沖縄歌舞劇団 美とは

1998年設立。華麗さと力強さを兼ね備えたプロフェッショナルな歌舞劇団として、 出身・性別・流派・世代を超え、個性あふれる選び抜かれたメンバーで構成されます。

沖縄歌舞劇団 美の主な活動内容

国指定重要無形文化財である琉球舞踊の継承を重んじ、伝統を生かした数多くの作品を創作しています。
結成２０年間で４１ヵ国・７５都市での文化庁、芸術文化交流・海外派遣公演を成功させ、高い評価を受けます。
また、日本全国の小・中・高等学校での学校公演、および一般公演を精力的に行い、文化庁主催・文化芸術による子供の育成総合事業では、令和２年まで６年連続採択された「沖縄の四季を唄と踊りと太鼓で贈る・太陽の花」巡回公演が、全国の小中学校において現在も継続中です。近年は、沖縄県内の小学校で上演している児童演劇作品「あらしのよるに」にも取り組むなど、多彩な創作活動に邁進しています。

世界5大陸41ヵ国75都市の公演実績

国内公演実績

小・中学校・福祉施設・地方公演合わせて

523公演

約26万人の方にご鑑賞頂きました。

エキサイティングオキナワ『太陽の花』プログラム

冬に出会い、春に結ばれ子供が生まれ、夏は先祖を敬い、秋には夫婦（家族）と仲間たちで実りの収穫を助け合う。そんな沖縄の人々の暮らしを、三線と太鼓、踊りと唄の調べにのせて物語を綴ります。

1 オープニング　四つ竹（古典舞踊）

祝儀舞踊の代表作。南国沖縄を象徴する赤い花、青い空と白い波をモチーフにした「花笠」をかぶり、伝統の染色技法で作られた「紅型」を身にまとい、手には4枚の竹を持ちカスタネットのように打ち鳴らしながら、歓迎の喜びを表現します。

四つ竹

冬

2 出会い　加那ヨー天川

愛し合う男女の愛の印である花染めの手ぬぐいを持ち、軽快なリズムにのって恋の仕草を明るく表現した踊り。

春

3 結婚式 ～祝宴の舞～　かぎやで風

祝宴の座開きとして踊られる祝儀舞踊。金銀の扇子を持ち、色鮮やかな衣装を身にまとい、ゆっくりとした踊りです。

獅子舞

武の舞

空手や古武道を取り入れた琉球舞踊。サイやヌンチャクを使う勇壮で力強い舞です。

武の舞

4 誕生　生まれて来た子供へ贈る子守唄

夏

5 獅子舞

沖縄各地に伝わる獅子舞は、中国から伝わったものと言われ、悪霊を払い、五穀豊穣と子孫繁栄を祈願します。

6 お盆　アンガマー

石垣島独特の伝統行事、あの世から来たお爺さんとお婆さんをお面をかぶり演じます。

アンガマー

7 念仏踊り　エイサー

生徒参加

旧暦のお盆の最終日に先祖をあの世に送り出す念仏踊り。大太鼓や締め太鼓などを使い高揚感を演出します。

8 沖縄の歌

沖縄は歌の島！昔から伝わる古典音楽もあり、民謡はどんどん新曲が出てきます。独特な音階で奏でられる音楽をお楽しみください。

秋

9 秋の収穫　マミドーマ

クワやカマを手に、愉快でユーモラスな庶民の生活を再現した農耕舞踊です。

10 エンディング　カチャーシー

宴会や舞台の「締め」に踊る、沖縄では簡単でポピュラーな舞。